

Lighthouse Ministry International

勝利を得る
霊的
戦い

“ 神の子が現われたのは、悪魔のしわざを
打ちこわすためです。 ”

1 ヨハネ 3:8c



Japanese

FORWARD BY DANIEL SZMIOT

2017 marks the 40th anniversary of the start of Lighthouse Ministry. As in all wars, soldiers continue to fight the battle for the body, mind, will, and emotions. We as Christian soldiers fight an unseen enemy I call personalities without bodies looking for someone to influence and control.

Who is this enemy of our souls? Satan and his dominions. For the weapons of our warfare are divinely powerful for the pulling down of strongholds and casting out of imaginations. To our evangelical brothers this material has overtones that we think everything is an evil spirit, the demon behind every bush mentality; to our charismatic brothers who think everything supernatural is automatically from God, unknowingly may court many counterfeits; to our professionals, with all due respect, medical doctors and psychologists who think you can medicate, counsel and rehab evil is short sighted. In no way do we discount sin, freewill, forgiveness, wisdom, prayer and faith, but suggest that to some a temptation and thought is to another a bondage and stronghold of the enemy.

This study and procedure manual will teach you how to fight and reclaim what is yours as a Christian. God did not raise us up to be more than conquerors to watch us lose. I believe spiritual warfare and the authority of the believer is the best kept secret in Christianity, the missing piece to the Christian puzzle.

On October 7th, 1969, 7:00AM, God spoke directly to me and said, "Prepare yourself to die." I said, "Lord, forgive me and save me", just as a car came over the center line and hit us head on. One dead, one critically injured, one saved. Which one will you be?

I knew that day that God was who He said He was and He had a purpose for my life. I present to you that purpose, spiritual warfare, for those of you who are saved but are not free.

もくじ

コースの紹介	3
1章 – 一致からの生活とキリストにある地位	4
キリストにあって、私は...	
(キリストにあるあなたの身分を強くする聖書箇所)	14
“中立地点はありません...” C.S. ルイス	15
<u>悪霊が再度侵入するのを防ぐ</u>	
2章 – 神の武具	16
罪の、継続的な下向きの螺旋	19
古代ローマ軍団の武具と戦いの装備	28
3章 – 霊的戦いの中での縛ることと解くこと	31
サタンを縛るための戦いの声明	36
サタンをその名前を使って縛るための聖書箇所	37
熟考の時間内にするべき質問の領域	38
4章 – 神の国のために取り戻された場所	42
服従– 抵抗戦の手順	45
解放されたクリスチャンのアフターケア	46
家の掃除	47
4章のためのワークシート	50
5章- 心の戦いに勝つ	51
墮落のあとの刷新されていない人	53
解放前の刷新された人	55
自由になった贖われた人	56
心の戦いに勝つためのワークシート	63
6章 – 識別力を養う	66
霊的賜物、ことば、わざを吟味する	70
識別力のワークシート	72
7章 – あなたの礼拝の場所と生活を建て直す	74
エルサレムの地図	75
エズラ記からの学び	76
建て直す者のチャート	79
8章 – あなたの生活の城壁と門を建て直す	82
ネヘミヤ記からの学び	82
礼拝に関するA.W. トウザーの珠玉の文章	89
9章 – キリストの勝利に立つ—聖書箇所によるトピックごとの復習	91
ミニストリー情報	94

[このバイブル・スタディの聖書箇所は、注のない限りすべて新改訳聖書からの引用です]

コースの紹介

コースの目的: **霊的な戦いの原則を理解し、主イエス・キリストのうちにある自由を保持するためにそれを適応し、それによって神の礼拝者、神のほまれと栄光のための、生産的なしもべとなる。**

1. このコースは、自分の生活への敵の攻撃を認め、それに'抵抗' することを選んだ人のための助けとなるべきものです。これを解放のコースと呼びます；しかしながら、まだ自分の生活の中に自由を体験していない人たちにも、助けになることでしょう。
2. この学びは、解放という問題を徹底的に網羅するものではなく、むしろ、自由にされて、自由に留まり彼らの主であり救い主であるイエス・キリストの恵みと知識のうちに成長したいと強く願う人たちのためにどうしても必要な、真理と教えの一覧です。

"今日、敵の欺きの下にある人たちを解放するためにどのように戦うかを知っている打ち勝った聖徒たちの交じわりが必要とされている。クリスチャン生活は、終わりなき戦場である。主のみ前に立つその時まで、クリスチャンは武器をおろせる可能性はない。クリスチャンの生活から戦いを取り除くことは、実のないものにするものである。霊的生活は、霊的に有用なことのひとつである。なぜなら、神の霊的な敵に対して次から次へと攻撃を与えるものだからである。神がそのような戦士を起してくださるように!" ウオッチマン・ニー、霊的な人、3巻

ライトハウス・ミニストリー・インターナショナルは、主イエス・キリストの世界的なからだを解放し、霊的な戦いに備えることを促進することで主イエス・キリストに栄光を帰することを目的とした団体です。ライトハウス・ミニストリー・インターナショナルは、クリスチャン・アンド・ミッションナリー・アライアンス教団に加入した、非営利の超教派ミニストリーです。

ライトハウス解放のバイブル・スタディ、勝利を得る霊的戦いは、ミネソタ州ミネアポリスのFranz Reproductionsで印刷されました。

第一版 1990

第二版 1992

第三版 1994; 改定 1995; 1996, 2000.

第四版, 新・改定 2002. 勝利を得る霊的戦い

第五版 2003, 2004.

この学びのテキストの追加は、\$15.00の献金でお願いしています。また、ほかの資料、情報、予約やカンファレンスに関しては、下記までご連絡ください。.

Lighthouse Ministry International

P. O. Box 120297

St. Paul, MN 55112

www.lighthouseministryintl.org

メールアドレス:

Info@lighthouseministryintl.org

Ordermaterials@lighthouseministryintl.org

Appointments@lighthouseministryintl.org

Hostconference@lighthouseministryintl.org

Prayerteam@lighthouseministryintl.org

電話: 651 483 0888

ファックス: 651 483 1888

1章 一致からの生活とキリストにある地位

中心真理: 私たちの主イエス・キリストは、全宇宙でもっとも高い称号を持つ方で、私は神の子として主とともに絶対的な権威のうちに座し、サタンと地獄の軍勢の上に勝利している。
ピリピ 2: 9-11、ヘブル 1:2-4

レッスンの目的: キリストの権威と、キリストにある私の地位を通して私が受けたものを理解し、個人的に自分のものとする。

中心聖句: ルカ 10: 19

"確かに、わたしは、あなたがたに、蛇やさそりを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けたのです。だから、あなたがたに害を加えるものは何一つありません。"

エペソ 1- 2:7、コロサイ 1:13-29、コロサイ 2:1-15

A. 私たちは、この地上で暗やみの力に打ち勝つ神の権威のうちは歩むように造られました、アダムとエバの罪によって、その権利を失いました—主イエス・キリストがこの権威を取り返し、私たちに返してくださいました。

1. 私たちは、地とそこにある神の被造物を治めるように造られました。
創世記 1:28—神はまた、彼らを祝福し、このように神は彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を**従えよ**。海の魚、空の、地をほうすべての生き物を**支配せよ**。」
2. アダムとエバが（そして私たちも）“惑わすもの”のことばを信じたために、彼ら（そして私たちも）は神からいただいた権威の地位を失いました。彼らは、うそを信じ、そこに彼らの信仰を置きました: **神がくださったものは良いものではなく、完全でもなかった。だから、神に似たものでいるためには、神の権威を否定する必要がある。彼らは、神との個人的な関係から来る本当の識別力より、善悪を知る知識という“偽の識別力”を欲しました。**

創世記 3: 1-7を読みましょう。

[この学びを通じて、たくさんの方の聖書箇所が提示されます。時間をとって、探し、読み、瞑想して、聖霊が個人的にその箇所について語ってくださるようにしてください。空欄に、洞察を書き込みましょう。そうすれば、聖霊がみことばの真理をあなたに個人的に適用してくださいます。]

3. この結果の一つは、神がカインに霊的な敵を“治めるべき”ことを語られたそのことが人にはできなくなってしまったことです。
この敵は何ですか? _____

創世記 4: 7—“あなたが正しく行なったのであれば、受け入れられる。ただし、あなたが正しく行っていないのなら、罪は戸口で待ち伏せして、あなたを恋い慕っている。だが、あなたは、それを治めるべきである。”

付記: あなたが“罪”が治めるべき敵であると答えたのなら、正解です。

4. もうひとつの結果は、神が創造され、人の支配のもとに置かれた全世界が、新しい、不当な支配者のもとに束縛されてしまったことです。
この、不当な支配者とは誰だったでしょうか? _____ ローマ 8: 19-22を読みましょう。

付記: “サタン”または“罪の束縛”と答えたなら、正解です。

B. 主イエス・キリストは、主の明白な使命である“悪魔のわざを打ちこわす”ことを通して、この盗まれた、地に対する権威を取り戻すために来られたのです。1 ヨハネ 3:8

1. この使命は、イエスの生涯の中でいくつかの方法で表現されました:

主の御名	文字通り '解放'	“この方こそ、ご自分の民をその罪から救って (解放して) くださる方です。” マタイ 1:21
-------------	--------------	---

主のミニストリーの前置き	とらわれ人を自由にするために送られた	“...捕われ人には赦免を、...しいたげられている人々を自由にし...” ルカ 4:18
---------------------	--------------------	---

主のこことば	権威があった	“イエスが、...権威あるもののように教えられたからである。” マタイ 7:29
---------------	--------	--

主の行ない	記されているイエスのミニストリーの三分の一で、主は直接悪霊に対決しておられる	“それは、イエスが、“汚れた霊よ。この人から出て行け。”と言われたからである。 マルコ 5:8
--------------	--	---

2. この奪回は、究極的には神がキリストをよみがえらされた時に完成します。“神は、...キリストを死者の中からよみがえらせ、天上においてご自分の右の座に着かせて、すべての支配、権威、権力、主権の上に、...すべての名の上に高く置かれました。また、神は、いっさいのものをキリストの足の下に従わせ、いっさいのものの上に立つかしらであるキリストを、教会にお与えになりました。教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところ。” エペソ 1: 20-23

私たちの主イエス・キリストの福音のほまれと、名声と、告知と栄光は、神のみ手と私たちの手の中にあります。私たちは万軍の神・主の共同相続人として、また、人類の魂のための霊的な戦いに参加するように召されているのです。

- C. 私たちは、キリストを自分の個人的な救い主として受け入れ、私たちの主としてキリストに従い"新生"した時にキリストのうちに地位を与えられました。そして、聖霊が私たちのうちに住まわれ、私たちが天上のものたちのあいだでキリストにある地位によって、勝利の生活をする力を与えてくださいます。私たちが、与えられたものを自分のものとするとき、その地位に着くのです! 私たちは、下記のものを受けました:

新しい家族

"しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、**神のこども**とされる特権をお与えになった。" ヨハネ 1: 12

新しい力

"またあなたがたも、キリストにあって、真理のことは、すなわちあなたがたの救いの福音を聞き、またそれを信じたことによって、**約束の聖霊をもって証印を押されました**。聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保障であります。これは神の民の贖いのためであり、神の栄光がほめられたためです。" エペソ 1:13-14

新しい權威

"しかし定めの時が来たので、神はご自分の御子を遣わし、この方を、女から生まれた者、また律法の下にある者となさいました。これは律法の下にある者を贖い出すためで、その結果、私たちが子としての身分を受けるようになるためです。そして、あなたがたは**子であるゆえに**、神は「アバ、父。」と呼ぶ、神の御子の御霊を、私たちの心に遣わしてくださいました。ですから、あなたがたはもはや奴隷ではなく、子です。子ならば、神による相続人です。" ガラテヤ 4: 4-7

新しい王国

"神は、私たちを暗やみの圧制から救い出して、**愛する御子のご支配の中に移してくださいました**。この御子のうちにあって、私たちは、贖い、すなわち罪の赦しを得ています。" コロサイ 1: 13-14.

新しい地位

"(神は私たちを) キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。" エペソ 2: 6

適用:

以上の聖句と、続く四箇所の中から見つけられるすべての霊的祝福をリストにしましょう。そして、これらの真理をどのようにあなたの生活に適用したらよいか理解できるように神が霊的な目を開いてくださるよう求めましょう。

1. 私たちは、キリストのからだなので、キリストにある"豊かさ"をいただいています。私たちがキリストを持っているときに送ることのできる勝利の生活に必要なすべてのものを持つことができるように、主のいのちが私たちに復活のいのちを与えてくださいます。
エペソ 3: 19 "人知をはるかに超えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、'神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。'"
私の霊的な祝福: _____
2. 私たちは聖霊に満たされ、主にお捧げした私たちの生活のすべての領域でのキリストとの一致を通し、聖霊の神性にあずかり、敵の支配から自由でいられるのです。

コロサイ 2: 9, 10 “キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。そしてあなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです。”

2 ペテロ 1: 3 “というのは、私たちをご自身の栄光と徳によってお召しになった方を私たちが知ったことによって、主イエスの、神としての御力は、いのちと敬虔に関するすべてのことを私たちに与えるからです。”

私の霊的な祝福: _____

3. 主イエス・キリストはどこにおられるのでしょうか？

エペソ 1: 20- 23: “神は、...キリストを死者の中からよみがえらせ、天上においてご自分の右の座に着かせて、すべての支配、権威、権力、主権の上に、...すべての名の上に高く置かれました。また、神は、いっさいのものをキリストの足の下に従わせ、いっさいのものの上に立つかしらであるキリストを、教会にお与えになりました。教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。”

1 ペテロ 3: 22: “キリストは天に上り、御使いたち、および、もろもろの権威と権力を従えて、神の右の座におられます。”

私の霊的な祝福: _____

4. キリストとの関係で、私たちはどこにいるのでしょうか？

神は**私たち**をキリストとともに上げ、キリスト・イエスにあって天の所に彼とともに座らせてくださいました。

エペソ 2: 4-6 は言います。“しかし、あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、——あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。——キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。”

私の霊的な祝福: _____

D. イエス・キリストは、大宣教命令で、ご自分の権威を私たちに譲渡してくださいました。マタイ 28: 18 と 19で、イエスは弟子たちに語られます。“...わたしには天においても地においてもいっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って...” これらのことばは、はっきりと主が主の弟子である私たちに権威を譲渡されたことを意味します。

1. イエスは十二弟子をとともに呼ばれ、すべてのディーモンを追い出し、すべての病をいやす力を与えられました。弟子たちは、キリストの権威をもって何を行なったでしょう？ _____

ルカ 9: 1

マルコ 6: 7-13

2. キリストの権威は十二弟子だけにではなく、主に服従し主の御名によってミニストリーするように任命されたほかの弟子たちにも与えられました。七十人は、主の御名によってミニストリーする権威を与えられました。

すべての敵の力の上にある主イエス・キリストの御名を自分のものとする霊的権威を駆使することによって、彼らは、自分たちにキリストの権威が譲渡されたことを悟ったのです。

ルカ 10: 17 - 19, “さて、七十人が喜んで帰って来て、こう言った。「主よ。あなたの御名を使うと、悪霊どもでさえ、私たちに服従します。」イエスは言われた。「わたしが見ていると、サタンが、いなずまのように天から落ちました。確かに、わたしは、あなたがたに、蛇やきそりを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けたのです。だから、あなたがたに害を加えるものは何一つありません。”

適用: 私たちの主イエスが主の権威を授けてくださったゆえに、あなたはミニストリーで何ができますか?

1. _____
2. _____

戦いの原則: 私たちがサタンと地獄の軍勢に対抗するときの確信は、すべての支配と権威のはるか上にあるキリストのうちにある私たちの地位にかかっています。

付記: D1 と D2 の答えが: ディーモンを追い出し、病気の人のために祈る。だったら、正解です!

3. イエスは、どうやって、サタンと地獄の軍勢の上の絶対的な権威を、**私たちのために獲得してくださったのでしょうか?**

私たちの主イエスは、バプテズマを受けられたあと、命に関わる戦いをするために私たちの敵と会いに、荒野に導かれます。私たちが敵と対抗して敵の惨敗を宣言する権利を獲得するために、イエスはまず、ご自分で人として悪魔の力に打ち勝たなくてはなりません。主は、敵に、第二のアダム、聖なる人として会われました。主はサタンの支配する、悪魔的な荒地に、アダムの道を歩んで出て行かれました。主は、弱く、疲れて、また空腹でした。かならずしも、私たちが言うような、戦いの用意のできた状態ではありませんでした。それでも、主はサタンに聖なる神のみことばをもって会われ、強い叱責をもって「引き下がれ。」と彼に命じられたのです。

お膳立ては整いました。サタンは、イエスの不倶戴天の敵であることが明白になりました。イエスは、これで神の国、いやし、そしてサタンの王国からの解放を宣べ伝えられる用意ができました。使徒ヨハネは、宣言します。“神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。” 1 ヨハネ 3:8 その後のミニストリーの中で、幾度となくサタンと出くわされますが、そのたびにイエスはサタンと悪霊に対抗し、厳しい口調で彼らを叱責し、“出て来い”、“離れよ”、“戻ってはならない”と命じられました。

ルカ 10 章の七十人の信徒のシーンに戻ってみましょう。彼らが、主の御名によってデーモンが逃げていくのを目の当たりにして興奮しているとき、イエスはなぜ敵が彼らに従わざるを得なかったのかを説明されます。“イエスは言われた。「わたしが見ていると、サタンが、いなずまのように天から落ちました。確かに、わたしは、あなたがたに、蛇やさそりを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けたのです。だから、あなたがたに害を加えるものは何一つありません。”これらの弟子たちは、確かにイエスの権威が彼らに譲渡されたことを悟りました。サタンは、聖なる人の子、イエス・キリストの権威に屈服するのと同じように、弟子たちの命令に従わなければならなかったのです。

マルコ 5 章には、知りうるかぎりのすべての助けも役にたたなかった人が出てきます。ここでイエスは、もっとも極端な悪魔に取り付かれたケースに主の権威を行使することを弟子たちにお見せになりました。主は、弟子たちに、もしそのままにしておいたらデーモンたちは人間に何ができるかを見てほしかったに違いありません。イエスは、悪魔に取り付かれた人に対するあわれみと悪魔に対抗する情熱を弟子たちに与えたかったのです。だれもこの人をつないでおくことができませんでした。彼は、激怒と、自分への憎しみと、孤独と、汚れと、死と苦しみに満ちていました。デーモンたちは、彼を滅ぼそうとしていました。悪霊に取り付かれた人は、イエスの足元にひれ伏し、イエスは大ぜいのデーモンたちを叱って、その人から出て行き、豚にはいることをお許しになりました。それは、弟子たちにすべてのデーモンたちの破壊的な意志と、それでもこの人を自由にする神の贖いの力とを見せるためでした。このできごとのあと、主は彼らを任命して同じことをするために出て行かせられたのです。彼らはあきらかに少し神性質になっていました。そこで、イエスは 19 節で、“あなたがたに害を加えるものは何一つありません。”と付け加えておられます。

4. 私たちは信じる者としてどのようにキリストの権威を行使するのでしょうか？キリストの権威と、主にある私たちの権威は、頻繁に解放に関係して発揮されます。イエスは、**主を信じる私たちの信仰が山に向かって語る大胆さを与える**と言われました。イエスは、“山について祈りなさい”と言われたではありません。マタイ 17: 14- 21では、弟子たちが自由にしてやることができなかった、悪霊につかれた少年がイエスのもとに連れて来られ、デーモンから解放されています。弟子たちは、“なぜ、私たちには悪霊を追い出せなかったのですか？”と尋ねています。

イエスは言われた。“「あなたがたの信仰が薄いからです。まことに、あなたがたに告げます。もし、からし種ほどの信仰があったら、この山に “ここからあそこに移れ。” と言えば移るのです。どんなことでも、あなたがたにできないことはありません。” マタイ 17: 20

この聖句で明らかなのは、弟子たちはキリストの権威を持っていたのに、まだ敵に対して完全にキリストに頼ることを学んでいる段階だったということです。私たち自身の生活にキリストの権威を使う鍵は**信仰**です。私たちの主は、山に（または生活の中の要塞）に向かって動けと命じるには、ほんの少しの信仰があるだけでよいのだと言われました。

適用: あなたには、からし種ほどの信仰がありますか？ あなたの生活の中の山に向かって語れますか？ はい いいえ

弟子たちは、確かに悪魔の領土の上に
おなじ権威を持っていることを証明しました。
そのような権威が、十二弟子や、七十人にだけではなく、
あなたやわたしのようなすべての神のしもべたちに
与えられているのです。

人間の歴史の中で、何と偉大な瞬間だったでしょう！
永遠の先までも、サタンとそのディーモンの上に立つ
キリストの権威がうまく譲渡されたのです!!!

そして、この権威は誰に与えられたのでしょうか？その裏も表も知り尽くした、知恵のある、賢い人にでしょうか？

そうではありません。むしろ、イエスのおことばどおりに信じた、子どものような信仰を持つ人たちにです。

イエスは、感動され、賛美に溢れて言われました。21節、“ちょうどこのとき、イエスは、聖霊によって喜びにあふれて言われた。「天地の主であられる父よ。あなたをほめたたえます。これらのことを、賢い者や知恵のある者には隠して、幼子たちに現わしてくださいました。そうです、父よ。これがみこころにかなったことでした。」

適用: 誰にこの信仰が与えられましたか？ ルカ 10:21 を読んで、正しい答えをチェックしましょう。

___ 深い、成熟したクリスチャンだけに

___ イエスのおことば通りに信じる子どものような信仰を持つ者に

5. キリストの権威は、明らかに教会会規のためにも与えられました。マタイ 18:15-20 を読んで、教会会規のステップを書き出してみてください。
- _____
 - _____
 - _____
 - _____

教会会規のいくつかのステップを踏んだあとで、その人が反応しないなら、イエスは霊的な領域にはいって、この状況とこの人に影響している暗やみの力を縛るように言うておられます。(縛ることと解くことについての十分な教えについてはセッション 3 を参照のこと)

戦いの原則: 私たちは、信仰によって主とともに座しているので、クリスチャンに与えられている権威は、主イエス・キリストの御名を敵に対抗して使う権利と許可である

D5の答え: 1. 兄弟のところに行って、ふたりだけのところで責める; 2. 2・3人の証人を連れて行く;
3. 教会に告げる; 4. 彼を異邦人や酒税人のように扱う—彼を愛する

6. 私たちは、いつサタンと地獄の軍勢に対抗して必ず勝利を得る権威を受けたのでしょうか？
- キリストは、聖霊が来られるとき、主の弟子たちににその力が与えられと約束して、ペンテコステに主の権威を教会に譲渡されました。使徒 1:8

7. あなたの生活の力の源は誰ですか？

パウロは、私たちの生活における力の現実性を証言すると同様に力の源を確認します。私たちに内住される聖霊が、私たちの唯一の力の源です。

エペソ 3: 16、17 で、使徒パウロは祈ります。“どうか父が、その栄光の豊かさに従い、御霊により、力をもって、あなたがたの内なる人を強くしてくださいように。こうしてキリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでいてくださいますように。”

E. 私たちがサタンとその軍勢に靈的戦いにおいて対抗するとき、私たち自身の力や能力では無理な話です。私たちは、キリストにある私たちの権威と地位の現実に完全な確信をもっていなければなりません。

“さて、七十人が喜んで帰って来て、こう言った。「主よ、あなたの御名を使うと、悪霊どもでさえ、私たちに服従します。」 ルカ 10: 17

1. サタン自身を含むすべての悪の力にはるかにまさる地位をキリストにあって与えられているため、私たちはサタンのすべてのわざと目的の上に権威を持っています。**私たちがサタンに勝利することは、私たちの権威の従順な行使なのです。**

“神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。” 1ヨハネ 3: 8b

1ヨハネ 4: 4には、“子どもたちよ。あなたがたは神から出た者です。そして彼らに打ち勝ったのです。あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるからです。”とあります。

コロサイ 2: 6-10 は “あなたがたは、このように主キリスト・イエスを受け入れたのですから、彼にあって歩みなさい。キリストの中に根ざし、また建てられ、また、教えられたとおりの信仰を堅くし、あふれるばかり感謝しなさい。あのむなしい、だましごとの哲学によってだれのとりこにもならぬよう、注意しなさい。そのようなものは、人の言い伝えによるものであり、この世に属する幼稚な教えによるものであって、キリストに基づくものではありません。キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。そしてあなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです。”と指摘します。

2. 私たちは、共同相続人となることで、現在とこれからのち永遠にキリストの地位と権威を共有するのです。

ローマ 8: 14—17 “神の御霊に導かれる人は、だれでも神の子どもです。あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださいる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。私たちが神の子どもであるということは、御霊ご自身が、私たちの霊とともに、あかししてくださいます。もし子どもであるなら、相続人でもあります。私たちがキリストと、栄光とともに受けるために苦難をともにしているなら、私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人でもあります。”

黙示録 2: 26-27 は、私たちの将来の役割を垣間見せてくれます。“勝利を得る者、また最後までわたしのわざを守る者には、諸国の民を支配する権威を与えよう。彼は、鉄の杖をもって土の器を打ち砕くようにして彼らを治める。わたし自身が父から支配の権威を受けているのと同じである。”

適用: キリストにある私たちの地位の恩恵のうち、もっとも重要と思われる二つの点をあげてください。

1. _____
2. _____

F. 私たちは、霊的な武器をもって敵のすべての要塞を粉々に打ち砕く力を持っています。

1. 将軍が、敵を打ち負かすための**軍事的な権威と力**を持っているのと同じように、私たちもサタンとその軍隊を打ち負かすための**キリストの権威と力**を持っています。将軍は、自分の地位によって彼の上司から、力と権威を与えられています。彼には、彼の命令にいつでも従える軍隊全体が控えているので、敵を打ち負かす力があるのです。将軍は自分自身の力を使うことはしません。むしろ、彼に供給されている兵力を用います。もしも、もう一人の人にその地位が与えられれば、その人も同じ力を持ちます。そのように、私たちもキリストにある私たちの地位によって、**敵のすべての力の上に権威を持っているのです。私たちに、敵をすっかり打ち負かす宇宙最強の武器があります。主イエス・キリストがそのみ力と、天の軍勢全体をもって、私たちの指令の背後に立っておられるのです。**

G. 私たちの戦いの武器は、超自然なものです。“私たちの戦いの武器は、肉の物ではなく、神の御前で、要塞をも破るほどに力のあるものです。” **2 コリント 10:4**

1. その中には次のものが含まれます：
 - a. **神の小羊の血**
 - b. **主イエス・キリストの御名**
 - c. **私たちのあかしのことば**
 - d. **聖霊によって超自然な神の御子が私たちを通して生きられることを信仰によって促す、十字架につけられた生活**
 - e. **すべてにまさって力強い神のみことば—聖書**

適用: 以下の聖書箇所、どの武器が含まれているかメモしてください:

黙示録 12: 11 小羊の血、あかしのことば、神にささげられたいのち

2 コリント 10: 3 - 6 _____

ピリピ 2: 9 - 11 _____

ガラテヤ 2: 20 _____

答え: 神の武器、主イエス・キリストの御名、私のうちに住まわれるキリスト

H. 私たちが完全に神に従うとき、私たちは、悪魔と地獄の軍勢に対し、堅く立つことができます。

適用: 私たちは、教会として、キリストの勝利を宣言し、主の御名によって私たちに對抗してきた暗やみの力の敗北と崩壊を告知する責任があります。

エペソ 3: 8-10, "すべての聖徒たちのうちで一番小さな私に、この恵みが与えられたのは、私がキリストの測りがたい富を異邦人に宣べ伝え、また、万物を創造された神の中に世々隠されていた奥義を実行に移す務めが何であるかを明らかにするためにほかなりません。これは、今、天にある支配と権威とに対して、教会を通して、神の豊かな知恵が示されるためであって、..."

"暗やみの力に対抗する戦いへの究極的な招命はリバイバルである! しかし、サタンに対する勝利の結果もたらされるリバイバルの究極は、キリストの昇天の勝利である: 主イエス・キリストの千年の現われと、サタンとそのすべての力を底知れぬ所に投げ込むことだ。"

ウオッチマン・ニー、
霊的な人

キリストにあつて、私は.....

1. 神の子である (ローマ 8:16)
2. 敵の手から贖われた (詩篇 107:2)
3. 赦された (コロサイ 1: 13, 14)
4. 恵みにより、信仰によって救われた (エペソ 2:18)
5. 義と認められた (ローマ 5:1)
6. 聖化された—聖なる者とされた (1 コリント 6:11)
7. 新しく造られた者 (2 コリント 5:17)
8. 神のご性質にあずかる者 (2 ペテロ 1:4)
9. 律法の呪いから贖い出された者 (ガラテヤ 3:13)
10. 暗やみの圧制から解放された者 (コロサイ 1:13)
11. 神の御霊に導かれる人 (ローマ 8:14)
12. すべての道で守られる (詩篇 91:11)
13. イエスに必要をすべて満たされている (ピリピ 4:19)
14. すべての思い煩いをイエスにゆだねている (1 ペテロ 5:7)
15. 主にあつてその大能の力によって強められている (エペソ 6:10)
16. 私を強くしてくださる方によって、何でもできる (ピリピ 4:13)
17. 神の相続人であり、キリストとの共同相続人 (ローマ 8:17)
18. アブラハムへの祝福の相続人 (ガラテヤ 3:13,14)
19. 主の教えを守り、行なう者 (申命記 28:12)
20. はいるときにも、出て行くときにも祝福される (申命記 28:6)
21. 永遠のいのちを受け継ぐ者 (1 ヨハネ 5:11 - 12)
22. すべての霊的祝福をもって祝福された (エペソ 1:3)
23. 主のうち傷によっていやされた (1 ペテロ 2:24)
24. 敵の上に権威を行使している (ルカ 10:19)
25. 環境の下ではなく、上にいる (申命記 28:13)
26. 圧倒的な勝利者 (ローマ 8:37)
27. 神の国を地上に築いている (マタイ 16:19)
28. 小羊の血と自分のあかしのことばによる勝利者 (黙示録 12:11)
29. 日々悪魔に打ち勝っている (1 ヨハネ 4:4)
30. 見えるものに動かされない (2 コリント 4:18)
31. 見る所によってではなく、信仰によって歩んでいる (2 コリント 5:7)
32. むなしい空想を打ち砕いている (2 コリント 10:4 - 5)
33. すべてのはかりごとをとりこにしている (2 コリント 10:4 - 5)
34. 心の一新によって変えられている (ローマ 12:1 - 2)
35. 神の同労者 (1 コリント 3:9)
36. キリストにあつて、神の義である (2 コリント 5:21)
37. イエスにならう者 (エペソ 5:1)
38. 世の光 (ヨハネ 8:12)

適用: 毎日数回、クリスチャンとしてあなたがどのような者かというこれらの事実を瞑想しましょう。あなたは、それぞれの状況と戦いに直面するために、キリストの視点と力によって強められます。

"宇宙には、中立
地点というものは
ない；一平方セン
チごと、一瞬一瞬
が神によって
クレームされ、
また、サタンによ
って逆クレーム
されている。"

C. S. ルイス

2章 神の武具

再侵入に対する防御

続くすべての章で、自由でい続けるために備えをします。

中心真理: 主イエス・キリストが私たちの
武具である。

レッスンの目的: サタンに対抗する戦いで堅く立ち、その
策略を見破れるように、神の武具の一つ一つを暗記
し、日々どのようにしてそれを身に着けるかを学ぶ。

中心聖句: エペソ 6: 11
"悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、
神のすべての武具を身に着けなさい。"

学びの箇所: エペソ 6: 10-18

A. 主にあつて、その大能の力によって強められなさい。(10節).

1. キリストの血によってきよめられ、すべての敵の要塞から自由にされ、聖霊に満たされたとき、私たちは、主にあつて強い者です。私たちは、外側から来る神の力を授けられています。この力は、私たちが神に服従して聖霊に満たされたときに私たちにやって来ます。聖霊は、私たちの一番奥深いところから解き放たれ、活ける水としてあふれます。そして私たちは豊かないのちを生きることができます。

以下のそれぞれの箇所から、どんな真理を主張することができますか?

1 ヨハネ 1: 9 1 コリント 16: 13 2 コリント 12: 9
エペソ 1: 18-21 ヨハネ 7: 38 詩篇 18: 29-36

B. 私たちは、悪魔の策略に立ち向かうことができるために神のすべての武具を身に着けるよう、命じられています。 (11節).

欺かれる可能性がありますか?

2 コリント 11: 3

答え: _____

答え: はい、食い尽くすべきもの

悪魔は誰を求めていますか?

1 ペテロ 5: 6-10

1. 私たちは、すべての武具を "身に着け" また "とりなさい" と命じられています。そして私たちは、"堅く立たつ"べきです。もし神のすべての武具から益を受けようとするなら、行動しなければなりません。

**戦いの原則：神の武具を身に着けるとき、
私たちは悪魔の策略を見破り、それに
対抗して堅く立つ。 [エペソ 6:11 参照]**

2. 贖われたクリスチャンは、今、サタンに対抗する戦いに行く用意ができています。戦いでしっかり立ちよく耐えるために備えなければいけません。

神の勇士、ジェシー・ペン-ルイスは、神の武具の必要のことを次のように言っています。神の武具を着けることの三つの局面です。あなたは、武具の完全な恩恵の中に生活していますか？

"敵に対抗するおおいと防護として全部の神の武具をとるクリスチャンは、自ら敵に勝利する歩みをしなければならない。その人は、(1)聖霊に内住していただき、立って揺り動かされないように、神の力によって強められなければならない；(2)サタンのうそにとっかわり、サタンが以前もっていたおおい布を破壊しつつ、自分の理解が真理の光によって満たされるために(エペソ 1:18)心が一新され(ローマ 12:2)；その心が、主のみこころが何であるかを理解できるようにきよくされ；(3)そのからだに霊に従い(1 コリント 9:25-27)、生活と奉仕において神のみこころに従順なものでなければならない。" ジェシー・ペン-ルイス 聖徒の戦い

C. サタンと地獄の軍勢に対する私たちの戦いは、彼の暗やみの領土の中で行なわれる。(12節)

1. サタンの王国は、効果的にクリスチャンを攻撃するよう、軍隊式の階級制度になっています。エデンの園の昔から、サタンは人類に対抗して働いて来たのです。
 - a. 空中の力の王子はサタンです。サタンは自分の王国を支配し、さまざまな肩書きを持っています。以下にいくつかを列挙します：
 - ⇒ 悪魔 エペソ 4: 27
 - ⇒ 悪い者 1 ヨハネ 5: 19
 - ⇒ ベリアル 2 コリント 6: 15
 - ⇒ この世の神 (あるいは支配者) 2 コリント 4: 4; ヨハネ 14: 30
 - ⇒ 反キリスト 2 テサロニケ 2: 3-10, 1 ヨハネ 4:3
 - ⇒ 竜 黙示録 12: 9

- ⇒ 古い蛇 創世記 3: 1, 黙示録 12: 9
- ⇒ 兄弟たちの告発者 黙示録 12: 10
- ⇒ サタン、逆らう者 1 歴代誌 21:1

- b. 攻撃は、暗やみの王国のいろいろなレベルから来るでしょう。
- ⇒ 権力、力
 - ローマ 8: 38; エペソ 6: 12;
 - 1 コリント 15: 24; エペソ 1:21
 - エペソ 3:10; コロサイ 1:16,2:10.
 - ⇒ 支配、王座
 - エペソ 1: 21; コロサイ 1:16f;
 - 2 ペテロ 2: 1.
 - ⇒ 王子、首長、この暗やみの勢い
 - エペソ 6:12; (上記参照)
 - ⇒ 悪霊 (悪魔の使い), 1 サムエル 18:10; ルカ 8:27
 - ⇒ サタンの使者、ディーモン 2 コリント 12: 7 (ほか、多数)

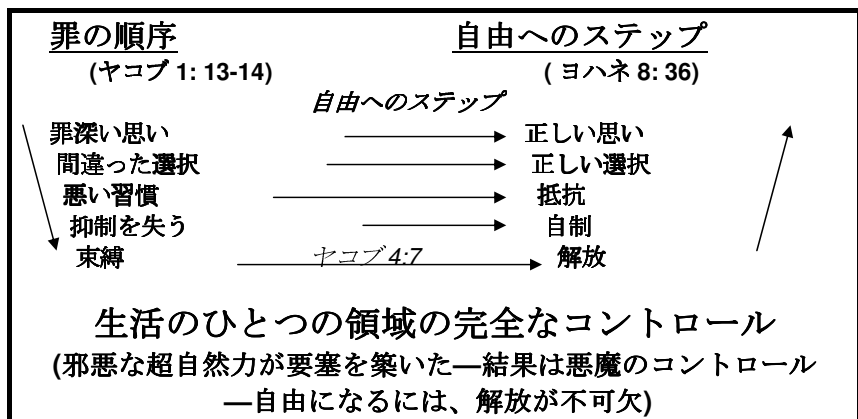
2. 敵は、攻撃に三つの手段を使って近づきます: 肉体、この世、そして邪悪な超自然の力です。

攻撃の領域	問題	解決
肉体	ガラテヤ 5: 19-21	十字架 ローマ 6: 6 ガラテヤ 5: 24
この世	ヨハネ 15: 18-19 1 ヨハネ 2: 15-17 目の欲、持っているもの の自慢	十字架 ガラテヤ 6: 14 1 ヨハネ 5: 3-5
悪魔、ディーモン	エペソ 6: 12 1 ペテロ 5: 8	霊的な戦い 1 ヨハネ 3: 8 ヤコブ 4: 7 神への服従 悪魔への抵抗

私たちは、色々な民族のための
霊的戦いのため、訓練され
ているのです。

3. どうやって私が束縛されていることを知るのでしょう？

罪の、継続的な下向きの螺旋と 自由へのステップ



D. 神のすべての武具を身に着けると、私たちは邪悪な日に際して対抗できるのです。(13節)

"ですから、**邪悪な日** に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、**堅く立つ**ことができるように、**神のすべての武具**をとりなさい。" 13節

1. "とりなさい" とは、"ぎゅっとつかむ" という意味です。これは、兵士が自分の戦闘の装備を、冷静に、正しい順序でつけている様子です。何も不適切ではいけません。ひとつも忘れてはいけません。
2. "すべての神の武具" — 一つ一つの武具がキリストの一つの局面を表わしています。一つ一つが私たちの勝利にどう適用されるかを見て行きます。
3. "邪悪な日" は、もっと厳しい攻撃の時または季節のことです。ヨブは、サタンによってもたらされた "邪悪な日" を通りますが、それは、彼をテストし、証明し、成熟させて、謙遜なヨブを、友人たちにミニストーリーできるように備えられた、霊的な識別力のある神の人に成長させるために、神がお許しになったことでした。(ヨブ 42:8) あなたは、自由にされました。あなたが直面する戦いは、神のご目的にそのものです。結果は？ 次の聖句をまず読んでください。 1 ペテロ 1: 3-9
私にとって、戦いの目的は _____

付記: 答えの可能性—戦うために私を精練し、ほかの人たちのために折り戦うように私を教えること

4. 私たちは、神に服従し、キリストにある私たちの地位を確かにし、悪魔に抵抗することで、"堅く立ち"ます。堅く立つとき、私たちは霊的に勝利します。攻撃が終わったとき、私たちがそれでも堅く立ち、不動であることが保障されています。 (1 ペテロ 5: 8-10).

"霊的な領土には、祭日はない...私たちがそのただ中にいる恐ろしいこの衝突の中で十分なものは、神のすべての武具よりほかにはない。このずるい、狡猾な、力強い敵に対して私たちが究極的に守ることは私たちにはできないし、守ってくれるものは、神ご自身のすべての武具以外には、何もない。 マルチン・ロイド・ジョーンズ博士、キリストの兵士

E. 神の武具 (13-17節)

"主イエス・キリストを着なさい。肉の欲のために心を用いてはいけません。" ローマ 13: 14.

戦いの原則: 個々の武具を着装することは、悪魔の攻撃のもとで立つための私たちの能力にすべて帰する。

1. 腰に真理の帯を締める。 (14節)

"では、しっかりと立ちなさい。腰には真理の帯を締め、...." 14節

- a. "立つこと" は、軍隊の中でのポジションから動かないという、能動的な軍の位置です。みなが同じ仕事を持つものではありませんが、同じ軍事目的を持っています; 主イエスキリストの勝利を通して、サタンの軍隊を打ち負かし、暗やみから財宝を持ち出すことです。

イザヤ 45: 2-3を読みましょう。'秘められた財宝'(訳注: 英語では暗やみからの財宝)とは何だと思いませんか?

答えの可能性: 失われた人、まだ救われていない人たちの魂、束縛の中にいる人たち

- b. 文字通り "腰には真理の帯を締め" とは、私たちのウエストに真理を巻きつける、または、真理の帯を巻くという意味です。ローマの兵士たちは、非常に幅の広い帯をしていました。これは、軍隊の装備の中でも、基本的なものです。一箇所に、剣のための輪があります; もうひとつの輪からは、三本の皮ひもが垂れ下がっています; 割り当て食料のための袋もありました。 (31-33ページのイラスト参照)
- c. 真理は神である現実を反映します。神は、私たち人間の次元に現実であるご自身を分け与えられました。神はご自分の御子のうちにこの真理を地にもたらされました。神は、この真理を私たちにおぼえさせるために、聖書と、ご自分の御子と聖霊を用いてお語りになります。以下の聖句を読んで、あなた自身の真理の定義を書いてみましょう:

ヨハネ 8: 31-32

ヨハネ 14: 16,17

真理とは _____。

適用: 真理の帯は、うその面前で私たちが動揺することなく神のみことばに立ったときに活性化されます。

Etcの答え: 主イエス・キリスト、聖霊は、真理の帯である。

2. 正義の胸当てを着ける (14節).

- a. ローマの**胸当て**は、青銅か鉄でできていました。すでに述べた、帯から下がっている三本の皮ひもで、しっかりと帯につけられていました。この胸当ては、からだの重要な器官 - 心臓と肺 - を守るのが仕事でした。(31bのイラスト参照)
- b. 心臓 (心) は、聖書をしまっておく場所として守られなければなりません。良心と心がキリストの兵士の精神的態度と行動を決定しますから、罪のないものでなければなりません。次にあげる聖句の中に、真理のうちを歩むことの大切さが書かれてあります:

詩篇 19: 14

詩篇 119:11

箴言 4: 20- 23

- c. **義**とは何でしょうか? 義とは私たちの主イエス・キリストを通し、神の御前で正しい立場にあることです。キリストは私たちの道徳的正しさ、きよさ、知恵、そして神聖です。私たちが主の義を主張するとき、告発者はその告発で私たちに侵入することはできません。

"しかしあなたがたは、神によって、キリスト・イエスのうちにあるのです。キリストは、私たちにとって、神の知恵となり、また**義**と聖めと、贖いとになりました。まさしく、「誇る者は主にあって誇れ。」と書かれているとおりになるためです。" 1 コリント 1: 30, 31

あなたの、義の個人的な定義は何ですか?

- d. 預言者エレミヤはそのことをエレミヤ書 23:6でこう預言しました。
"その王の名は、'**主は私たちの正義**'と呼ばれよう。"
- e. キリストの死と復活のあと、ローマ5:18に、その成就が書かれています。"こういうわけで、ちょうど一つの違反によってすべての人が罪に定められたのと同様に、一つの**義**の行為によってすべての人が義と認められて、いのちを与えられるのです。"
2 コリント 5: 21—"神は、罪を知らない方を、私たちの身代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。"

f. **適用:** 私たちが心のうちで汚されまいと決意し、キリストの義を自分たちのものとするとき、私たちはサタンの告発に立ち向かうことができます。

"では、これらのことからどう言えるでしょう。神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありますでしょう。神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。" ローマ 8: 31-33

g. **適用:** あなたが主の義に立っていることを、日々主イエスキリストに感謝しましょう。罪や、この世や、サタンの告発に汚されないよう、しっかりと決心してください。

3. "足には平和の福音の備えをはきなさい。"; または "あなたの足に、平和の福音から来る備えをつけなさい。" (NIV私訳) (15節).

a. あなたの足は、戦いに適した位置になければなりません。ローマのサンダルは、柔軟性があり、動きやすく、敵と戦っているとき同じ所に立っているために、皮ひもで底にスパイクが出ている作りでした。(31-33ページのイラスト参照)

**戦いの原則: 一度敵と戦い始めたら、
後ろにさがってはならない。
ここにいると宣言した場所にとどまりなさい。**

b. 私たちを、神と、また仲間の人間と和解させる平和の福音の完全な意義を私たちが理解したとき、私たちは"したく" または "準備" という場所にやってくる。この福音はまた、サタンの王国全体の敗北の宣言でもあります。

c. 以下の聖句から、平和の福音に関する真理を収集してみましょう。

1. ルカ 12:35 _____
2. ヨハネ 14:27 _____
3. ローマ 10:15 _____
4. エペソ 3:8-10 _____
5. コロサイ 1: 20-23 _____
6. コロサイ 3: 15 _____

d. 適用: 平和の福音の中にあるあなたの勝利の宣言:

"私は、主イエス・キリストの尊い血潮によって買い取られたことを宣言します。罪の記録は、帳消しにされました。私は赦され、キリストの義のうちにあります。私は、神と平和な関係にあります。私は、私の主イエス・キリストの赦しによって、私をつまづかせた人々を赦し、私に対する彼らの不正の記録を帳消しにすることを選択します。私は、私を呪った人々を祝福し、意地悪く私を利用した人々に善を行なうことを選びます。私は、私が大使である福音を恐れずに宣べ伝えるためにキリストの大胆さを自分のものとし、しっかりと平和の福音のうちに立ちます。

E-3,bの答え:1. 腰に帯びを締める:(仕えるのに準備ができています) 2. イエスは私たちに心を騒がしたり、恐れたりしない平和を残された; 3. サタンが敗北の嬉しい知らせと福音の良い知らせを伝える人々は、: "りっぱな足"を持っている; 4. サタンとその手下は、神の知恵を聞いた; 5 私たちは、神と和解させていただき、私たちの主イエス・キリストを通して神との平和を持っている; 6. 私たちは、神の平和を私たちの心のもものさし(アンパイア)としている。

4. これらすべてのものの上に、信仰の大盾をとりなさい。それによって悪い者が放つ火矢を、みな消すことができます。(16節)

"あなたがたは、このように主キリスト・イエスを受け入れたのですから、彼にあつて歩みなさい。キリストの中に根ざし、また建てられ、また、教えられたとおりの**信仰**を堅くし、あふれるばかり感謝しなさい。" コロサイ 2:6-7.

a. "信仰の大盾をとる" とは、戦いのために規則正しくそれを手にするという意味です。ローマの盾は、必要なときにさっととれるように、慎重に置かれていました。戦いにはいる準備をするとき、敵の火矢を消すために、この盾は水に浸されました。クリスチャンにとって、私たちの信仰の盾を浸さねばならない水とは、神のみことばです。私たちの信仰の盾を使うには、自分たちを神のみことばの真理にしっかりとひたさなければなりません。なぜなら、それだけが、敵から来る炎の思いと精神的な脅しを消し去ることができるからです。(31c と32ページ参照)

b. 信仰とは何でしょう? 信仰とは、主イエス・キリストの人格に、個人的に信頼を置くことです。信仰とは、キリストの視点を持つことです。信仰とは、主が私たちのひとつひとつの必要を満たしてくださると信頼することです。神の約束の光の中で、私たちの信仰は、望んでいる事からを保障し、目に見えないものを確信させるものです。私たちは、たとえ私たちの認識や感情、状況や敵のうそと一致しないときにも神のみことばを信じることを選びます。

c. 適用: 以下の聖句の中から、あなたの '信仰' の盾に関する真理をさがしてみましょう:

へブル 11:1 _____

箴言 30:5 _____

マタイ 17:19-20 _____

E-4,b 答え: 1. はっきりした信仰; 2. 神と神のみことばは私たちの信仰の盾; 3. からし種ほどの信仰が山を動かす、デーモンを追い出す; 4. 信仰による祈りは、答えを得る; 5. イエスは小さな信仰の役割が霊的な戦いにすばらしく大きい重要性を持つと宣言される

- d. "信仰の大盾を取りなさい"という命令を成し遂げるための五つの方法があります:
1. 神のみことばを毎日取り入れて盾を強くする。ローマ 10:17
 2. すべての行動の基礎として、信仰によって神の約束を自分のものとする。ヘブル 11: 17-18
 3. 聖霊に満たされて、御霊の実を実践する。エペソ 5: 18, ガラテヤ 5: 22,23
 4. 戦いするとき、すみやかに盾を取る。1 ペテロ 1: 6,7,13
 5. いつもキリストと、キリストとの交わりのうちにいる。
1 ペテロ 1:8; コロサイ 3:1; ヘブル 12:1-2
- e. 敵が、私たちの信仰をだいなしにする策略にはパターンがあります。信仰に対する攻撃の一般的なものは：疑い、恐れ、無抵抗、不信仰、そして無頓着です。5章の "心のための戦いに勝つ"で、もっと詳しく話しています。
- f. **適用: 私は信仰の盾を取り、敵の燃えるうそや提言の代わりに神の真理を信じ、宣言することを選びます。**

5. 救いのかぶとをかぶり、(17節).

- a. キリストは、教会のすべてのことのかしらですから、キリストは、わたしたちのかしらです。救いのかぶとはわたしたちの勝利の地位を表わします; 暗やみの王国からの解放と、神の子としての永遠の身分を持つことです。
- b. ローマのかぶとは、それとわかるように、はっとするほど赤い飾り毛がついていました。ローマのかぶとが、それをかぶっている兵士がどの軍に属しているかをはっきりさせるように、救いは、私たちが小羊の血のもとに行進する十字架の兵士であることを敵にはっきりと分らせませす。

"神は、私たちが暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。" コロサイ 1: 13.

- c. 人の心は、サタンとその悪霊たちが、考え、提案、偽の理論、思弁、歪曲、そして邪悪な空想を送り込んで真理に対抗する戦場です。心の中に住んでいた敵の隠れ家は解放のときに打ち破られ、からし種になりましたが、神の真理によって心を建て直すことで、もともと神が意図されたすばらしい状態に修復されなければなりません。(5章の "心のための戦いに勝つ"参照)

"私たちは肉にあって歩んではいても、肉に従って戦ってはいません。私たちの戦いの武器は、肉のものではなく、神の御前で、要塞をも破るほどに力のあるものです。私たちは、さまざまの思弁と、神の知識に逆らって立つあらゆる高ぶりを打ち砕き、すべてのはかりごとをとりこにしてキリストに服従させ、" 2 コリント 10: 3-5

次の聖句は、心について何と言っているのでしょうか？

ペリピ 2: 12-13

ローマ 12: 2

- d. わたしたちの主イエス・キリストは、敵からの救いです。ザカリヤのキリストに関する預言は、成就しました。

"ほめたたえよ。イスラエルの神である主を。主はその民を顧みて、贖いをなし、救いの角を、われらのために、しもベダビデの家に立てられた。古くから、その聖なる預言者たちの口を通して、主が話してくださったとおりに。この救いは、われらの敵からの、すべてわれらを憎む者の手からの救いである。主はわれらの父祖たちにあわれみを施し、その聖なる契約を、われらの父アブラハムに誓われた誓いを覚えて、われらを敵の手から救い出し、われらの生涯のすべての日に、きよく、正しく、恐れなく、主の御前に仕えることを許される。" ルカ 1: 68- 75

- e. 救いのかぶとは、私たちの贖いとキリストの兵士としての光の王国での私たちの身分を表わします。

- f. 適用: 私たちのキリストにある贖われた身分と、キリストにある一致に対抗する敵の脅かしにどのように対処したらよいでしょう。

1. 罪に関わらせる考えや投げ矢が根づくことのないように。最初にあなたを攻撃してきたときに拒絶しましょう。ヤコブ 4:7

2. あなた自身の考えと、サタンやディーモンの考えの違いを見分けることを学びましょう。敵はしばしば、それが自分の考えだと思い込ませるために、一人称で話しかけてきます。例えば: "私は失敗者だ。" などのように。もし、あなたが今耳にしていることが真実でなく、神についての真理や、キリストにあってあなたがだれであるかと一致しないならば、それは敵から出たものです。

3. サタンがあなたに近づくもっとも一般的な方法は、心を通してです。サタンがあなたの心をもつにすれば、あなたの存在を侵犯したことになります。2 コリント 10:4-5 ただちにサタンのうそを見破り、その代わりに真理を語りましょう。これは、反撃という戦いの原則です。反撃が早いほどダメージは少ないのです。

4. 敵があなたの感情を攻撃してきたときは、あなたの感じていることを主イエス・キリストにゆだね、あなたの応答として主の感情といのちを自分のものとしましょう。

"私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。" ペリピ 4: 13

6. **御霊の与える剣である、神のみことばを受け取りなさい。(17節)**

- a. 私たちは、**攻撃の武器**である語られた神のみことばを、ちょうどイエスが荒野の誘惑のときにサタンに言われたように使います。"引き下がれ、サタン。'あなたの神である主を拝み、主にだけ仕えよ。'と書いてある。"すると悪魔はイエスを離れて行き、..." マタイ 4:10-11.

適用: 敵のうそや策略に対して適切な聖句を語ることは、あなたに対するサタンの計画を打ちこわします。

- b. 神は、神のみことばの力と目的について何と言っておられるでしょう？

1. "あなたのみおしえを愛する者には、豊かな平和があり、つまずきがありません。" 詩篇 119: 165
2. 2 テモテ 2:15 は、神のみことばを正確に、適切に取り扱うよう私たちに挑戦します。"あなたは熟練した者、すなわち、真理のみことばをまっすぐに解き明かす、恥じることのない働き人として、自分を神にささげるよう、努め励みなさい。"
3. ヘブル 4: 12に、神のみことばの力がとても写實的に描かれています。"神のみことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。"

- c. ローマの剣は、両刃で、大変に鋭く、非常に恐るべき武器であることで世界中に知られていました。剣は、昼も夜も、ローマ兵の傍らからはなれることはありませんでした。剣は兵士の主要な攻撃の武器でした。(33ページのイラスト参照) そのように、昼夜を問わず聖書を読み、黙想することで、私たちも私たちの武器をよく知らなければなりません。サタンとその軍隊と戦う時、サタンを打ち負かすために十分なのは、神のみことばを巧みに用いること以外にありません。サタンは神のみことばの前に打ち震えます。サタンは、それが彼を逃げさせる武器であることを知っているのです。

7. **すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさまして、すべての聖徒のために、忍耐の限りをつくし、また祈りなさい。(18節)。**

- a. **神の霊だけが、私たちがどう祈るべきかご存知です。祈るとき、主イエス・キリストの御名によってまず、天の父に服従しましょう。神のみこころに従ってどう祈ったらよいか示してくださるように、神に願いましょう。時間をとって、主を待ち望み、主に聞きましょう!!!!**
- b. 私たちは、同じような試練と苦しみの中にある聖徒たちのために祈るとき、敵と戦う力を得、敵から領土を取り返すことができます。祈りは、敵の罠から私たちを守ります。イエスは、もっとも大きな試練の中におられて、ひとりひとりのためにとりなしの祈りをされたとき、弟子たちに言われました。
"誘惑に陥らないように、目をさまして、祈っていなさい。心は燃えていても、肉体は弱いのです。" マタイ 26: 41.

- c. パウロは、自分が恐れず、大胆に福音を語れるように祈ってほしいと聖徒たちに頼んでいます。ローマ兵は、恐れ知らずの大胆さで知られていました。エペソ 6:19-20 パウロのように、私たちクリスチャンは、大胆に恐れなく福音を語れるように、お互いのために祈ることができます。
- d. どのようにして、私たちが**御霊によって祈っている**かどうか分かるのでしょうか？ 御霊によって祈っていることを確信したいならば、神のみことばを用いて祈りましょう。少しずつ、神のみこころを祈るためにより多くの自由をえることでしょう。
- e. **適用: 神の国が前進するために私たち自身のため、またほかの人々のために祈るときに使う原則は以下の通りです。**
1. **エペソ 1: 15- 23** – まず自分のために祈り、次に人のために祈る。
 2. **エペソ 3: 14- 21** – 強さと力と、キリストのご臨在と、キリストの愛がどのように教会の中で働くかを理解できるように祈る。
 3. **2 コリント 4: 3- 4** – 彼らが福音を理解し、キリストを受け入れるように、あなたが祈っているノン・クリスチャンの心から、目隠しを取り除くようサタンに命じる。
 4. **ピリピ 3: 10- 11** – キリストと、キリストの力とを知り、キリストの苦しみの中で交わりを与えられるよう祈る。
 5. **ピリピ 4: 6- 7** – 思い煩わないで祈る。
 6. **エゼキエル 22: 30- 31** – 聖霊が導くままに、愛する人たち、聖徒たち、また国のためにとりなし手となる。
 7. **2 テサロニケ 1: 11-12** – 私たちのうちで主イエス・キリストがご栄光を受けられるように、神のみこころがあなたを通して成し遂げられるよう、祈る。
 8. **2 テサロニケ 3: 1-3** – 邪悪なものから解放され、戦いのために強められるようにあなた自身のためと、ほかのクリスチャンのために祈る。
 9. **1 テモテ 2: 1-4** – 聖霊が導かれるままに、すべてのリーダーたち、すべての人々が救われるように祈る。

古代ローマ軍の武具と 戦いの装備



ローマ兵—1世紀

使徒パウロは、エペソ 6 章の中で神の武具を説明しています。彼はそのとき、同じような武具を着けたローマの百人隊長のもとに囚われていました。

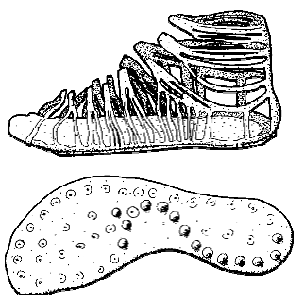


ローマのベルト—真理の帯

ローマの武具 -1世紀



ローマの胸当て—正義の胸当て



戦いのときに着装されたローマのサンダル



ローマの盾—1世紀

ローマ軍の武具



赤い飾り毛のローマのかぶと—救いのかぶと



ローマの両刃の剣—神のみことば



完全装備し、戦いの用意のできたローマ軍
私たちは、神の武具で備えられた十字架の兵士である

3章 霊的戦いの中で、縛ることと解くこと

マタイ 12: 29; マタイ 16: 19; マタイ 18: 1

中心真理: 私たちには、キリストによってサタンと地獄の軍勢を縛る権威が与えられている。

レッスンの目的: 聖霊の指導のもとに、どのようにして秩序ある戦いをし、どのように暗やみの力を縛り、敵からその人（たち）を解くかを理解する。

中心聖句: マタイ 12:29

"強い人の家にはいって家財を奪い取ろうとするなら、まずその人を縛ってしまわないで、どうしてそのようなことができますでしょうか。そのようにして初めて、その家を略奪することもできるのです。"

A. 戦いの原則

- 常に、示された神のみこころに**従う**こと。独断で行動せず、父のみこころを知るために待つことです。
次の聖句は、私たちに従順を促します:
ヤコブ 1: 22-25 1 ペテロ 1: 13-16
- 常に、まず神に従い、そののちに悪魔に対抗するという**戦いのパターン**を守ります。
ヤコブ 4:7
- 常に、敵に**聞こえるように語ります**。私たちの主は、聞こえるように敵に立ち去るよう命じられました。サタンは、私たちの考えを読むことはできません。イエスは、以下の箇所、敵に聞こえるように語るというパターンを私たちのために定められました:
マタイ 4:10 マルコ 8: 33 マルコ 9: 25
ルカ 10: 17では、七十人が、イエスの名で語るとき、デーモンたちが彼らに従うことを喜んでいました
- 私たちが直接敵と直面しているときは、**祈りのときではありません**。私たちは目を開けて、サタンと悪霊とに直接語る、戦いのポジションにあります。主はこれを繰り返して示されました。それに従って、主の弟子たちも同じようにしました。
マルコ 9: 25 使徒行伝 13: 9-10

戦いの原則: すべての霊的な戦いは、ふさわしい権威のもとで、私たちの主の命令に従ってなされる。

- B. 私たちには、神の国を前進させるために、霊的な領域で縛ったり解いたりする御国の鍵が与えられているのです。

霊的な戦いの中で "縛ること" は、私たちが "縛り付け"、"足かせをかけ" または、指定された人や状況の中でサタンと地獄の軍勢の "動きや接触を禁じる"、ことばによる霊的なプロセスです。
[ギリシャ語—deh' o—束縛のなかにおかれる]

"解くこと" はそれによって私たちが、指定された人や状況を、サタンと地獄の軍勢の支配、影響、接触から "放免し"、"取り去り"、"去らせ、解散させ、廃止し、あるいは釈放する" ことばによる霊的なプロセスです。 [ギリシャ語—lu o—緩くする、取り去る、解散する、追い散らす]

- C. 霊的戦いの中で縛ることと解くことの原則

1. **神はすでに私たちをそのために備えてくださったことを私たちのためになさることはありません。** 私たちには、神が侵害されることのない自由意志が与えられています。神がすでに与えてくださっている装備を使う選択をしなければなりません。

"わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でも**あなたが地上でつなぐ** (縛る) なら、それは天においてもつながれており、**あなたが地上で解く** なら、それは天においても解かれています。" マタイ 16: 19

"...まことに、**あなたがたに** 告げます。もし (**あなたがたに**) からし種ほどの**信仰** があったら、この山に、 (**あなたがたが**) 'ここからあそこに移れ' と言えば移るのです。どんなことでも、あなたがたにできないことはありません。" マタイ 17: 20b

2. **敵に向かって前進するのは、命令に従つてのみ**でなくてはなりません。主イエス・キリストが私たちの、天の軍勢の指揮官ですから、主に従うときは霊的戦いに関する命令をくださるよう主を待ち望みます。主イエス・キリストの御名によって祈りのうちに天の父のもとに行き、指定された状況や人から敵と地獄の軍勢を縛らなければならないかを示してくださいよう主に願います。
- a. 神は戦いのための知恵をくださる 箴言 20: 18
 - b. 神は私たちを備えられる 詩篇 18: 33-39
 - c. 戦闘計画に従った七十人が勝利のうちに帰還する ルカ 10: 17-23
 - d. 私たちは神が個々に用意してくださった人生計画に従うよう促されている エペソ 2: 10

マタイ 8: 8-9: "主よ。あなたを私の屋根の下にお入れする資格は、わたしにはありません。ただ、おことばをいただかせてください。そうすれば、私のしもべは直りますから。と申しますのは、私も権威の下にある者ですが、私自身の下にも兵士たちがいまして、そのひとりに '行け' と言えば行きますし、'来い' と言えば来ます。また、しもべに 'これをせよ。' と言えばそのとおりにいたします。"

3. 私たちは、**靈的領域の全体がふさわしい権威のもとに運営されていることを理解する必要があります。**主は、百人隊長の権威についての理解に基づいたすばらしい信仰を賞賛されました。私たちはすでに、キリストにあつて敵の**すべての力の上に権威を与えられていることを学びました。**私たちは、サタンを縛り、私たちの生活をサタンの支配から解くことができます。さらに、敵の**すべての力のうへに権威を行使し、私たちの権威の下にある人たちのためにサタンを縛ることが**できるのです。再度言いますが、この縛ることと解くことは、私たちの指揮官である主イエス・キリストのみこころに完全に従属するものです。**私たちは常に、縛ることと、または、解くことの前に主からの命令を確かなものとしなければなりません。**
4. **靈的領域ですべて積極的に目に見えない敵と関わることは、神の御子と神のみことばへの信仰によってなされなければなりません。**百人隊長は、イエスこそが靈的領域全体の総司令官であり、靈的な存在は主の命令に従うことを信じました。彼は、悪霊が彼のしもべの病気の原因であることを知っていました。
5. **また、私たちは、私たちが主の命令に従う限り、靈的な領域で縛ったり解いたりする主の権威が与えられていると信じることを選ばなければなりません。**
6. **靈的な領域で縛ったり解いたりすることは、福音を前進させるために私たちに与えられた道具です。**敵は、ノン・クリスチャンが福音に近づくことがないよう、彼らの心を覆います。私たちが彼らの心と、意志と、感情と肉体からサタンを縛るとき、サタンを退かせ、ノン・クリスチャンが真理を聞き、救われて自由になることができるようになります。
 - a. マタイ 16: 19 – 鍵はこれです: **縛ることと解くこと**
"わたしは、あなたに天の御国のかぎをあげます。何でもあなたが地上でつなぐ (縛る) なら、それは天においてもつながれており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。"
 - b. 2 コリント 4: 3-4 – 私たちが縛るとき、サタンがノン・クリスチャンの心を覆うことから手を引き、その人は福音を理解できるようになります。
7. **私たちは、ことに、私たちの権威のもとにある人たちのために縛ったり解いたりする権威があります。**百人隊長は、イエスに麻痺したしもべのことを話したとき、この権威のことが分かっていました。イエスはしもべをいやすために彼ともに行こうと言われました。百人隊長は、靈的領域での権威についての理解を示しました。

マタイ 8: 7-8

8. 私たちが、強い人の家にはいって家財を奪おうとするとき、私たちは**まず強い人を縛らなければなりません**。強い人とは、サタンです。この箇所背景は、解放です。強い人を縛ったあと、私たちは彼の領土にはいり、彼の支配のもとにあったわたしたちの生活の領域をとりもどすために、彼の邪悪な手下を縛って底知れぬ穴に行くように命じます。イエスは、以下の箇所、そのように命令しておられます:

マタイ 12: 29 [中心聖句]

マルコ 3: 27

9. **縛ったり解いたり、特定して行ないます**。私たちは強い人を縛り、彼の束縛の下にあった人々を解きます。[40ページ参照]

次の領域で縛ります:

- ◆ **肉体、または物理的からだ、また、特に、舌**
- ◆ **心または理性**
- ◆ **意志**
- ◆ **感情、愛情、欲望**

1 テサロニケ 5: 23 は、縛るときにとりあげられなければならない二つの領域を説明しています。それは? _____, _____.

答え: **魂とからだ**

10. **教会会規**の中で、クリスチャンが霊的な回復のプロセスに反応しない場合、私たちは、敵を縛り、その人を暗やみの力から解く権威を持っていることを学びました。イエスはそのプロセスをマタイ 18: 15- 20で述べられます:

a. キリストにある兄弟か姉妹があなたに罪を犯したとき、イエスは問題を解決するために、明白で簡単なステップをくださいました:

1段階: “行ってふたりだけのところで責めなさい。もし聞き入れたら、あなたは兄弟を得たのです。”

2段階: “もし聞き入れないなら、ほかにひとりかふたりをいっしょに連れて行きなさい。ふたりか三人の証人の口によって、すべての事実が確認されるのです。”

3段階: “それでもなお、言うことを聞き入れようとしないなら、教会に告げなさい。教会の言うことさえも聞こうとしないなら、彼を異邦人が収税人のように扱いなさい。”

4段階: “まことに、あなたがたに告げます。何でもあなたがたが地上でつなぐ(縛る)なら、それは天においてもつながれており、あなたがたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。まことに、あなたがたにもう一度、告げます。もし、あなたがたのうちふたりが、どんな事でも、地上で心をつつにして折るなら、天に折られるわたしの父は、それをかなえてくださいます。”

b. イエスは、その人の回復を妨げている悪霊の上に私たちが権威を行使するように指導されます。その人を攻めている霊を縛ることと、解くことによってそれをすることができます。

11. **常に主イエス・キリストのフルネームで縛ったり解いたりしましょう**。私たちは、神に選ばれているので、福音と神の力とを管理する榮譽を持っています。偽キリストと、偽イエスはたくさんいますが、主イエス・キリストはただおひとりです。

警告!!!!

霊的な戦いに入る前に、いつもすべての知れる罪を告白し、ひとつひとつの領域で、完全に主イエス・キリストに服従しましょう。

D. 適用: どうやってサタンと地獄の軍勢を縛るか。私たち自身のため、ほかのクリスチャンのため、また主が導かれるままに、ノン・クリスチャンのために。

1. 強い人、サタンを縛り、そのあと、主が縛るよう指示される悪霊を縛ります。マタイ 12:29; マルコ 3: 27.
2. サタンを縛るときは、聖霊の大胆さによって聞こえるように語りましょう。これは祈りではなく、むしろ宣戦布告です。
3. 主イエス・キリストの御名によって直接サタンに語り、サタンの上に権威を行使します。ルカ 10: 18-19.
4. サタンがいかなる方法でも自分を強いと見せることがないように、その人の肉体と舌からサタンの強さを縛ったあと、主イエス・キリストの御名により、ことばに出してその人の肉体と舌をサタンの支配から解きます。
5. 次にその人の心と、意志と、感情からサタンを縛ります。その人の心と意志と感情をサタンの支配から解きます。
6. サタンを特定の名前で縛る必要があるかどうか主が示してくださるよう、主を待ちます。(偽りの父、偽る者、告発者、滅ぼす者など) それは、敵がその人を攻撃している方法かも知れません。
7. サタンと悪霊の間のコミュニケーションを切断します。
8. その人に逆らう命令をすべて無効にします。
9. その人と、ミニストリーに参加している人、ミニストリー自体に対してなされたすべての呪いを無効にします。
10. 天の父が、そのほかどの領域で縛ることをさせようとなさっているかを考察するため、祈りのうちに静かに待ちます。縛ることが済んで、完了したか確認しましょう。

いつも、主イエス・キリストの御名によって語ります

11. 聖霊が縛るよう指示されたすべての悪霊を縛ります。さらに、これは、聞こえるように、そして権威をもって行なわれます。
12. 主が聖霊によって縛るよう指示しておられるとはっきり分かる霊だけを縛ります。 **神は、しばしば神の目的を達せられるために悪霊の影響のもとでその人が生みの苦しみをすることをお許しになります。**
パウロは 彼が聖霊の恵みに頼り続けるために肉体のとげとして"サタンの使い"を持つことを許されました。 2 コリント 12: 7-9

.....

あなた自身のため、あなたの権威のもとにある誰か、または神から縛ったり、解いたりする許可を与えられたほかの誰かからサタンと地獄の軍勢を縛るための宣戦布告。

“サタンよ、私は主イエス・キリストの御名と、主の流された血潮の力により、お前に対抗し、お前の上に権威を行使する。私は(ジムの)肉体からお前の強さを縛る。お前は、彼の肉体の中に強さを示すことはもうない。私は(ジムの)肉体をお前の支配から解く。私は主イエス・キリストの御名によって彼の肉体を解くことをお前に命じる。

サタンよ、私は(ジムの)舌からお前の舌を縛る。お前は彼の舌を使って神を冒瀆したり呪ったりすることはもうない。私は、主イエス・キリストの御名によって彼の舌をお前から解き、お前が主イエス・キリストの御名によって彼の舌を解くことを命じる。

私は(ジムの)心と、意志と、感情から主イエス・キリストの御名によってお前を縛る。私は(ジムの)心と、意志と感情をお前の心から解く。私は、お前が(ジムの)心と意志と感情を解くことを命じる。

私はお前を欺く者、告発者、誘惑する者、うそつき、滅ぼす者、殺人者、そして盗むものとして縛る。

私は、(恐れ、怒り、情欲などの)霊と、(ジムの)生活のこれらの領域に関わってきたすべての霊を、主イエス・キリストの御名によって縛る。(ジム)に対するお前の支配を解き、お前が彼を解き、主イエス・キリストの従順のもとにとりことなるよう命じる。

(2 コリント 10: 4-5)

.....

- E. あなたが強い人と地獄の軍勢を縛っている人のために定期的にとりなしましょう。聖霊がその人を確信と悔い改めに導いてくださるようお願いしましょう。(ヨハネ 16: 8-11) あなたは、"捕われ人に赦免を"もたらしために来られた(ルカ 4:18-19)主の約束を自分のものとする事ができるのです“まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしを信じる者は、わたしの行なうわざを行ない、またそれよりもさらに大きなわざを行ないます。わたしが父のもとに行くからです。またわたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしてしましよう。父が子によって栄光をお受けになるためです。”

ヨハネ 14: 12-13

サタンをその名で縛るための聖書の箇所

・・・としてのサタン:

▶ 告発者	黙示録 12: 10
▶ 竜、蛇	黙示録 20: 2
▶ 惑わす者	2 ヨハネ 7
▶ 蛇	2 コリント 11:3
▶ 試みる者	マタイ 4: 3
▶ 破壊者	黙示録 9: 11
▶ 偽りの父	ヨハネ 8: 44
▶ 人殺し	ヨハネ 8: 44
▶ 盗人	ヨハネ 10: 10
▶ 経済的に苦しめる者	ヨブ 1: 6-11
▶ 肉体的に苦しめる者	ルカ 13: 16
▶ 滅ぼす者	ヨブ 1: 6-11
▶ 妨げる者	1 テサロニケ 2:18

“強い人の家には行って家財を奪い取ろうとするなら、まずその人を縛ってしまわないで、どうしてそのようなことができましょうか。そのようにして初めて、その家を略奪することもできるのです。” マタイ 12:29

質問すべき領域

付記: おもな見出しは、「扉を開くもの」と呼ばれ、敵が私たちの生活に足がかりを得る、パターン化できる方法の事です。このリストは、「ライトハウス手順マニュアル」に呼応しています。

1. **トラウマの経験:** 幼児虐待

拒絶	死	離婚	近親相姦
捨てられたこと	暴力的犯罪	裏切り	感情的虐待
孤独	不信	恐れ	浮気
肉体的虐待	激しい傷	重大な事故	霊的虐待
孤独感	性的虐待	痛み	重度の医療介入

2. **家系の要塞と、または、呪い:** 魔術に関わった親戚からの顔見知りの霊、偽宗教、先祖崇拝、クリスチャンの性格的、肉体的特長や能力に対抗して親戚や権威ある人たちから語られた呪い、また、あらゆる罪の束縛; もし、養子縁組をしているなら、生みの両親からの家系と、法的な両親からの家系の両方が壊される必要がある; 両方の家系の中にある罪の束縛 (#3 と#4参照)。

3. 魔術、反抗:	カルト	偽宗教	サタンへの祈り
神を呪う	ニューエイジ	麻薬	星占い
占星術	ヨガ	霊体投影	オカルト活動
オカルトの本	オカルト映画	降神術	霊媒
魔法	空中浮揚	まじない	呪い
生まれ変わり	易	タロットカード	
予感	透視	占星術	占い
心霊力	血の契約	悪魔礼拝	魔術
悪夢	幽霊	護符	お守り
迷信	偶像崇拝	血のいけにえ	冒瀆

4. **罪の束縛:** 物質の常用 (たとえば、アルコール、薬物、カフェイン、甘いものなど) 常習的な行動 (たとえば、感情的熱中、食べ物の常用、摂食障害、テレビ中毒、性的中毒など)

麻薬	処方された薬	アルコール	ニコチン
暴食	拒食	病的飢餓	暴力
うそをつくこと	盗み	プライド	嫉妬心
ねたみ	冒瀆	呪うこと	ののしること
陰口	中傷	批判的なこと	食欲
怒り	激怒	自己中心	憎しみ
非難的	操作的	支配的	むさぼり

[ここに示したのは、要塞の例のほんの一部です]

5. 精神的、感情的束縛:

敵が心に接近してくる最も一般的な場＝無抵抗、欺き、感情への攻撃です。

感情の領域の例:

孤独感	不安	罪悪感	心配
拒絶	否定	欲求不満	自己憐憫
失意	絶望感	恐れ(#9参照)	感情的な痛み
あきらめ	精神的苦痛	怒り	激怒
鬱	非難	自殺	トラウマ

精神的領域の例:

精神的混乱	集中力の欠如	優柔不断	空想
気が散ること	否定的なこと	幻想	みえ
逃避	ささやき	恐怖症	精神分裂症
躁病 / 鬱病	逃亡	偏執病	多重人格

つきまとう霊 = あらゆる種類の強迫観念 (例えば、極度の心配、誰かから離れられない [心酔] など)
強制的な霊 = 強制的な行動 (例えば、物を買わずにいられない、うそをつかずにいられない、賭け事をせずにいられないなど)

[これらは、この領域に現われる要塞のほんの一部です。敵はまねしたり、強烈にしたり、感情をまったく隠させることもできます。]

6. 性的不純:

情欲	姦淫	不道德	マスターベーション
好色	浮気	ポルノ	倒錯
獣姦	性的虐待	性的いたずら	強姦
近親相姦	ホモ	レズの霊	性的な空想
悪夢	妊娠中絶	売春	性的な恥
性的な呪い	性的拒絶	売春婦の霊	性倒錯
悪魔的な性的儀式による虐待 (儀式に使われる)			誘惑
ディーモンによる性的な攻撃		性的暴力	

7. セルフイメージの領域での束縛: (霊の名前は太字になっています)

呪い (誰かに言われたこと: 例えば、"おまえは馬鹿だ"など)

自分でかけた呪い (敵のうそを聞き、自分のことをそのように言うこと: 例えば、"おまえは醜い"など) ほかにもたくさんあるでしょう。

これらの呪いは、以下のものを生み出します: **自己非難**

拒絶 **低い自己評価** **無価値感** **不十分** **無能**

自己拒絶 **自己破者** **偽のボディイメージ**

病的飢餓 **自己憎悪** **拒食** **飢餓** **死**

自己虐待(切る人=自分を刃物で傷つける人たち)

自己毀損(普通、儀式に関係します) (訳注: 自分で体の一部を切断する事)

偽の悪魔的人格(普通、ひどい虐待やトラウマのあと)

自己評価がゆがめられると、敵はこれらの物を利用することがあります：

プライド	みせかけ	空想	孤立
逃亡	鬱	拒絶に対する恐れ	自殺

8. **赦せないこと：**

傷	感情的痛み	恨み	敵意
報復	復讐	拒絶	苦い思い
憎しみ	殺人		

9. **恐れ：** [ほかの名は：恐怖、精神異状、パニックアタック、偏執病]
_____に対する恐れ(あげられているのは、ほんの一部です)

神(否定的)	拒絶	捨てられること	将来
サタン	暗やみ	超自然	死
攻撃	失敗	成功	権威
コントロールを失うこと		喪失(愛する人を失うなど)	狂気
病気	痛み	傷	性
男性(女性)	親密度	未知	直面

人前で話すこと

水、おぼれること、蛇、蜘蛛、人、高さ、運転、事故など.....

極端で支配的になれば、ほとんど何でも恐れの実地となる可能性があります。

10. **肉体的に不快にするもの：**

長引く病気、普通の医学的な診断と治療に反応しない難儀や症状は疑えます。多くの場合、家系につきまとう束縛です。普通の病気で、しばしば悪魔的であったものは：

喘息	がん	窒息	締め付け
血液の病気	更年期障害	てんかん	けいれん
繰り返しおこる病気(例えば、皮膚病、重度のアレルギー、高血圧)			
高血圧	重度または不定期な痛み(偏頭痛、移動する痛み)		

発熱(病気の普通の症状でない場合) エネルギーを奪うもの

ひどい疲れ 神経過敏

偽のいやしで入った霊(普通、ひとつのディーモンが出て行ったあとにほかのディーモンが入ることを許す)

11. **霊的な妨害：**

神を呪った	サタンに祈った	反抗	疑い
不信仰	不信	不満足	律法主義
欺き	無抵抗	催眠術	みせかけ
怒り(神に対して)	パフォーマンス	完璧主義	魔術
呪い	偽の賜物	偽のイエス	偽の幻

偽のミニストーリーへの従属-偽のミニストーリーでの按手、偽の油注ぎ

霊のほふり、偽の"聖霊のパプテスマ"、偽の異言などの霊的'賜物'、

偽の"霊の笑い"、霊的混乱、集中力の欠如

神以外の'聖者'や'処女マリア'や、その他、神以外のものへの献身

12. **告白されていない罪：**

告白していない罪がありますか？ _____

それは、以下のものへの束縛へあなたを導く可能性があります：

罪悪感	あざむき	プライド	偽善
みせかけ	恥	責任転嫁	弁護
非難	独善	律法主義	パフォーマンス
いいわけが多い	邪悪な空想	反抗	

偽教理の霊 (罪に適應するために自分の信じているものを変える)

13. **くりかえし悩ます霊：**

これらの霊は、以下のものをもってあなたを続けて悩ませるために選ばれているのかも知れません：

続けてあなたを悩ませる考え 疑い 恐れ 告発

解放のあと、これらの霊は同じ傷つきやすい領域を攻撃することでクリスチャンから解放の事実を盗み、居場所を回復しようとする場合があります。

14. **霊的賜物：**

あなたの霊的な賜物は何ですか？ _____

それらの賜物を、1ヨハネ 4:1-3に従ってテストしましたか？[6章]

クリスチャンに、ミニストリーの時間内にどうやって賜物をテストするかを教えられることを説明してください。

次のものは、悪魔的な超自然の偽物です：

偽の異言	偽預言	偽の識別力	
偽イエス、偽キリスト		偽のいやし	偽の油注ぎ
偽のしるしや不思議なわざ		‘マリア’や‘イエス’の偽の現われ	
偽の幻—透視	偽の教え	偽教理	宗教の霊
宗教的儀式のパフォーマンス		呪文(偽の祈り)	偽知識—予感

その他たくさん超自然的な現われがあります。

4章 神の御国のために領地を取り返す

中心真理: 神は、サタンの王国から捕われ人を取り、私たちの生活と、家族と、コミュニティーを神の御国のために取り戻す戦いのために、私たちに道具をくださった。

レッスンの目的: 束縛から自由へのステップを理解し、どのように霊的に私たちの生活と家をきよめるかを理解する。

中心聖句: ガラテヤ 5: 1

“キリストは、自由を得させるために、私たちを解放してくださいました。ですから、あなたがたは、しっかり立って、またと奴隷のくびきを負わせられないようにしなさい。”

1 ペテロ 5: 6-11; ヤコブ 4: 7

A. 霊的な戦いとは何でしょう？

霊的な戦いは、領地を敵から取り返し、神の御国のものと宣言するその霊的なプロセスです。

B. 戦場 – クリスチャンが敵と戦う領域です。

1. この世—1 ヨハネ 2: 15
2. クリスチャンの心(知性)、意志、感情と肉体—ローマ 8: 5-15
3. クリスチャンの歩み—ガラテヤ 5: 16
4. クリスチャンの家族、友人、状況—マタイ 10: 3
5. クリスチャンのコミュニティー、国、そして世界中の国々—マタイ 28:19

C. 戦闘員 – サタンと地獄の軍勢に対抗する戦闘にはいったすべての人です:

1. 光の軍隊 - 1 コリント 15: 24-28; コロサイ 1: 12-13
 - a. 宇宙の君主としての父なる神
 - b. 子なる神、万軍の神・主、主イエスキリストが天の御使いの軍隊の指揮官です。

- c. 聖霊なる神は、この地上で私たちとともにおられる戦場での指揮官です。
- d. 御使いたちは、戦いで私たちを助ける天の戦士です。ヘブル 1:14
- e. キリストの兵士—私たちはキリストの大使であり、戦士です。
2 コリント 5:20

2. 暗やみの王国 – コロサイ 1: 13

- a. 人間の領土の横領者、空中の権威の王子、この世のシステムの神であるサタン
- b. サタンの使者、働き手であるディーモンまたは悪霊
- c. サタンの味方である生まれ変わっていない人
- d. サタンのシステムであるこの世界

D. 戦いのマニュアルは、神のみことばです – ヘブル 4: 12;

2 テモテ 3:16, 17

"イエスは言われた。「引き下がれ、サタン。'あなたの神である主を拝み、主にだけ仕えよ'と書いてある。」" マタイ 4: 10

E. 武器 - 2 コリント 10: 3-5; 黙示録 12:11

1. 守備- 神のすべての武具 – エペソ 6: 10-18

- a. 真理の帯
- b. 正義の胸当て
- c. 平和の福音
- d. 信仰の盾
- e. 救いのかぶと
- f. 神のみことばなる御霊の剣
- g. 聖徒の祈り

2. 攻撃 – 黙示録 12: 11; ヘブル 4: 12; エペソ 3:10

- a. 小羊なる主イエス・キリストの血
- b. 私たちのあかしのことば
- c. 主なるキリストにささげられた生活 - 1 ヨハネ 5:18
- d. 万軍の神・主でもあられる主イエス・キリストの御名
- e. 語られた神のみことば
- f. 暗やみの王国を押し返し、"御国が来ますように。みこころが天で行なわれるように地でも行なわれますように。" マタイ 6:10 と宣言して、暗やみの力に対抗する、聖徒たちの交わりへの積極的な参加
- g. 主とともに天のところに私たちを座らせてくださる主イエス・キリストの復活の力。

F. どのように戦闘に備えたらよいのでしょうか？

1. すべて分かっている罪を告白することで、主との**弁明は短く**保ちましょう。罪のドアを開けっ放しにしないこと。-1 ヨハネ 1:9
2. あなたにいやな思いをさせた人を**日々赦**しましょう。
2 コリント 2:10-11
3. 日々ひとつひとつの領域で主イエス・キリストに**服従**すること。
コロサイ 3:1-10
4. 祈りのうちに、声に出して**神のすべての武具**を身に着けること。
5. あなたの心と、肉体と舌から**サタンを縛**ること。
6. 祈り深く、どの領域に束縛の可能性があるか、考慮しましょう。

適用: 今、苦しんでいる**要塞のリスト**を書きましょう。そのあと、次ページに進み、それぞれの**悪霊**があなたの生活の中に持っている**領土**を取り戻します。要塞のリストは、38-41ページを参照してください。

要塞のリストの例

拒絶の霊	失敗の霊	家系の霊—怒り、 中毒、性的不純
嫉妬の霊	怒りの霊	支配の霊
罪悪感の霊	心配の霊	プライドの霊
傷の霊	ポルノの霊	恥の霊
疑いの霊	空想の霊	浮気の霊
混乱の霊	占いの霊	パフォーマンスの 霊

服従-抵抗戦の手順

ヤコブ4:7 "ですから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ち向かいなさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。"

この部分は、毎日行なうこと。

1. 日々神に従うこと。

服従の祈り "天の父よ。私は、自分の知能と感情と意志とからだの支配をあなたにおまかせします。主イエス・キリストの御名によってあなたを私の生活の主としてお迎えします。"

2. 神の武具を身に着ける

神の武具を身に着けるための祈り "主よ、私はあなたの備えの武具を身に着けます: 真理の帯、正義の胸当て、平和の福音の備え、進行の盾、救いのかぶと、御霊の剣です。" [エペソ 6: 10-18]

3. サタンを縛る

縛ることと、解くことの声明 "サタンよ、私はお前を縛る。お前は、私の知能、感情、意志とからだに何の支配力も持たない。私は、主イエス・キリストの御名により、ひとつひとつの要塞とすべての束縛から私自身を解く。"

もし、あなたが敵に領土をあたえていたなら、服従し、罪を告白し、それからあなたを苦しめた霊(たち)に対抗し、叱責し、追い出します。

4. **告白の祈り** "父よ、主イエス・キリストの御名によって、私は御前にまいります。私は、 _____ の霊に居場所を与えて来ました。それらはあなたからのものではなく、私は自分の生活の中に、彼らにいてほしくありません。私は生活のこの領域で罪を犯したことを告白します。私の生活の支配をこれらの霊たちに許したことを赦してください。主イエス・キリストの御名によって、私を赦してくださったことを感謝します。"

5. 対抗と叱責とともにこの宣言を敵に語ります:

宣言 " _____ の霊よ。主イエス・キリストの御名によって、私はお前の上に権威を持つ。私が神に服従したので、お前は留まることができない。お前は、もう私の心もからだも所有することはない。私は以前お前に与えてしまったひとつひとつの領域を奪回する。私は、 _____ へのすべての束縛から自分自身を解く。主イエス・キリストの御名によって、今お前が私から出て行くよう命じる。主イエス・キリストの御名によって、私はお前を叱責し、たった今、お前が地獄の底に行くことを命じる。"

6. 祈り、聖霊があなたの生活の全領域を占めてくださるよう、招きます。

献身の祈り "天の父よ、主イエス・キリストの御名によって、私の生活のきよめられたひとつひとつの領域をあなたの聖霊で満たし、支配してください。"

解放されたクリスチャンのアフターケア

悪霊から解放された今、あなた自身が自由をしっかりと握っていることがとても大切です。以下のステップが、主イエス・キリストにあつて自由を保持するための助けとなるでしょう。

1. あなたは、主イエス・キリストの共同相続人で、主イエス・キリストが完成されたみわざの**すべての**祝福と恩恵を分かち合っています。主に、日々霊的な祝福を感謝しましょう。ほかの何にも増して、祈りと賛美をもって主を礼拝しましょう。
2. 日々、主イエス・キリストに従い、聖霊があなたを満たしてくださるようお願いしましょう。毎日、口に出して祈ることで神の武具を身に着けましょう。エペソ6:10-18を使いましょう。
3. 直ちに罪を告白することで、罪の**弁明は短く**保ちましょう。それから聖霊がきよめられた領域を占め、あなたを完全に満たしてくださるよう、招き入れましょう。キリストのうちにいる神の子をさまざまな面白そうな策略を使ってその場所から引っ張り出そうとするのは、サタンの絶え間ないわざです。
4. 祈りと神のみことばの中で、毎日、主イエス・キリストと時を過ごしましょう。聖霊はあなたを教え、神のみことばによってあなたの心をつくりかえてくださいます。礼拝と、とりなしと、神のみことばを黙想する決まった時を持つことは、とても大切です。
5. どのような状況と環境にも、キリストにあつて自信を持って対処しましょう。うそ、誘惑、または疑いにぶつかったときは、ときを移さずそれを叱責し、うその代わりに**真理**を宣言します。この地上のからだの中にある限り戦いが続くことを忘れないでください。
6. いつでも、冷静で、明瞭な心を持ち続けてください。無抵抗が入り込むことを絶対に許さないでください。あなたの考えが神のみことばに同意するかどうか自己評価しましょう。あなたの心と生活の中に何が入ることを許すか、賢く決定しましょう。あなたのからだは神のものですから、きれいな心ときよいからだを主の御前に保ちましょう。
7. 神のみことばを教えている地域教会の一部になりましょう。あなたの教会でどのように仕えたらよいか、主に求めましょう。ほかのクリスチャンとの交わり、一緒にバイブル・スタディをすること、クリスチャンのグループとともに祈ること、そして仕えることは、あなたが主にあつて強く成長していく助けとなります。
8. もしあなたが、あなたの心、意志、感情また肉体のどの領域でも敵に居場所を与えたことがあるなら、解放のために来たときに渡された**"服従—抵抗戦の手順"**のカード[45ページ参照]にあるステップに従ってください。"ですから、もし子があなたがたを自由にするなら、あなたがたはほんとうに自由なのです。"ヨハネ8:36という神のみことばを信仰をもって自分のものと続けていくとき、あなたの勝利と自由が保たれることを忘れないでください。

G. どうやって自由を保持するか?

1. 御霊の実をもって、霊のうちを歩みましょう。ガラテヤ 5: 22-25
2. 聖徒のために祈りましょう。 - エペソ 6: 18
3. 積極的にサタンと地獄の軍勢に抵抗しましょう。 - ヤコブ 4: 7
[45 ページにある**"服従—抵抗戦の手引き"**カード参照]

4. 福音を宣べ伝えること、キリストのからだを教育することのためにあなたに与えられた聖霊の賜物を用いましょう; 捕われ人を自由にし、キリストのからだをいやすために。

1 コリント 12章

エペソ 4: 11-13

5. 敵に与えられた領土をすべて取り戻しましょう。2 コリント 10: 5
6. あなたの生活のすべての領域で主に服従し、敵が持っていたあなたの生活の中の領土を取り戻したら、あなたの生活とあなたの家から罪に関係するものを取り除く必要があります。申命記 23: 14

H. 適用: 自分の解放のあと、さて今度は家の掃除です!

1. 今、あなたの生活の中の、自由にされ、ささげられたひとつひとつの領域を聖霊が満たされます。私たちは、神の聖霊を悲しませてはいけないと言われています。
エペソ 4: 30
2. 私たちは、聖なる神とひとつです。私たちの活動、行動、環境は、神の権威のもとにあります。ですから、私たちの生活から、聖霊を悲しませるようなものは取り除くようにという聖霊の指示に敏感でいなくてはいけません。
3. 覚えておいてください。聖霊が、どの活動やどの持ち物を取り去るべきか、あなたに悟らせてくださいます。

"「私たちのうち、だれが焼き尽くす火に耐えられよう。私たちのうち、だれがとこしえに燃える炉に耐えられよう。」 **正義を行なう者、まっすぐに語る者、強奪による利得を退ける者、手を振っていろいろを取らない者、耳を閉じて血なまぐさいことを聞かない者、目を閉じて悪いことを見ない者**、このような人は、高い所に住み、そのとりでは岩の上の要塞である。彼のパンは与えられ、その水は確保される。" イザヤ 33: 14-16

"神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。" 詩篇 139: 23-24

4. 家の掃除リスト

a. **オカルト用具** - 使徒 19: 17-20; 申命記 7: 25-26

1. あなたが権威者であるとき、あなたの支配下にあるすべての領地を掃除します。モーセは、イスラエルの人々のために祈って警告したあと、イスラエルが作った偶像を破壊しました。

申命記 9: 18-21

b. 罪やオカルトに関係する**音楽** - エペソ 5: 18-20

c. 不純な思いや、偽の考えをおこさせるような**本、雑誌、ビデオ、テレビ番組、インターネットからの罪深い資料**。神のみことばがあなたの日々のガイドです。ピリピ 4: 8; 詩篇 119: 9-11

d. あなたのうちに住まわれる神の霊を不快にさせるような**美術品**。
"むなしなものを見ないように私の目をそらせ、あなたの道に私を生かしてください。" 詩篇 119: 37

e. **作り物**。儀式に使われていたものなら特に。 申命記 7:5-6

f. **多すぎる所有物**

"私は日の下に、痛ましいことがあるのを見た。所有者に守られている富が、その人に害を加えることだ。" 伝道者の書 5: 13

g. **心を改造する、または中毒性のある物質** - アルコール、麻薬、タバコなど。御霊の実のひとつは、自制です。ガラテヤ 5: 23

5. あなたの家と生活から、すべて不快を与えるものを取り除き、罪を告白し、そして抵抗し、現在と過去の居住者から悪霊を取り除きます。.

a. **適用: 部屋から部屋へ行き、告白の祈りをしてからサタンと地獄の軍勢と戦います。**

告白の祈り:

"天の父よ、私は主イエス・キリストの御名によって御前にまいります。私は罪を犯し、この場所で (それがあてはまるなら)罪深いことが行なわれるのを許し、私もそれに参加しました。私は、神を恐れぬ所有物を持っていました。私は、そのことを告白し、主イエス・キリストの御名によって赦して下さるようお願いします。ここに私の前に住んでいた者も、ここで罪を犯したことを告白いたします。この家のすべてのけがれをきよめてください。私は、主イエス・キリストの御名によって、この家を神の御国のものといたします。アーメン。"

抵抗と叱責: "サタンよ、私は主イエス・キリストの御名によって、この場所を占領していたお前とお前の暗やみの軍勢に対抗する。私はこの場所に対するお前の力を打ち砕き、お前と、この場所にとりついているすべての悪霊の上に権威を行使する。私は、この場所でお前が所有していた領土を取り返し、一つ一つの悪霊が縛られるように命じる。ここを手放し、ここを去って、たった今、地獄の底に行くことを主イエス・キリストの御名によって命じる。"

献身の祈り:

"天の父よ、主イエス・キリストの御名により、私の家(地所、場所)を主イエス・キリストの血潮できよめ、あなたの聖霊をもって占領してください。私の家と所有物をあなたにおささげいたします。この場所に、あなたの御国が来ますように。あなたのみこころが行なわれますように。主イエス・キリストの御名によってこの地所の境界に御使いをおいてください、アーメン。"

6. 小羊の血の象徴として、ドアに油を塗って、あなたの家と地所とを主イエス・キリストにささげましょう。 レビ記 8: 10- 12

あなたの家を主にささげることによって、あなたはあなたの家が主のためにきよいことを宣言しているのです。

7. 続けての務めとして、あなたの家をきよめ、再度ささげましょう。

- 'ゴミ'は外へ。
- 神に栄光を帰するものをいれましょう。
例: 壁に聖句を飾る、敬虔な音楽など。

I. 掃除のあと、神の宝をもつてもう一度住みましょう。すばらしい、正しい影響で、間違った影響を置き換え、あなたの家と生活の場を取り戻すことを決心しましょう。

1. あなたの家と生活の中で許されるすべての活動と影響を決定するために、これらひとつひとつの聖句は、どのような基準を作りますか?

a. ピリピ 4:8

b. 1 コリント 10:31

c. ローマ 13:14

d. エペソ 5:10

e. 1 コリント 3:16

f. ローマ 14: 13, 21

答え: a. すべての真実なこと、誉れあること、正しいこと、清いこと、愛すべきこと、評判のよいこと b. 食べるにも、飲むにも、何をするにも、ただ神の栄光を現わすためにしなさい。 c. 主イエス・キリストを着なさい。肉の欲のために心を用いてはいけません。 d. そのためには、主に喜ばれることが何であるかを見分けなさい。 e. 私は聖霊の宮である。 f. 兄弟の道につまずきになるものを置かない。もし、あなたが何かを汚れていると思うなら、それはあなたにとって汚れている。一人一人がレベルの違う自由を持っている

4章のためのワークシート—神の御国のために、場所を取り戻す
このシートを切り離して、このレッスンを学びながら質問に答えてください。

1. あなたの生活の中での束縛のくびきは何でしたか？

例えば: 嫉妬、恐れ、支配、疑い、拒絶、責任転嫁、怒り、反抗

2. 個人的な言い方をすると、あなたにとって、霊的戦いとは何ですか？ 生活の一つの領域の中にあつた束縛のことを考え、今は何をしたら自由でいられますか。 私にとっての霊的戦いは、

奴隷のくびきや罪の束縛に、再び場所を与えましたか？ どれですか？

[この本の3章、要塞のリスト参照]

3. どの領域で、敵はもっとも頻繁に攻撃してきますか？ 印をつけましょう。

- ___ この世—もっと多くのものを所有したいという欲望。
- ___ 心(知性) / 心—聖書の中では同じ意味に使われています。
- ___ 意志—良いことをしたいのに、それができない。
- ___ 感情—特に _____ の感情。
- ___ 古い性質—あなたはただの人間だという、うそが伴う。
- ___ 家族、配偶者、親戚。
- ___ 友人—私を罪に影響する、職場やその他の
- ___ 金銭—経済的な状況

4. サタンとその悪霊に対する霊的戦いに入る準備のために、どのようなステップをとりますか？ 45 ページにいて、あなたが気づく限りの束縛の領域において、霊的戦いにはいりましょう。

- a. _____
- b. _____
- c. _____
- d. _____

5. あなたの生活や家で、聖霊を悲しませるもののリストをつくりましょう：

6. あなたの家を、私たちの主イエス・キリストの平和と愛に満たされた聖なる所に変える宣言をする用意ができましたか？ 家をきれいにしたあと、あなたの家に向かってこの宣言をしましょう：

“私は、私の家には _____ や、 _____ や、
_____ などが無いことを宣言する。また、さらに、イエス・キリストが主であり、この場所を治めておられることを宣言する。”

5章

心のための戦いに勝つ

2 コリント 10: 3-5; ピリピ 2:8

中心真理: 私たちの心は、敵との決定的な戦いが戦われ、勝ちをおさめた、重要な戦場である。

レッスンの目的: 私たちの心に対抗する敵の戦略を確認し、私たちの考えをどのようにキリストの従順のうちにとりこにしておくか。

中心聖句: 2 コリント 10: 3-5

"私たちは肉にあって歩んではいても、肉に従って戦ってはいません。私たちの戦いの武器は、肉の物ではなく、神の御前で、要塞をも破るほどに力のあるものです。私たちは、さまざまの思弁と、神の知識に逆らって立つあらゆる高ぶりを打ち砕き、すべてのはかりごとをとりこにしてキリストに服従させ、"

- A. 人の心はサタンとその悪霊が、真理に対して、それゆえクリスチャンに対抗して戦う戦場です。人の意志と感情は、悪霊がどうしても取り返したいとねがうとりでのようなものです。とりでを差し押さえるための戦いが行なわれる広々とした戦場が私たちの心なのです。(中心聖句と54ページのイラスト参照)
1. 人間と悪魔的な力とのすべてのコミュニケーションは、考えるための器官で起こります。人は、墮落のとき、サタンに誘発された考えに居場所を与え、それを信じてそれに従って行動することで、敵に敗北しました。そののち、神は人の心(知性)/心から出てくる考えの意図は絶えることなく邪悪であると言われました。結果は、ノアの家族以外、人類全体がみな墮落しているか、悪魔にとりつかれているかと神が見られるところまで、エスカレートした、墮落し、暴力的で、性的に踏み外した行ないでした。神は、ほんの一握りの人たち以外は全部滅ぼしてしまわなければなりませんでした。 創世記 3: 5- 9 創世記 6: 5-9, 12-13
 2. サタンは私たちが生まれてからこの方私たちの心に接触してきました。新生していない人の心は、敵の要塞です。私たちの両親や、権威ある人たちによって、ほかの人たちよりも守られた人たちもいます。ほかの人たちは、良い選択をするように、また破壊的な考えに意思的に反発するように教えられました。それでも、すべての人は、私たちの心に対する敵の攻撃を経験したり、ある程度まで影響をうけたりしてきました。

3. 攻撃が近づく手段は、文化、教育の過程、あなたの心に入ってきた悪魔的なうそ、偽の信仰などが含まれます。聖書は、救いの前の私たちの心の状態を説明しています。

これらの聖句を見つけ、変えられる前の人間の生まれたままの心について説明していることばを書き出しましょう。

- a. ローマ 1:21 _____
- b. ローマ 1:21 _____
- c. ローマ 1:28 _____
- d. ローマ 8:7 _____
- e. ガラテヤ 4:3 _____
- f. コロサイ 1:21 _____
- g. コロサイ 1:21; エペソ 2:3 _____
- h. コロサイ 2:8 _____
- i. マタイ 15:19 _____
- j. 2 コリント 3:14 _____
- k. 2 コリント 4:4 _____

A3の答え: 暗い、むなし、無知、良くない、悪霊に束縛された肉の思い、神を離れ、神の敵となって、だまされてとり
になっている、けがされている、サタンの覆いによって、福音の真理に盲目になっている。

健全な心への鍵

クリスチャンは、どんな時でも神との平和のうちに自分の心を保たなければなりません。

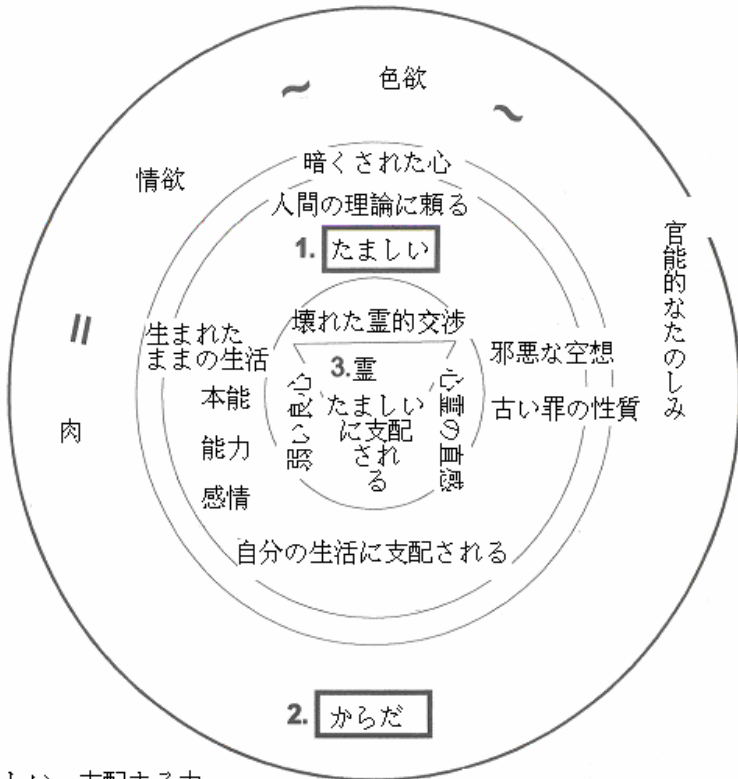
“志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。いつまでも主に信頼せよ。ヤハ、主は、とこしえの岩だから。” イザヤ 26: 3-4

“いつも主にあって喜びなさい。...なにも思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。” ペリピ 4: 6-7

4. 救われていない人は、サタンの捕囚です。彼のたましいが彼の行動を指令します。キリストが贖われる前の生まれたままの人は、決断と行動の基礎を理屈と、感情と意志に頼っています。からだはたましいの奴隷です。欲望と情欲をともなう肉体が贖われていない人の行動に多大な影響を及ぼします。救われていない人の霊は、たましいに支配されています。暗やみが霊を統治し、新生していない人は、自分の良心と精神の直感と人間的な判断をもって自分の決定をします。どのようにサタンが罪人に影響を与えたり、欺いたり、誘惑したり、捕まえたりできるかは明らかです。その人は罪の奴隷です。

ローマ 6: 16 は、新生していない人の状態を説明しています：
 “あなたがたはこのことを知らないのですか。あなたがたが自分の身を
 ささげて奴隷として服従すれば、その服従する相手の奴隷であって、あ
 るいは罪の奴隷となって死に至り、あるいは従順の奴隷となって義に至
 るのです。”
 よりよく理解するために、下のチャートを学んでください。

新生していない人



1. たましい－支配する力
2. からだ－たましいの支配下にある
3. 人の霊－からだどたましいの支配下にある

墮落後

エペソ 2： 1－3

B. 私たちの心を敵から取り返すための最初のステップは、悔い改めと救いです。

1. '悔い改め'ということばは、'心(知性)を変えること'を意味します。
ローマ 10: 9、10、13 は、“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。……「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる。」のです。”
2. 今、私たちは、もう神に敵対する心を持ってはいません。ローマ 8 章は、神に敵対する、肉を切望する心と、聖霊を切望する心とを比較しています。
ローマ 8: 5-6 “肉に従う者は肉的なことをもっぱら考えますが、御霊に従う者は御霊に属することをひたすら考えます。肉の思いは死であり、御霊による思いは、いのちと平安です。”
3. 聖霊は、私たちが神のみこころを知り、それを行なうように心而建て直し作り変えてくださるために神のみことばを使われます。
2 テモテ 3: 16-17 “聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。”

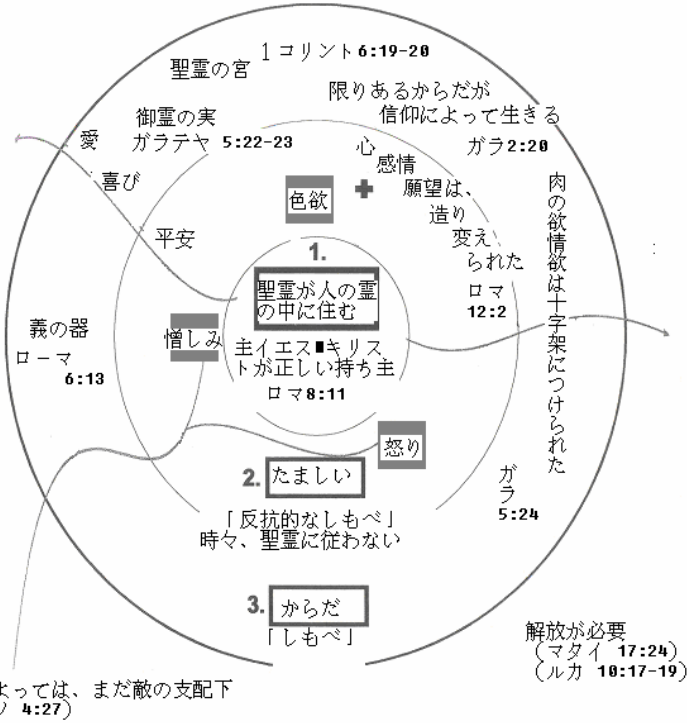
C. 神は、私たちの心(知性)と心と意志と感情と愛情とそして願望を神がデザインされた最高の状態に修復したいと願っておられます。それによって私たちの考えの中で神にご栄光を帰するだけでなく、結果として私たちの歩みにおいても神にご栄光を帰するようになるためです。[56 と 57 ページのイラスト参照]

1. 考え方の変化は、行動の変化をもたらします。目的は、私たちの精神的、感情的な活動を導いてくださるキリストの心を持つことです。
1 コリント 2: 16 “いったい、「だれが主のみこころを知り、主を導くことができたか。」ところが、私たちにはキリストの心があるのです。”
今、キリストの心を持つ私たちが何を知っていると神は約束されているでしょう？
a. 1 コリント 2:12 _____
b. ローマ 12: 2 _____
答え: a. 恵みによって神から私たちに賜ったもの。 b. 私たちの人生に対する神のみこころ。
2. 救いによって聖霊が入られたとき、聖霊は統治の中心地となられました。私たちは、私たちの主イエス・キリストと主の聖なることばを信頼するように教えてくださる新しい主人を持っています。私たちは、キリストのかたちに造りかえられていく、生涯をかけての聖化のプロセスに入ったのです。私たちは、たましいとからだを聖霊の権威に従わせるよう、教えられています。私たちの考えと感情は生活の中での決定に命令をくだすことはできないことを学びました。

新生した人

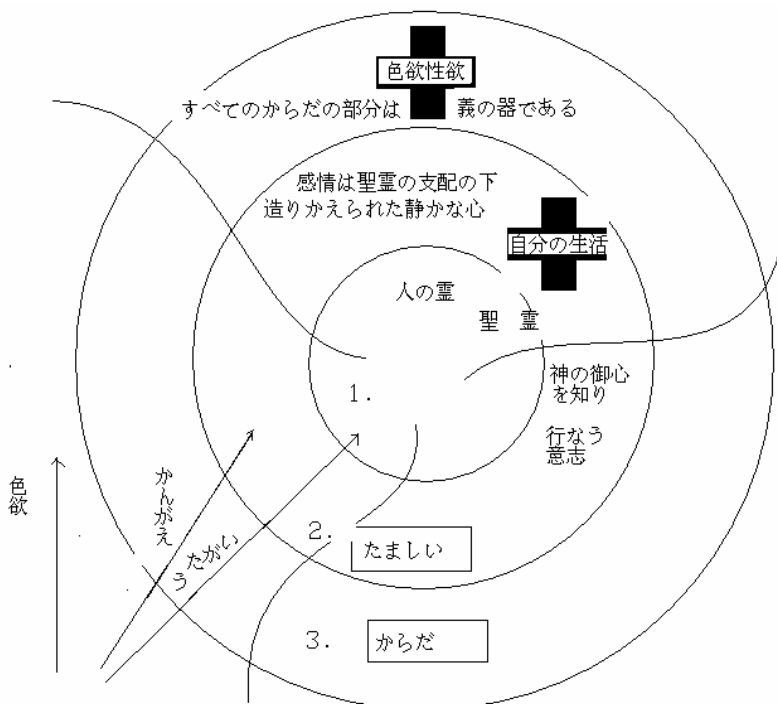
(救いのあと)

キリストが見られる



救われたクリスチャンでも、生活のすべての領域で完全に敵の要塞から自由だということではないかも知れません。悪魔の束縛からの解放が必要かも知れません。そののち、クリスチャンは、敵が足がかりを持っていた生活の領域に聖霊を招き入れ、占領していただくことができます。

自由になった、贖われたクリスチャン



悪霊はまだ攻撃するが、今は、あなたはどのよう
にしっかり立つか知って
いる。

「もしあなたがたが、わたしのことばにとどまる
なら、あなたがたはほんとうにわたしの弟子
です。そしてあなたがたは真理を知り、真理は
あなたがたを自由にします。」ヨハネ 8:31,32

D. 心は、意志、知能、空想、感情、愛情と願望の領域で、もう一度捕えられ、建て直される必要があります。

1. **意志**は、決定のための器官です。意志は、私たちの人生のコースを決定する"操舵装置"です。神は、私たちが卓越した意志を持っていることを認めていらっしやいます。神は、私たちの意志の働きを邪魔されるのではなく、むしろ私たちに真理を提供して、それを受け入れることも、拒絶することもできる自由意志を許してくださっています。これは、私たちの心のコントロールを取り戻すプロセスのために理解すべき、大切な原則です。神は、突然私たちの心に乗っ取って私たちの考えや行動をコントロールするようなことはなさいません。神は**すべての考えを神が用意してくださった道具を使って捕まえる責任が私たちにあること**をあきらかにしておられます：**その道具とは、神のみことば、主イエス・キリストの血潮と御名の力**です。

2. **適用: 私たちの意志によって、神のみこころに服従すると、そのうち、悪魔に対抗する身分になり、主イエス・キリストのご栄光のために健全で生産的な心を持つように、私たちの心を取り戻すことができるようになります。**

3. 神は私たちがまわりにある世界を楽しみ、神にある喜びを表現するために、感情をくださいました。私たちの感情は、内側にある神の霊に反応するように、外からのインプットにも反応します。聖書は、信じる者たちの神の偉大なるみわざにたいする感情をいくつも記しています。例えば:
詩篇 149篇 ルカ 1: 47

4. 生まれたままの人では、感じる物に対する反応は感情の領域の中です。私たちの**感じること、願望、愛情**は、感情の一部です。生まれたままの感情を経験すればするほど、それが頼りにならない、変わりやすいもので、人生の指針にはなりえないものであることが分かります。感情は、生活の中で支配的になってはならないものです。聖霊が私たちに内住される時、感情が神の霊のコントロールのもとに置かれるように、聖霊は私たちの中に愛、喜び、忍耐、親切、善意、誠実、柔和、自制の実を持って来られます。
ガラテヤ 5:22-23
パウロはエペソ 4:26-27で、神の導きに従って対処しなければ、私たちの感情は罪深くなりうると教えています。そして、サタンがあなたの生活に足がかりを得るのです。

5. 私たちの主イエス・キリストがご生涯でもっとも感情的な時間を過ごされたとき、主はご自分の意志と願いを父なる神に従わせられました。そうしてから、主は十字架に直面する強さをお受けになられたのです。私たちが示された神のみこころから引き離そうとするの肉的な弱さ、衝動、欲望また感情に降参するように誘惑されるとき、私たちは自分の意志を神に服従させなければなりません。**私たちの感情は、十字架の中を通れば、私たちの決定を感情に支配させることを許しません。感情は主イエス・キリストに従っている私たちの意志のしもべとなるのです。**
マタイ 26: 37- 42に、イエスが私たちのために定められたパターンを見ることができます。
私たちの感情のいやしのために、十字架で用意がなされました：
“キリストにつく者は、自分の肉を、さまざまの情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。” *ガラテヤ 5: 24-25*

6. 私たちの主イエスは、家族と生活の中で、私たちが感情の上下や、拒絶、そして誤解をもっとも近いものたちから受けることを警告されました。主は、**私たちの状況に対する勝利は、十字架を取り、自分の計画を捨てて私たちの毎日の生活のすべての領域で主のみこころに従うことであると言われました。**
マタイ 10: 34-39の中からイエスのみことばを読んでみましょう。

7. 悪魔は、私たちの感情、食欲、愛情、願望を刺激して、私たちが罪を犯すことを選ぶようにしたり、私たちの意志を無抵抗にしてよい選択ができなくなるようにさせようとしています。(2 コリント 11:3)

サタンのゴールは、私たちが意志を放棄して、サタンや悪霊に私たちの心、意志、また感情のある領域をコントロールするのを許すところまで連れて行くことです。私たちの意志は、敵の侵入を防ぐバリアーなのです。

- E. 神は、いつも私たちを私たちの心(知性)/心に従って取り扱われます。神は、決して砕かれた悔いた心を退けられることはありません。

詩篇 51: 17

詩篇 10: 17-18

1. 詩篇 51: 10-12 のダビデの祈りを、私たちの祈りにする必要があります。イザヤ 57: 15には、聖霊は、**心砕かれて、へりくだった人**とともに住まわれるとあります。
2. **謙遜と砕かれている**ことは、神が私たちの心を建て直されるのに、最も大切な心の状態です。
3. 私たちは、私たちの心を変えて建て直す真理の源として、**謙遜に神のみことばを受ける**べきです。
4. キリストとの一致を受け入れるとき、**私たちは、主の心の謙遜を与えられ、私たちのたましいと感情にやすらぎを経験しました。**たましいと感情は、私たちの生活を支配する力ではなくなりました。この事実は、旧約・新約聖書の両方に、はっきりと書かれています:

イザヤ 66: 2

マタイ 11: 28 - 29

戦いの原則: 私たちが、いつでもどんな状況のなかでも私たちのうちに住まわれるキリストに頼っている限り、私たちは勝利の地位にある。サタンのクリスチャンに対する第一の目的は、私たちの勝利の地位と、キリストとの一致から私たちを引き離すことである。

F. 神が私たちの中に、また私たちを通してなさろうと志しておられることが成就するために、私たちには、自由で、きよく、用心深く、すなおな心が必要です。

健全な心のプロフィールが、旧約聖書の預言者、ダニエルのうちに描かれています。彼は悪魔的な力の王座である、バビロンの王の宮廷に住んでいました。彼の同僚は、魔術をかける者、魔術師、魔法使い、そして占い師たちでした。彼の単純な信仰と神への信頼によって、彼は勝利のうちに立ち、神の御国を前進させることができました。何が、ダニエルを霊的に力強くさせることができたのでしょうか？

- a. 彼は、敵の食物で見を汚すまいと**日々心に定めました**。 ダニエル 1: 8
 - b. 彼は、**日々神に従い**、いつも礼拝し、勤勉に学び、かれの人生のひとつひとつの場所で**自分の信仰を大胆に生きました**。神は、彼に強い、神中心の心を与えられました。
2. 次の聖句から、神がダニエルにくださった素養を書いてみましょう。
 - a. ダニエル 2:14 _____, _____

 - b. ダニエル 5:11-12 _____, _____

 - c. ダニエル 5:14 _____

 3. 適用: 神のみことばは、健全な、戦いに備えられた心を次のように言います。私たちは、以下のものを自分のものとしなければなりません:
 - a. **力、愛と健全な心** 2 テモテ 1: 7
 - b. 神のみことばで作りかえられた心 ローマ 12: 2
 - c. **新しくされた、真実な、自製のきく心** エペソ 4: 20- 32
 - d. 教会を建て上げるためにほかのクリスチャンと共に働くへりくだった心 ピリピ 1: 27; 2:3,5
ピリピ 2: 3, 5
 - e. **真理に住む心** ぴりぴ 4: 8
 - f. 上のことにしっかり焦点を定めた心 コロサイ 3: 2
マタイ 5: 21
 - g. 用心深くしっかりと動かない心 1 テサロニケ 5: 8,9
 - h. いつも喜んでいる心 1 テサロニケ 5:18
 - i. **冷静な戦いの用意のできた心** 1 ペテロ 5: 8

F2の答え: 識別力 (知恵)、思慮、知恵、洞察力 (知識)、理解力、疑問を解く能力

戦いの原則: 霊的な領域では、どのような領土を得るにも、いつも反作用の法則が働きます。光が暗やみを追い払うように、うそを打ち破るためには、真理が宣言されなければなりません。

G. **あなたが霊的な武器を取って、精力的にそれらを滅ぼすことができるように、サタンがあなたの心と、意志と感情に対してしかせる危険な罠を見分けましょう。**

1. **霊的な無関心** - この、さえない精神状態は、悪魔的な悩みに場所を与えません。戦いの心理を持ち続けなければなりません。無関心ではなく、用心深く、警戒しているべきです。 1 ペテロ 5: 8
2. **無抵抗** - この状態は、外からの力に私たちを活性化させることを許します。聖霊の働きと悪霊のそれとの根本的な違いは、聖霊は私たちの個性を取り消すようにとは絶対に言いません；悪霊は、私たちをロボットに格下げし、私たちを取って代わることができるよう、私たちが完全に活動をやめることを要求します。聖霊は、私たちの自由意志による協力と、聖霊に従うことを必要とされます。私たちの意志は、いつも活動的でなければなりません、無抵抗の危険をさけるため、聖霊の権威のもとになければいけません。 詩篇 40: 8
3. **焦点の定まらないからっぽの心**は、悪霊たちが彼らの考えを挿入するチャンスを与えます。中間状態や空っぽな精神状態を絶対に許してはいけません。聖書は、私たちに用心深く、真理に焦点をあてているべきであると語ります。 1 ペテロ 1: 13
4. **汚れた考え** - 悪霊たちは、絶え間なく汚れた考えを挿入しようとしています。もし、私たちが罪深い考えを大切にするならば、それは、精神的な選択となり、次に行動になってあらわれます。そうしたら、私たちは、罪を告白し、この領域で敵に抵抗する必要があります。誘惑を受けるのは罪ではありませんが、誘惑に負けることは罪です。 ヤコブ 1: 14 - 15
5. 超自然の**偽の感動** - 私たちの存在をのつる官能的な宗教体験に注意しましょう。さらにまた、神は私たちに感動や、知覚や、体験によってではなく、信仰によって歩むようにと言われます。ローマ 12: 3; 2 コリント 5: 7
[6課の、"識別力を養う"参照]
6. 欺かれ、霊を神からのものかどうか試してみることを学んでいないクリスチャンのうちに、**偽の賜物**が働くことがあります。[6課参照]
7. 私たちの将来、ほかの人の将来や状況についての**提言を受ける** - 悪霊たちは、超自然の能力を賜物にみせかけて私たちに与えるために努力をします。ひとつひとつの賜物やメッセージは、1 ヨハネ 4: 1- 3 に従って試されなければなりません。[6課参照]
8. **衝動的な考え** - この状況は、即座に行動を起こすようにプレッシャーをかけます。悪霊は、落ち着かないプレッシャーをかけて心に影響を与え、私たちが時間を取って、主を求め、これが主の命令の行動であるかどうかを知る前に、自分の計画を成し遂げるために私たちに強いる努力をします。彼らは、物に対する押さえられない欲望を作り出します。彼らは、あくまでも私たちが望みの提言やゴールを手にするように突き動かします。敵に影響を受けている心の特徴は、落ち着きのなさ、騒がしさです。それにひきかえ、神の霊は、穏やかで、平安で、神は私たちに無理に何かをさせることは絶対にありません。神は、私たちを静かに、一步一步導かれます。もしも精神的に突き動かすようなプレッシャーを感じたら、普通、それは神からのものではありません。 ヨハネ 10: 3- 4
9. **強い感情の殺到** - もし、自分の傷つきやすい領域が感情の領域ならば、私たちは感情を基礎にした行動や衝動に対して気をつける必要があります。神のすべての道は、平安です。神は、もちろん神の霊のコントロールのもとで私たちが強い感情を表現することを許されますが、結果は、いつでも正義と平和です。私たちから御霊の実を盗む強い否定的な感情は、神からのものではありません。

せん。

ヨハネ 14: 27

10. **不安な心**は、過去の出来事の絶え間ない再生と、その思いの過程での否定的な考えでわかります。心配と、緊張と、未知のものへの恐れ、将来への恐れと、頭痛、不安、不眠症などの肉体的な現われもあります。神のみことばは、不安な心を直すには、すべての不安を祈りのうちに主にささげることしかないと述べています。
ピリピ 4: 6 - 7
11. **強い疑い**はいつでも私たち自身の考えに変装した、敵からの誘発です。敵はいつも、神と神のみことばへの私たちの信仰を打ち壊そうとしています。悪霊たちは、私たちが神を信頼しなくなるように、神のご性質に関するうそを挿入します。彼らは、私たちが神にあってどのような者であるかについても疑わせようとします。これらの信仰を殺すものは、公然と真理を告白することで処理されなければなりません。
ヨハネ 8: 32
12. **混乱した心**とは、二つの逆の見解が存在し、どちらにするかの行動が取られていない心のことです。神のみことばの真理を信じるという決定的な選択がうそに対抗し、混乱を追い出します。ヤコブ 1: 8
13. **過去時称の心**とは、絶え間なく過去の否定的な出来事に生きています。一度過去の罪の問題や、過去に起因する悪魔的な要塞から自由になったら、私たちは、罪深い過去に住み続けず、むしろこれから先にあるものに向かってすすむようにと聖句で命令されています。
ピリピ 3: 13- 14

戦いの原則：攻撃は最大の防御なり。

H. **適用：** *どのように心のための戦いに勝つか。次のことを毎日行う習慣をつけましょう。あなたの心が作り変えられることに、あなたは驚くことでしょう。*

毎日、戦いのために、心の身支度をする。 私たちは、私たちから盗み、私たちが滅ぼそうとしている恐るべき敵を相手にたたかっているという事実を受け入れましょう。

1 ペテロ 1: 13

2. あなたの心、意志、感情と肉体を毎日主イエス・キリストに**従わせ**、キリストの心を自分のものとしましょう。神の武具を身に着けましょう。

1 コリント 2: 16

3. **あなたの心を、日々神のみことばで満たす。** 毎日、真理を考え、真理を話し、示された神のみこころのうちに歩みます。

詩篇 119: 11

4. 聖霊を通して、あなたに預けられた宝を守る。
2 テモテ 1: 13- 14
5. 平和の絆を分裂させる愚かな思弁や口論を避ける。
2 テモテ 2: 23 - 26
6. あなたを精神的、靈的に鈍くするようなすべてのインプットを絶つ。
あなたの心のうちにある目的を敵の食物で汚されてはなりません。
2 テモテ 2: 19, 21 - 22
7. 神のみこころであるどのような状況のなかにあっても、感謝すること。
1 テサロニケ 5: 18
8. 神のみことばによって、すべてのことを注意深く検討する。神のみことばに合わないことは、直ちに拒絶しましょう。
使徒 17: 11
9. 日々神が知恵をくださるように願う。
ヤコブ 1: 5
10. あなたの心が、神がご栄光のために用いてくださることのできる聖霊に満たされた成熟した心に変えられるための、生涯をかけたプロセスに献身する。
1 コリント 14: 20, ローマ 12: 2

“志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。”

イザヤ 26: 3

5章ワークシート—心の戦いに勝利する

このシートを切り離して、このレッスンを学びながら答えて行きましょう。

1-5の質問では、1のリストの適切な答えに印をつけましょう。

- あなたが攻撃を受けやすい通り道は何ですか？ +印をつけましょう。

<input type="checkbox"/> 目	<input type="checkbox"/> 耳
<input type="checkbox"/> 食欲、味覚	<input type="checkbox"/> 感情、情熱
<input type="checkbox"/> 弱い意志	<input type="checkbox"/> 適切でない性的欲望
<input type="checkbox"/> 人間の知恵の手段として、もっと知識を身に着けたいという願望	
<input type="checkbox"/> 空想	<input type="checkbox"/> 肉体—病氣、痛み
- ほとんど攻撃を受けない領域は？ 上のリストに X 印をつけましょう。
- 人類に対するもっとも一般的な攻撃の領域はどこだと思いますか？ 上のリストに C (common : 一般的) の印をつけましょう。
- 神が人間を造られたことを悔いるほどにサタンが人間を侵略したのはどこでしょう？ 上のリストに D (destroy : 滅ぼす) の印をつけましょう。
- あなたの生活の中で、人類（ノアの家族以外）に滅びをもたらした原因と同じ攻撃の領域はどこですか？ 上のリストに ○ 印をつけましょう。
- あなたが子どものころから攻撃を受けて、神や、ほかの人や、人生についてついにくさんのうそを信じてしまっていた通り道は何ですか？

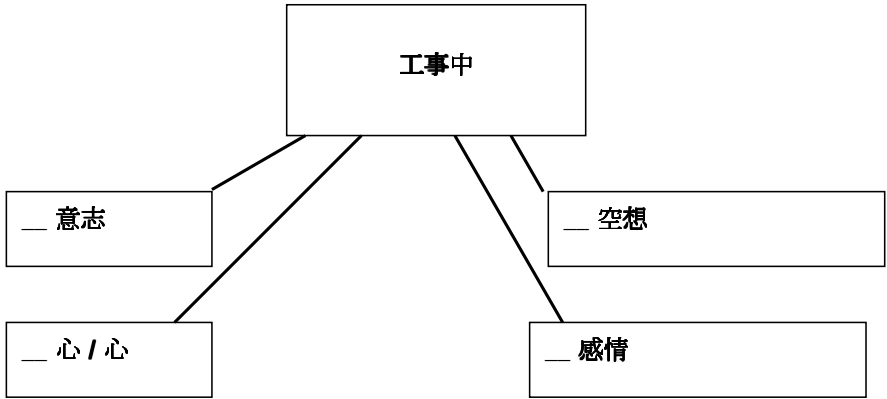
<input type="checkbox"/> 文化	<input type="checkbox"/> 教育制度
<input type="checkbox"/> 直接挿入された悪魔的なうそ	
<input type="checkbox"/> 偽の信仰制度—哲学、理論、宗教など	
- 敵の支配から私たちの心を取り戻すために最初にするべきことは何ですか？

<input type="checkbox"/> もう一冊本を読む	<input type="checkbox"/> すべての罪を悔い改める
-----------------------------------	--------------------------------------
- 私たちの心を主イエス・キリストのために取り戻すのに、つぎの行動が正しい (true—T) か、間違っている (false—F) か印をつけなさい

<input type="checkbox"/> 一日3時間テレビを見る	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> イエス・キリストは主であると、口で告白し、心で信じる	
<input type="checkbox"/> 祈りのうちに、毎日私たちのからだを神にささげる	
<input type="checkbox"/> 生活を世的な哲学で満たす	
<input type="checkbox"/> “これっきりだから” とか “なんてことないさ” という声に聞き従う	
<input type="checkbox"/> 毎日、キリストが何をして下さったかをあかしする用意をして出かける	
<input type="checkbox"/> キリストと主のことばの臨在を私の生活で、毎日、実践していくことに焦点をあてる	
- まだあなたの生活に強い影響を及ぼす要塞があなたの生活の中にありますか？ 次の領域に、“ある” または “ない” で答えてください。

<input type="checkbox"/> 感情にある要塞
<input type="checkbox"/> 心にある要塞
<input type="checkbox"/> 肉体にある要塞
- 神が、主の聖霊によってあなたとともに要塞を引き倒しひとつひとつの考えを神のとりこにするように働いてくださったプロセスを自分のことばで説明しましょう。

11. あなたの生活の中で、今“工事中”なのは何か？ ‘x’印をつけましょう。



12. 肯定的と/または、否定的に、感情に内側から影響を与えるものを二つ、外側から影響を与えるものを二つ書きましょう。

感情

内側からの影響 外側からの影響

13. 感情をもっともよく説明するものを使って文章を完結しましょう。答えはいくつもあるかも知れません。

感情は: a. 感じること b. アイデア c. 愛情 d. 情熱

14. 次の感情に関する文章に、正しい (true—T) または間違っている (false—F) で答えてください。

感情は:

- ___ 意志をのっとることができる
- ___ あてにならない
- ___ 自然なものだから、いつでも表現されるべきである
- ___ 定まらないし、変わっていく
- ___ 私たちの決定を支配するべきではない
- ___ 愛、平和、喜びそして私たちの生活の中におられる主を表現するための伝達手段である

15. 敵があなたの中に足がかりを得ることのできる、あなたが感じるもっとも強い感情は何ですか？

16. 空欄を埋めましょう。58ページの #4参照。

- 私たちの感情が、私たちの決定を _____ することを許さないため、感情を _____ につけなければならない。
- 私が主イエス・キリストに従うとき、私の感情は、私の _____ のしもべとなるべきである。

#16の答え: 支配、十字架、意志

17. 主が私たちの心、感情、意志を作り変え、建て直してくださるための心の条件は？ 三つ印をつけてください。

- プライド 無抵抗 欺き
 謙遜 苦難 神に対する正直さ

18. サタンがあなたをひっかけるのに使った危険な精神的罠は何ですか？

X印をつけましょう。61、62ページを参照してください。

- 霊的無抵抗 精神的無抵抗
 からっぽの心 偽の超自然的感動
 汚れた考え 衝動的な考え
 不安な心 心配な心
 強い疑い 空想、白昼夢
 混乱した心
 強い感情の殺到
 現在よりも過去に焦点をあてる心
 偽の賜物に支配されて動いている心
 将来に関する考えや強い提言

19. あなたの心の戦いに勝つためにあなたがとることのできる三つの建設的な行動を書きましょう。話し合うために上のリストから一つの領域を選びましょう。

a. _____

b. _____

c. _____

いったい、「だれが主のみこころを知り、
主を導くことができたか。」ところが、
私たちには、キリストの心があるのです。

1 コリント 2:16

6章 神の方法で、識別力を育てる

中心真理: 神は、クリスチャンが信仰と、主イエス・キリストと主の聖なることばを知る知識に成長するとき、聖霊からの超自然的な識別力を与えられる。神はまた、キリストのからだを教育するために、聖徒を超自然な賜物で装備してくださる。

レッスンの目的: どうやって、ことば、賜物、超自然な現われやわざの背後にいる霊を識別し、テストするかを理解する。

中心聖句: "愛する者たち。霊だからといって、みな信じてはいけません。それらの霊が神からのものかどうかを、ためしなさい。なぜなら、にせ預言者がたくさん世に出て来たからです。人となって来たイエス・キリストを告白する霊はみな神からのものです。それによって神からの霊を知りなさい。イエスを告白しない霊はどれ一つとして神から出たものではありません。それは反キリストの霊です。あなたがたはそれが来ることを聞いていたのですが、今それが世に来ているのです。" 1 ヨハネ 4: 1-3

"さて、兄弟たち。御霊の賜物についてですが、私はあなたがたに、ぜひ次のことを知っていただきたいのです。ご承知のように、あなたがたが異教徒であったときには、どう導かれたとしても、引かれて行った所は、ものを言わない偶像の所でした。ですから、私は、あなたがたに次のことを教えておきます。神の御霊によって語る者はだれも、「イエスは呪われよ。」と言わず、また、聖霊によるのでなければ、だれも、「イエスは主です。」と言うことはできません。" 1 コリント 12: 1-3.

この識別力に関するレッスンは、71ページのワークシートに適用できます。

すべての識別力の基礎は神のみことばです。

- A. クリスマスのための識別力は、ぼんやりしていたり、暗やみに隠れているものをつかみ、理解することができる才能です; 良い物と悪い物を見分ける力は、神のみことばの堅い食物を食べ、神のみことばを実行する成熟したクリスマスのしるしです。

"しかし、堅い食物はおとなの物であって、経験によって良い物と悪い物を見分ける感覚を訓練された人たちの物です。" ヘブル 5: 14.

1. 識別力の定義

- 旧約聖書のもとのヘブル語では、識別するとは "認識する、見分ける、または区別する" [Vine's, 1985, p.60] ことです。
- 新約聖書の中で、識別力ということばは、"しっかり分ける、良く見て調査する" という意味で使われている。マタイ 16: 3では、"テストして認める (見分ける) "、そして ルカ 12: 56では、"裁判上の説明をする (見分ける) "、ヘブル 4: 12では、神のみことばは"心のいろいろな考えやはかりごとを判別する。" 考えや、感じることを識別し、それらに判決を下すこと。[Vine's Complete Expository Dictionary of Old and New Testament Words, Unger & White, 1985, p. 171]

2. 識別の目的

- パウロは、"あばたがたの愛が真の知識とあらゆる識別力によっていよいよ豊かになり、" ペリピ 1: 9と祈っています。
- なぜ、真の知識と識別力なのでしょう? それは、真にすぐれたものを見分けることができるようになり、キリストの日には純真で非難されることがないものとなるためです。

3. 識別の動機

- 何が識別を求める動機であるべきでしょうか? 識別の動機は、神の愛であり、キリストのからだの中での任務であるべきです。旧約聖書の預言者たちは、砕かれ、涙のうちに自分の民のためにとりなした人々で、彼らは民を愛していました。それゆえ神は、彼らを神のみことばを見極め、宣言するために使われたのです。(エレミヤ 9:1) イエスは、ただ愛から識別されました。例えば、金持ちの青年の場合、聖書はイエスが、"その人をいつくしんで"、そののち、彼の状況の本当の問題を暴露し裁判上の判決を下す、厳しい識別のことばを語ることができたと言っているのです。(マルコ10:21)
- 神の愛と、聖霊による動機から離れては、識別力は敵の手の内で分裂の道具になり得ます。人類で最初にサタンがアダムとエバに対抗して使った作戦は、偽の識別力である "善悪を知る知識" でした。創世記 3:5 で '知識' [ヘブル語—*yada*] は '見て確かめる' という意味です。敵は、透視、予感、占い、心霊的知識といったかたちで、偽の識別力を使います。この方法では、以上のような能力を持った人たちは、神の愛なしに知識を持ち、偽の動機で動機付けられています。偽の識別力の実は、恐れ、霊的束縛、混乱、そして呪いです。

**識別のために与えられることばは、絶対に
神のみことばに反することはない**

E. 霊的識別力は、育成させられる必要があります。

1. 私たちが御霊のうちを歩み、御霊と波長があっているとき、私たちは霊的識別力に発達します。

パウロは、 1 コリント 2: 6- 16で、この真理を教えています。

2. 霊的識別力は、霊的成長のサインです。霊的識別力は、聖霊の知恵と真理が明らかになるために、神がくださったすべての感覚と聖霊の賜物が聖霊にささげられたことの結果です。

F. すべての聖霊の賜物は識別力とともに使われますが、"霊を見分ける力" は特別に霊的戦いに使われます。

1 コリント 12: 1- 11を見てください。

1. "識別の賜物、または、霊を見分ける力" が、キリストのからだの益となるために与えられている、御霊の現われであるこのミニストリーの賜物リストに見られます。解放のミニストリーでは、その人の生活に、どのような特定の要塞があすかを知るために、この賜物は不可欠です。

2. "知恵のことばの賜物"、"知識のことばの賜物"、"信仰の賜物"、"いやしの賜物"、"奇蹟を行なう力"、"預言の賜物"、そして、"(いろいろな種類の) 異言の賜物" と "異言を解き明かす力" はすべて聖霊が与えられた賜物で、主が必要とされるに応じて霊的な戦いに役割があります。

G. 識別の原則

主に、特殊な状況のために特別なことばを求める前に、身をきよめ、聖霊に満たされ、神の武具を身につけてください。そののち、主の御前に静まって待ちましょう。次の聖句の特別な指示に注意してください：

詩篇 25: 4, 5

詩篇 27: 14

詩篇 62: 5

2. エレミヤ 23:28 は、神のみことばの価値は、夢に対抗するものであると指摘しています。

3. 詩篇 119: 66 と 99 節で、詩篇作者は識別力 (分別) を求め、そして神がどのようにその祈りに答えてくださったかを明らかにしています。

4. 私たちは 'すべてのものを注意深く調査し' '霊をためすように' 命じられています。以下は、霊を試すようにという聖書の命令です。

a. 1 コリント 12: 1-3 [中心聖句]

b. 1 テサロニケ 5: 19- 22

c. 1 ヨハネ 4: 1-3 [中心聖句]

5. "主からのことば" を、聖書をもって試し、調査しましょう。賜物が用いられているときに受けたすべての超自然の行動やことばに対する重要なテストは、神のみことばにてらすことで成し遂げられます。本物である聖書を熱心に学びましょう。そして、あなたは偽物を見分けられるようになります。(使徒 17:11) ほかの出所からのメッセージも、聖書によって"それらの霊が神からのものかどうかを、ためしなさい。"(1 ヨハネ 4: 1-3 中心聖句)と言われています。

H. 適用: 霊的な賜物、ことば、わざをテストしなさい。 1 ヨハネ 4: 1-3

どのように‘霊’をテストするか

1. テストは、神からのものであると‘クレーム’するすべての超自然的な現われに有効です。

2. 服従の祈り:

"天の父よ、主イエス・キリストの御名によって、このことば (あるいは、超自然的な現われ) があなたからのものであるかどうかを示してください。私は、このメッセージ (あるいは賜物) の背後にある霊をあなたのみことばによってテストします。主イエス・キリストの御名によって祈ります。"

3. 賜物やことばをテストするとき、必ずしもそれらがそこで行なわれている必要はありません。ただし、もし"異言の賜物" の背後の霊をテストするなら、テストの間、異言で話しても良いでしょう。

"神のみことばにより私はこのメッセージ(または、異言、賜物)の背後にある霊をテストします。'あなたは、イエス・キリストが人となって来られたことを告白しますか?'"

4. あなたが語る、ことばでの返事を待ってください。これが神からのものであるなら、返事は、神の聖霊からで、あなたの母国語で宣言します:

"はい、イエス・キリストは、人となって来られました。"

1 ヨハネ 4: 2, または、

"はい、主イエス・キリストは人となって来られた神の子です。"

または、

"はい、神の子、主イエス・キリストは、人となって来られました。" または、

"はい、イエス・キリストは主です。" 1 コリント 12: 3

5. もし、返事がなかったり、否定的な宣言をしたら、ことば、賜物、超自然的な現われは偽物です。偽の賜物 / ことば / 幻 / またはほかの超自然的な現われの霊に居場所を与えたことを告白します。偽のことば、偽の賜物、または邪悪な超自然的現われを告白し、放棄し、叱責する必要があります。

"主よ、私は、偽の (異言、賜物、ほかの現われ)を通して私の中に入ってきた悪霊に居場所を与えていたことを告白します。私の生活の中で、居場所を与えていたことを赦してください。"

さて、霊(たち)を叱責します:

"主イエス・キリストの御名によって、私はこの偽のことば (または、賜物)を放棄する。私は、生活の中でお前に与えていたすべての領土を奪回し、私を捕まえていたお前の勢力を破り、私自身をすべての束縛から解く。このことば (または、賜物)の背後にある霊たちを叱責し、たった今、主イエス・キリストの御名により、お前が真っ直ぐに地獄の底に行く事を命じる。"

6. 神に、あなたの生活のすべての領域を聖霊で満たしてくださるようお願いしましょう。神のみこころによって本物の賜物をくださるようお願いしましょう。
1 コリント 12: 11

"天の父よ、主イエス・キリストの尊い血潮によって私をきよめてください。生活のひとつひとつの領域をあなたの聖霊が満たしてくださるよう、招き入れます。あなたの御霊が、私が用いるべきだと判断される聖霊の賜物をくださるようお願いいたします。主イエス・キリストの御名により、それらを感謝します。"

聖霊は、識別の媒介です。聖霊は、いつでも聖書のことばと同意します。私たちは、このことを、正しい識別の証拠として用いることができます。

メモ:

6章のワークシート—識別力を発達させる

シートを切り離して、このレッスンを学びながら答えていってください。

1. 識別（識別力）と同義語をできるだけたくさん書いてみましょう：

2. 識別の重要な目的を簡単に書いてみましょう。

3. 識別の動機を一語で書きましょう：_____

では、次の文章を終わらせてください：

正しい識別は、

_____という結果になる。

4. イエスは、‘識別の最中’何をされたでしょう？ 69 ページ B を見てください。聖書の箇所を読んだあと、その聖句にあう答えを選びましょう。

___ マルコ 2: 8

a. イエスは、女の罪の根本をご存知で彼女を救われた

___ ヨハネ 4: 17—18

b. イエスは、今の時代を見分けられないユダヤ人を叱責された。

___ ルカ 12: 54—57

c. イエスは、人々が何を考えているか知っておられた。

5. 振り返って、ダニエルは、識別にいつでも仕えるように健全で鋭い心を持つために何をしましたか？ 69 ページ C を見てください。正しい答えに印をつけましょう：

___ 毎日ワインを飲んだ

___ ‘敵の’食物を食べなかった

___ 毎日 7 回祈った

___ 神と同僚の前に謙遜に歩んだ敬虔な人たちにアドバイスを求めた

___ 彼が霊的に優れていると知っていた

6. ダニエルの ‘健全な心’は、どのような結果を生みましたか？

正しい答えに印をつけましょう：

___ 彼は、知識のことばの賜物があった

___ 理解力

___ バビロンの魔術を理解していた

___ 夢を解き明かす能力があった

___ 神秘—複雑な問題—を説明できた

___ 良い本の大きな図書館を持っていた

___ より多くの責任と昇格が与えられた

___ 好きなときに宮殿から出ることができなかった

___ どうやって神との絶え間ないコミュニケーションを保つか知っていた

___ ひとつひとつの状況を霊的な目で見ていた

___ 宮殿での人気を失った

___ 上司—王—の信頼を得た

7. ひとつひとつの霊的賜物、主からの‘ことば’、幻、夢、異言、解き明かし、また、預言は、次のものによってテストされなければなりません:

[71-72 ページを見ましょう]

_____ 牧師 _____ 長老 _____ 神のみことば

8. 霊をテストする必要があるのは:

_____ 現在、教会には偽の賜物がたくさんあるから

_____ 偽の預言者がいるから

_____ たくさんの偽教師がいるから

_____ 今日、たくさんのディーモンの教理が教えられているから

9. あなたが教会で仕えるために神がくださった賜物のことを考えてください。

ひとつ以上ある可能性ももちろんありますが、ひとつを調査し、テストしてみましょう。以下の文章を完成しましょう:

“私は、神が _____ の賜物をくださったと思います。私は、神のみことばに従い、この賜物を 1 ヨハネ 4: 1-3 に従ってテストします”
‘この賜物の背後にある _____ の霊’が、神からのものであるかな
いかをテストしてみましょう。このレッスンで、どうやって霊をテストするか
を学びました。この重要なテストを実際にやってみるチャンスです。

10. ほかに霊的賜物があるなら、それはどんな賜物ですか?

それらもテストしたいですか? _____ はい _____ いいえ

もし、答えが‘はい’なら、もうどのようにしたらよいか知っているのですから、これから一週間の間に宿題としてやってください。来週、結果を持ってきてください。

7章 あなたの礼拝センターと、生活を建て直す

中心真理: 私たちの礼拝センター、私たちのからだ、つまり聖霊の宮は、主イエス・キリストの礼拝者となるべき私たちの目的を成就し、神と親密な交わりをたもつことができるように、建て直され守られなければならない。

レッスンの目的: 敵が再び侵略して、私たちの霊的な宝を盗むことがないように、礼拝センターと霊的な守りの壁を私たちの生活の中に建て直す。

中心聖句:

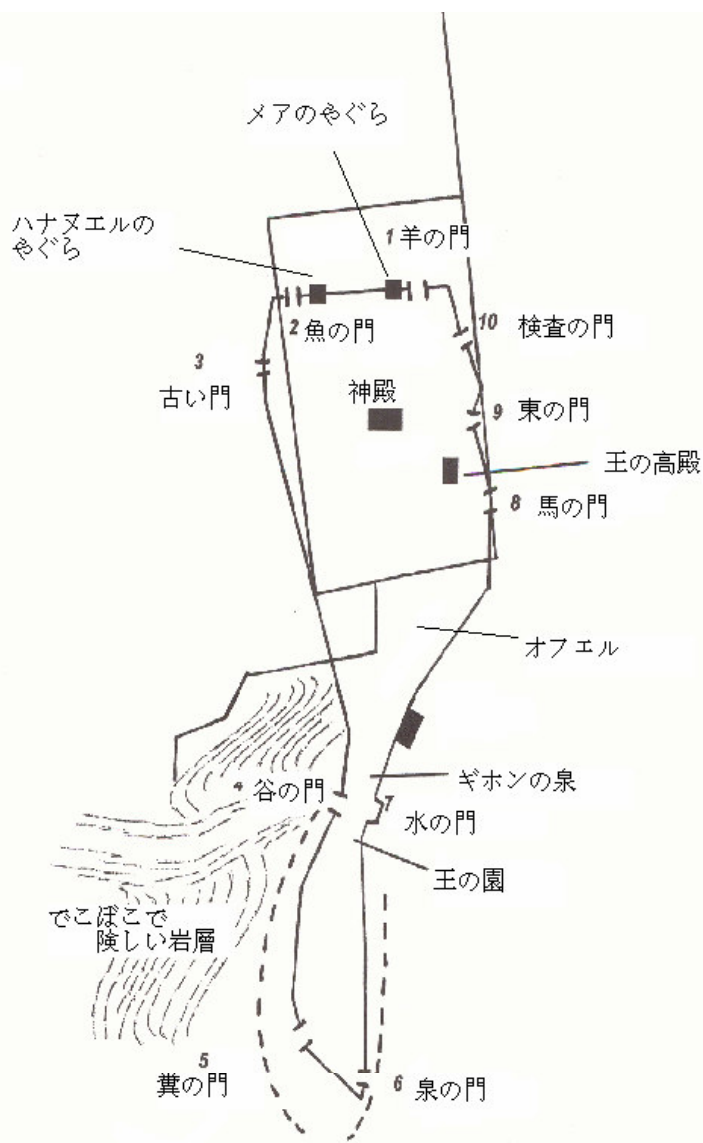
"あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まわれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。" 1 コリント 6: 19- 20.

"そういうわけですから、兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。" ローマ 12: 1- 2.

レッスンの準備:

エズラからの中心箇所がこの課を通して使われます。レッスンの準備としてエズラを読みましょう。また、2 歴代誌 36 章を、歴史的、霊的な背景と、神の民がなぜ捕囚になったかを理解するために読みましょう。

[エルサレムの地図は、エズラとネヘミヤのもとで町が再建されているときのものです。およそ550 B.C.ころ]



エルサレム
~550 B.C.

エズラ記からの学び

A. わたしたちは、神の民です。父祖の、そして / あるいは、自分たちの罪のため、捕囚になったか、または、私たちが霊的に守られていなかったために、敵の被害者になったのです。

1. イスラエル人たちも、罪を犯して神に逆らった神の民でした。彼らの子どもたちは、敵の被害者となり、彼らの父祖の罪に陥りました。神が預言者を送って忠告し、悔い改めのメッセージをさせたのにも関わらず、彼らは神のもとに立ち返ることを拒否しました。心のかたくなさのゆえに、彼らは、心の罪である、反抗、偶像礼拝、魔術そして性的束縛にふみとどまりました。 **心の罪とは、習慣的に愛情を食いつくし、心を神からそむける罪を犯し続けることで、** ついには、頑固さと、心のかたくなさにつながります。神は、イスラエルと、そののち、ユダを敵の侵略にまかせなければなりませんでした。

2 歴代誌 36: 9,11,12,16-21

1 コリント 10: 1-15 神は、私たちがイスラエルの罪を繰り返さないように警告されます。五つの罪があります。この箇所からみつけられますか？

_____ , _____ , _____ , _____ , _____ .

2. 彼らは、敵の領地、悪魔的な支配のもとに入りました。神の民が、偽の主人の奴隷となりました。彼らは、選択を失いました。束縛を受けました。それは、神から離れたクリスチャンをととてもよく説明しています。

ローマ 6: 16

ガラテヤ 4: 9

2 コリント 11: 3

3. エルサレム、神の町は、礼拝の中心でした。エルサレムの神殿には、神の民のすばらしい宝が保持されていました。神がそれを敵の民の手に渡されたとき、彼らは、侵略し、神殿のすべての宝を奪い去りました。彼らは、契約の箱を、律法の板を、戦争のための加工品を、そして礼拝に使用された金の器具を取りました。

エレミヤ 51: 51

エレミヤ 52: 7, 18-19

哀歌 2: 7

哀歌 4: 12-13

哀歌 5: 6-8

エゼキエル 20: 30; 22: 30

4. エルサレムは、新約聖書では神の聖なる花嫁と呼ばれています。主に贖われた私たちは、新しいエルサレムです。主イエス・キリストの教会として、私たちは、主の聖霊によって主が内在されるキリストのからだを構成するために、きちんと結び合わされています。聖霊は、私たちのうちに住んでおられます。それは、わたしたちが主の宮だからです。(中心聖句参照)

パウロは、私たちがクリスチャンとしてどのような者であるかを述べています。次の聖句を読み、あなた自身が神の目にどのように映っているかを説明しましょう。

エペソ 1: 13-14: 私は、

エペソ 4: 16: 私は、

1 ペテロ 2: 9-10: 私は、

A1の答え: 悪をむさぼる、偶像礼拝、館員、主を試みる、つぶやく

4の答え: 神ご自身のもの、キリストのからだの一部、選ばれた種族・王である祭司・聖なる国民・神の所有とされた民

5. 新約聖書は、神が神の宝である神の御国をおかれる所、それが私たちであることを明らかにしています。その当時のエルサレムの町の状態が、私たちの生活(宮)の霊的な宝を盗む敵に居場所を与えてしまったクリスチャンを説明しています。

神は、私たちのうちに宝を置かれました: 2 コリント 4: 6-7

私たちは、聖霊の宮を汚すことがないように、不品行を避けるようにと警告されています: 1 コリント 6: 18-20

ペテロの人生で、サタンは、彼を打って (麦のようにふるいにかけて) 彼からすべての良い種を取りたいと思っていました。(ルカ 22: 31-32) サタンは、私たちから、御霊の実、神のみことば、キリストにある私たちのアイデンティティ、そして、祈りの生活、神への日々の服従、主に私たちのからだを毎日ささげるかぐわしい香りといった、金の礼拝器具を奪います。(中心聖句参照)

適用: あなたの生活の門は、まだ敵に対して開かれたままですか?

"あなたの国のもろもろの門は、敵のために広くあけ放たれ、火はあなたのかんぬきを焼き尽くす。" ナホム書 3: 13

B. 私たちの神は、契約を守られる神です。神は、私たちを、神と交わりを持つために造られました。たとえ神の民が束縛にあっても、神は、彼らを解放し、回復し、そしていやしてくださると約束しておられます。

1. 神の預言者、エゼキエルは、捕囚の神の民に向かって、彼らがエルサレムに戻って不徳な彫像や、嫌悪すべき偶像を取り払うことを宣言しました。神は、彼らに、**新しい心を与え、新しい霊**をくださることを約束されました。神は、彼らに肉の心を与え、彼えらをすべての汚れと偶像からきよめてくださると約束してくださったのです。
エゼキエル 11: 18- 20 エゼキエル 36: 25-26 エレミヤ 31: 31, 38- 40
2. 神は、今も変わらぬ契約を守られる神です。私たちは今、主イエス・キリストの血潮で封をされた、新しい、新約聖書の契約の中にいます。主が、私たちの贖い主、解放者、いやし主、私たちをきよめてくださる方、住むべきところを回復してくださる方なのです。私たちに起こったことの一つ一つが、私たちが神の子との交わりに入るために計画されたことです。次の聖句の中で、神が私たちが回復するため、契約を新たにし、私たちが再任命するためにされることを書き出しましょう:
 - a. ヘブル 9: 14- 15 _____
 - b. ヘブル 10: 9-10 _____
 - c. ルカ 22: 20 _____
 - d. テトス 2: 14 _____
 - e. イザヤ 58: 12 _____
3. **エズラ書**は、礼拝センターである神殿の回復と、礼拝の回復の結果のリバイバルについて語っています。

ネヘミヤ記は礼拝センターを敵の侵略から守るため、エルサレムの城壁と門を建て直したことを語ります。これを、捕囚から自由にされた私たちの生活にどのように適用したらよいか分かります。私たちは、敵が打ちこわしたものを、行って建て直すよう、任命されているのです。

B2の答え: a. 主の血によって、私の良心をきよめてくださる b. 新しい契約を立て、私を聖なるものとしてくださる c. イエスは、ご自分の血潮で新しい契約を立てるために、私に聖餐の杯をくださる d. すべての不法な行ないから私をきよめてくださる e. 昔の廃墟を建て直し、礎を築き直し、破れを繕い、市街を住めるように回復するために私を用いられる

C. 建て直す者は、だれでしょう？ "...神に霊を奮い立たされた者はみな、エルサレムにある主の宮を建てるために上って行こうと立ち上がった。" エズラ 1:5 私たちが建て直す者です。自由でい続けたいと思う者は、建て直す者です。

1. 敵は、奪ったものを手放さなければなりません。神は、悪魔に支配されたシラス王に、奪った宝を返し、神殿を再建するために帰りたいと願うイスラエル人たちを釈放するように言われました。(エズラ 1:1-3,7,8,11) 解放のとき、敵は私たちを釈放し、聖霊が私たちを占領されることで、宝は私たちに返されました。(エペソ 5:18) 私たちは解放されたのですから、私たちの生ける主イエス・キリストを礼拝するための祭壇と、宮を再建することを任命されたのです。

2. 自由にされたひとりひとりが再建に任命されています。

祭壇と宮の再建をリードするために任命されたイスラエル人たちは、今日の私たちにも意義のある適用ができそうな、もともとのヘブル語で意味深い名前を持っています。

a. **ヨシュア**は、祭壇の再建に責任を持っていました。"エホバは救い" (84ページ参照) (エズラ記 3: 2-4)

1. 建て直す者たちは、敵が来てまた攻撃するのではないかと恐れていたため、祭壇を築いて朝夕にいけにえをささげました。神への礼拝のうちに彼らの恐れは去り、神はご臨在を現わされました。(エズラ記 3: 3)
2. 建て直す者たちは、仮庵(または幕屋)の祭りを祝い、神が彼らを束縛から解放し荒野で養って下さったことを記念しました。(エズラ記 3: 4)

b. **ゼルバベル**は宮を建て直しました。彼の名は"王家の血筋で、捕囚の子孫"という意味です。彼は、ダビデ王の直系の血筋で、マタイ 1: 13のイエスの家系図の中に出てきます。神は、ゼルバベルに、メサイアである王、イエスのうちに成就する驚くべき預言を与えられました。私たちはキリストの血潮によって、この同じ家系にあり、それゆえに、キリストの権威の玉璽(ぎよくじ: 王の認め印)をもって暗やみの悪魔的な力に直面するとき、私たちは実際この預言のもとに生きているのです。

ハガイ 2: 21-23—「ユダの総督ゼルバベルに次のように言え。わたしは天と地とを揺り動かし、もろもろの王国の王座をくつがえし、異邦の民の王国の力を滅ぼし、戦車と、それに乗る者をくつがえす。馬と騎兵は彼ら仲間同士の剣によって倒れる。その日、——万軍の主の御告げ。——シェアルティエルの子、わたしのしもべゼルバベルよ、わたしはあなたを選び取る。——主の御告げ。——わたしはあなたを印形のようにする。わたしがあなたを選んだからだ。——万軍の主の御告げ。——」

c. 建て直す者たちがここにリストされています。建て直す者としてのあなた自身の生活に適用できないか、見てみましょう。ひとりひとりが、建て直す者の一つの局面を表わしています。

学びの助け:

ひとりひとりのヘブル語の名前は、聖書の再建の物語を理解するために霊的に重要な意味を持っています。エズラ記、ネヘミヤ記をさらに学ぶために、**ストロングの徹底聖書コンコルダンス (Strong's Exhaustive Concordance of the Bible)**を使用することをおすすめします。人名を探してから、番号に従って後部にあるヘブル語辞書に行きます。そこに原語の意味が記されています。祭壇、宮、城壁、門の再建者は、私たちが与えられた宝を守るために霊的な生活を建て直すにあたって個人的な適用に重要な意味を持っています

あなたは建て直す者ですか?- エズラ 2:2

“ゼルバベルといっしょに帰って来た者は、ヨシュア、ネヘミヤ、セラヤ、レエラヤ、モルデカイ、ビルジャン、ミスパル、ピグワイ、レフム、バアナ。” エズラ 2:2

適用: 再建者のリストと意味を学び、それぞれの質問に答える前に、聖書を開きましょう。

名前	意味	聖書箇所	質問
1. エズラ	助け手	ヨハネ 14: 26	あなたの中に“助け手”がいますか?
2. ゼルバベル— ユダの総督、 ダビデの血筋	王家の血筋、 捕囚の子孫	1ペテロ 1: 18-19 ヨハネ 8: 36	あなたは王家の血筋ですか? 自由にされていますか?
3. ヨシュア— 祭壇を築いた	イエス、救い主 エホバは救い	黙示録 1: 17	イエス/イエシュアがあなたの祭壇ですか?
4. ネヘミヤ— 城壁を築いた	主は慰められる	ヨハネ 14: 16	だれがあなたの慰め主、助け手ですか?
5. セラヤ	エホバは王子	イザヤ 9: 6	平和の君があなたの生活のすべてを支配しておられますか?
6. レエラヤ	エホバによって震える (正しい神への畏敬)	ダニエル 6: 27	あなたはあなたをライオンの口からあなたを救うことのできる神を畏敬していますか?
7. モルデカイ	ユダヤ人、 神に選ばれた者	コロサイ 3:12	あなたは選ばれた者ですか? だれに?
8. ビルジャン	神の真実を探る者	詩篇 119: 33	あなたは神の真実を探る者ですか?
9. ミスパル	書く者、 記憶している記録者	1 歴代誌 16: 12, 15	あなたは神がしてくださったことを覚えていますか?
10. ピグワイ	イスラエル人、 家に帰る帰国者	マタイ 6: 25-26	あなたはみ父のケアに安らぐために家に帰ってきましたか?
11. レフム	慈悲深い	エペソ 3: 14-19	あなたは自由になった今、前より慈悲深くなりましたか?
12. バアナ	自分との苦悩、 自分にきびしく対処する	ガラテヤ 5:24	あなたは自分の生活をキリストにあって死んだものと宣言して対処していますか?

もし、これらの質問への答えが“はい”ならば、**あなたは、建て直す者の資格があります。** さて、それでは、神が用いることのできる義の器となれるように、私たちの生活の再建にとりかかりましょう。

3. 自由にされた人たちは、新しい自由を満喫して、祭壇、宮、エルサレムの城壁を建て直す代わりに好きなことをやって、彼らのもとの生活を建て直しました。次の聖書の箇所から、続けて起こったできごとを追ってみましょう：
 エズラ 3: 1-人々は、自分の町にいました。
 ハガイ 1: 4- 7, 12- 14-預言者は "現状をよく考えよ"と警告します。
 ハガイ 2: 4, 5, 20- 23-神は、再建の努めを励まされました。

- a. 上記の箇所を読んでから、次の質問を自問してみましょう：
 1. あなたは、目的もなく以前の生活をしていますか？ __はい __いいえ
 2. あなたは、自分の礼拝の生活に落胆していますか？ __はい __いいえ
 3. なぜ、再建のための戦いを続けなければならないかの全体像を見るのに苦勞していますか？ __はい __いいえ

4. **神は、あなたに靈的に全体像を理解してほしいと願っておられます。**それは、神が預言者ハガイをイスラエルの建て直す者たちの所に送って、国々の上に靈的な戦士として使われ、彼らが神の權威の玉璽をつけるようになることを告げさせた時と同じです。

“「ユダの総督ゼルバベルに次のように言え。わたしは天と地とを揺り動かし、もろもろの王国の王座をくつがえし、異邦の民の王国の力を滅ぼし、戦車と、それに乗る者をくつがえす。馬と騎兵は彼ら仲間同士の剣によって倒れる。その日、——万軍の主の御告げ。——シェアルティエルの子、わたしのしもべゼルバベルよ、わたしはあなたを選び取る。——主の御告げ。——わたしはあなたを印形のようにする。わたしがあなたを選んだからだ。——万軍の主の御告げ。——」”ハガイ 2: 22-23.

**私たちは国々の民の靈的な戦いのために
 訓練を受けているのです。**

5. **主イエス・キリストが地を治めるために戻ってこられるとき、私たちは主の軍隊に同行します。**

“天にある軍勢はまっ白な、きよい亜麻布を着て、白い馬に乗って彼につき従った。”

“また私は、獣と地上の王たちとその軍勢が阿多埋まり、馬に乗った方とその軍勢と戦いを交えるのを見た。” 黙示録 19: 14, 19

6. **建て直す者として、私たちには、地域教会とその長老たちのサポートが必要です。**建て直す者たちに、彼らをサポートするためにやって来た長老たちと、預言者たちが加わりました。

- a. あなたが、礼拝の生活を建て直すとき、あなたの教会と、再建と弟子訓練の計画を理解している神の人々のサポートが必要です。しっかりした個人的なバイブルスタディーと、定期的な聖書の教えはあなたを強め、主を礼拝し主のことばにとどまりたいという願いをますます強くします。
- b. 宮は完成し、いけにえと喜びとともに主に奉獻されました。エズラ 5:2; 6:14-17で、どのようにできごとを詳しく述べているか読んでみましょう。

7. 適用:

私たちが礼拝センターとして私たちの祭壇と宮を建て直すと、私たちの喜びは回復され、私たちのためにほふられた神の小羊と交わりを持つようになります。

- a. 日々、神の臨在の中に賛美のいけにえを携えて入り、私たちのからだを生きた供え物として主にささげます。(中心聖句参照)
- b. 私たちは、生活のひとつひとつの部分を祭壇にささげ、私たちの生活のできごとを支配してくださるよう、主に完全な支配権をさしあげます。 2 テモテ 2: 3-4
- c. この服従と神の小羊の礼拝のうちに、父なる神はご自身を示してください。聖霊を通してご自身のいのちを分け与えてください。そうして、祝福された一致のうちにある父、子、御霊のうちに留まることを経験します。 ヨハネ 5: 19-20
- d. 私たちは、日々祭壇の前に生きる時、聖霊によって神の子との本当の一致のうちに、神に頼る者となります。
- e. 神に頼る者となればなるほど、私たちは、人に頼らない者になります。私たちの主イエス・キリストだけが、必要を満たすことのできる方であることを学びます。
- f. 毎日、次の宣言をしましょう。: "外にも、うちにも、私の主が対処することのできない困難は、ひとつもありません。"

8章 あなたの生活の城壁と門を築く

中心真理: 私たちの生活には、敵の侵略から守るため、
霊的な城壁と門が必要である。

レッスンの目的: 私たちの生活の中に、主イエス・キリストの礼
拝者と十字架の兵士をつくる霊的な訓練のパターンを作る。

中心聖句: "あなたの国の中の暴虐、あなたの領土のうちの破壊
と破滅は、もう聞かれぬ。あなたは、あなたの城壁を救いと
呼び、あなたの門を賛美と呼ぼう。" イザヤ 60: 18

ネヘミヤ記の中心聖句はこの課をずっと通して使います。
このレッスンに備えるため、ネヘミヤ記を読みましょう。

ネヘミヤ記からの学び

A. **宝を宮に納め、祭壇と宮が建て直されたあと、次の事業は礼拝センターを敵の侵略から守るために、町に城壁と門を建てることでした。私たちの町(生活)には、敵の侵略から守るための新しい城壁と門が必要です。**

1. ネヘミヤ記は、侵略から守るためにエルサレムの城壁と門を建て直したイスラエル人たちが通ったプロセスを説明しています。町の価値は、その宝にあったことを思い出してください。(ネヘミヤ 2:17) 同じように、**私たちのいのちの価値は、この地上のからだのうちにある霊的な宝にあります。**サタンは、できることなら再度私たちを盗もうとしています。

2 コリント 4: 7

ヨハネ 10: 10

2. **私たちの生活は、エルサレムの町に比較されます。**どの町も、上手に運営するために特定の機能、サービス、システムが必要です。例えば: 役所、法律の施行、教育システム、ゴミ処理のシステム、公園、礼拝センターなどです。私たちの内側の生活も、町のように動いています。ひとつのシステムが欠けると、町全体が苦しみます。神は、神の御名が置かれるためにエルサレムを選んだと言われました。**私たちは、聖霊によって住まわれる場所として私たちを選ばれました。**神は、私たちの生活の役所となり、教師となり、きよめる清浄機となり、カウンセラーとなり、静かな場所となり、私たちの生活の礼拝センターとなることを望んでおられます。

3. **聖霊は、再建事業をあなたに強制されることは、絶対にありません。**古い城壁は、内側の腐敗(罪)と外部からの攻撃(悪魔的な敵対)によって引き倒されました。"主は慰め"と言う意味の名前のネヘミヤは、町の城壁の様子を調べ、再建のための計画を立てました。彼は、この計画を長老たちと建て直す者である町の住人たちに見せました。(ネヘミヤ 1:3b, 2:18) その名前が"助け主"であり"慰め主"である聖霊は、私たちの生活の再建を監督する責任を持っておられます。

覚えていてください。聖霊は再建を託されていますが、ネヘミヤ同様、温和な方です。決して強制されることはありません。聖霊は、真理をあなたに示し、何をしなければならぬかを言い渡しますが、あなたがその道すがらの一步一步を聖霊と協力することを選ばなければならぬのです。ヨハネ 14: 26

4. **建て直す者たちは、**ネヘミヤ記で次のように定義されています:

"これらの者たちは、あなたの偉大な力とその力強い御手をもって、あなたが贖われたあなたのしもべ、あなたの民です。" **ネヘミヤ 1: 10.**

5. **城壁は霊的な守り**と、私たちが生活の中に築く**境界線**をあらわします。

門は私たちの生活の出入の通り道をあらわします。

- あなたの生活の城壁と門は、どのような状態ですか?
- 敵の侵略に対し、あなたの生活はどれほど安全ですか?

6. **古い生活からの"古い瓦礫" は、取り去られなければなりません。**ネヘミヤは、町の"古い瓦礫"も調べました。城壁が立て直される前に、瓦礫は取り去られなければなりません。"古い瓦礫"とは、解放される前の古い生活からの残り物のことです。(4課で、徹底的な大掃除をすることで、"古い瓦礫"を取り除くプロセスをはじめました。)

7. ひとりひとりの建て直す者たちとひとつひとつの門の名前が私たちの今日の生活への適用にとって重要な意味があります。私たちの生活を建て直す計画を展開するに伴って、その中から数例だけ述べます。

B. 羊の門 – 礼拝を最初に建て直す **ネヘミヤ 3:1**

- 羊の門は、いけにえのための羊を宮の庭に連れて行くために使われました。この門は、直接宮につながっています。
- 羊の門の再建者と、目印、またその名前の意味:

名前

エルヤシブ、大祭司
メアのやぐら
ハナヌエルのやぐら
(宮のわきのとりで)

意味

神は回復される
敵によく耐える
神は助けられた

戦いの原則: 神は、私たちと神との関係を回復することに専心しておられます。私たちの礼拝のときは、どんな犠牲を払ってでも守るべきです。これが霊的な戦いの第一の目的です。

3. 羊の門は、大祭司と、その仲間の祭司たちによって築られました。私たちの再建には、私たちのためにとりなすために生きておられる偉大な大祭司がおられます。私たちも "王である祭司" と呼ばれ、そのため、主イエス・キリストに永遠に仕えるよう召されたのです。次の聖句は、この真理を はっきり説明しています:

ヘブル 4: 15- 16

1 ペテロ 2: 9-10

ヘブル 7: 25

4. 神の小羊であるイエス・キリストを礼拝することで、主に仕えつつ、"羊の門" を建て直し、私たちの第一の責任である礼拝を回復します。また、礼拝の行為として、私たちのからだを生きた供え物として日々神にささげます。次の聖句を見てみましょう:

ヨハネ 1: 29

ヘブル 9: 11- 12

黙示録 5: 12

ローマ 12: 1

C. 魚の門 – 神のみことばを生活のひとつひとつの考えと活動の中に建て直す ネヘミヤ 3: 3

1. 市場で売るために、ヨルダン川とガリラヤ湖から毎日魚が持ち込まれていました。人々は朝早く起きて、太陽が出て魚が臭くなって腐る前に、新鮮な魚を買いました。これは、毎日の、主からの必要なものの供給を現わします。
2. 魚の門を建て直したのは、セナアで、その意味は "刺す、とげとげの"。

神のみことばは、私たちの毎日の新鮮な食物の一部です。神のことばは生きていて、...両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。(ヘブル 4:12) 神のことばを取り入れるとき、それを飲み尽くそうとするとしばしば良心を刺されます。それは、私たちが立ち止まって、生活の中の罪を処理するためです。これは、神のみことばをもって私たちをきよめる聖霊の働きです。

ヨハネ 16: 7- 8. 私たちを説得するのは誰の仕事ですか?

- b. 毎日新鮮なみことばを取り入れると、私たちは、毎日の生活の中で、良いことと悪いことを識別することができます。(2 テモテ 3: 16-17) 骨を捨てて、肉を食べることを学びます

ヘブル 5: 14

- c. 私たちの主は、焼いた魚を弟子たちに与えられました。私たちが主のみことばを受ける時、主は、私たちのために日々の糧を備えてくださいます。

ヨハネ 21: 12- 14

d. 適用:

1. 今日はどの魚を食べましたか?
2. 食べるが大変でも、益になりましたか?
3. 毎日新鮮な魚を主から頂いていますか?
4. あなたは、兄弟姉妹と共に、今日、光の中を歩んでいますか?

C2aの答え: 聖霊

D. 古い門またはエシヤナの門 – 罪深い性質、サタン、この世からくるすべての汚れた行為に対して防衛を再建する。ネヘミヤ 3: 6

1. この門は使えないように再建したあと、封じられたのです!
2. 古い門は、"エホバを知る" という意味の名前の、エホヤダが建て直しました。エホバを知れば知るほど、私たちは、昔の欲望から自由にされます。使徒ヨハネは、1ヨハネ 2:15でこの真理を強調しました。
3. 昔の罪深い性質は、シャットアウトされなければなりません。今、私たちは、私たちを敗北と束縛の昔の生活に結びつけるすべての活動と関係を終わりにします。もちろん、結婚関係のように、続かなければならないものもありますが、それでもやはり、私たちの生活のすべての領域の柵卸をし、束縛の生活に何一つあずかることがないよう決断する必要があります。どのようにしたらよいのでしょうか?
 - a. キリストの十字架によって、私たちの古い生活に対する死刑の宣告を受け入れます。ローマ6: 6-7
 - b. そして、私たちのうちに住まわれる神の聖霊の生活を毎日歩みます。ガラテヤ 2: 20 ガラテヤ 5: 24
 - c. 日々、キリストの似姿に新しくされている"新しい自分"を着ます。コロサイ 3: 5-10

E. 谷の門 – 密かで、巧妙な敵の攻撃に対して警戒します。ネヘミヤ 3: 13

1. 密かに城壁に近づくことができる場所にあったので、谷の門は、通常敵が攻撃するところでした。
2. 谷の門は、"従う"という意味の名前のハヌンが建てました。ハヌンと仲間の建て直す者たちは、"拒否する、見捨てる、脇へよける"という意味の、ザノアハという町の出身でした。私たちが神に従い、神の聖霊によって私たちを満たしてくださいと願うとき、私たちは主と、主のみ力によって強くされ、その結果、邪悪なもの巧妙な誘惑を拒否することができるのです。次の聖句がそのプロセスを明らかにします: ヤコブ 4: 7 1ペテロ 5: 8- 10
3. **サタンは、あなたに対する古い策略ファイルを持っています!** サタンは、あなたが以前弱かったところを打とうとします。古い作戦に警戒しましょう。それがもう通用しないとわかると、サタンはもっと巧妙になり、"谷の門" 作戦を試します。重要なのは、目を覚ましていて、冷静な、戦いの精神力を保つことです。

谷の門作戦は、大変に巧妙で、しばしば悪魔的な攻撃とは思えません。

1. 疲れ、痛み、緊張などの形を取った肉体的な攻撃
 2. 失望、自己憐憫、孤独感、一般的な危機的・否定的展望などの感情的/精神的攻撃
 3. 冷淡、不満足、不信、不信仰などの霊的攻撃
- b. もし、どんな状況の中でも喜んでいるという能力を失ったなら、おそらくあなたは"谷の門"作戦にひっかかってしまっています。でも、今、どうやって領地を取り戻すか、あなたは知っています; 神に従い、悪魔に対抗することです。
- c. **適用:** 敵があなたに試している巧妙な作戦は何ですか? あなたはどうしなければなりませんか? 策略を見分け、この学びで学んだ戦いのパターンを使いましょう。

F. 糞の門 – 毎日罪のごみを掃除する ネヘミヤ 3: 14

1. 糞の門は、“エホバの息子”という意味の名前のマルキヤが築きました。イエス・キリストだけがご自分の尊い血潮で、罪を取り除くことがおできになります。
2. この門は、“**悪魔の住処**”と言う意味のヒノムまたはゲヘナの谷に続いていました。告白されていない罪は、悪魔の住処になり得ます。彼らは、告白されていない罪を餌にします。兄弟の告発者、サタンは、ゴミ捨て場に出て行って、私たちがすでに捨てて、私たちの生活から追い出した罪のせいで私たちを告発しようとしています。
3. 毎日、町のゴミは、車でヒノムの谷に捨てられました。もし、ゴミを取り去らなかつたら、臭くなり、町を病気で侵します。私たちは、神への弁明を短く保たなければなりません。(1 ヨハネ 1:9) 主に私たちの罪を毎日告白して罪のゴミはきれいにし、きよめの血潮によってきよく洗っていただくことです。

G. 泉の門 – 私たちは、この世を歩いた後、きよめられなければなりません。足を洗い、いのちの泉で飲むために、立ち止まる必要があります。 ネヘミヤ 3: 15

1. 泉の門は、“**回復する**”と言う意味の名前のシャルンが築きました。
2. イエスは私たちの回復者です。純粋な神のみことばの水を飲んで、きよめられましょう。私たちのいのちの泉であるイエスから生ける水を飲むのです。
詩篇 36:9
3. エルサレムの住人たちは、埃っぽく熱い足を泉の門に洗いに来ました。あなたは、この世によって汚されたり、汚染された気持ちがありますか？ みことばの水へ行き、洗ってきよくなりましょう。 ヘブル 10:22

H. 水の間 – リフレッシュされるために、静かなところへたびたび退きましよう。ネヘミヤ 3: 15, 26

1. 水の間は、王の園とギホンの泉に続きます。王の園は、静かなシロアムの池のそばにある、美しい緑に満ちた庭園で、王が孤独と回復を楽しむところでした。
2. シロアムという名前は、“**送り出す**”と言う意味です。この池は、イエスが盲人の目に泥を塗り、シロアムの池へ行って洗うようにと言われたのと同じ池です。彼はみことばに従い、見えるようになって戻ってきました。主のご臨在のある静かな水のほとりに、ひとり離れてやって来ると言う従順な行動のうちに、私たちの視力が新しくされ、完全に回復されるのです。イエスは、しばしば静かな場所に退いて、祈り、リフレッシュされました。時間をとって次の聖書箇所を学び、聖霊に働いていただきましょう

マタイ 14:23

マルコ 1: 35

マルコ 6: 46

ヨハネ 9: 1-11

詩篇 23: 1-3

ルカ 11: 1

- 園は、交わりのためにあります。神は最初、アダムと園で会われました。(創世記 2:8,3:8) 水の門の内側の王の園は、美しい静かな場所をあらわします。私たちの町(生活)には、王と会うためのこの静かな場所がなければなりません。イエスは、オリブ山の園と、ゲッセマネの園でみ父と会われました。

マタイ 26: 36,39

- 水の門は、エルサレムの町の主な水源である、ギホンの泉に続いていました。聖書が公に読まれた広場は、ここでした。(ネヘミヤ 8: 1,5,6,10) ギホンということばは、“ほとばしり出る”という意味です。私たちは、ほかの兄弟姉妹と集まって、神のみをことばを読み、みことばを黙想する必要があります。聖徒たちと集まってみことばを学ぶことは、ほとばしり出る泉に水を飲みにくるようなものです。みことばを取り入れるとき、主の喜びが私たちの力となります。ヨハネ 15: 7- 11

I. 馬の門 – あなたの戦いの精神を再建し、一日一日の戦いに備えましょう。

ネヘミヤ3: 28

- 馬の門は、王の馬と軍隊が戦争に行進して行くときに開かれました。王の馬と軍隊は、いつでも用意のできた状態に保たれていました。
- 祭司たちが、祭司の務めをしていないときに、この門を建てました。私たちは、まず、主イエス・キリストの礼拝者として、次に、建て直す者、戦士として召されました。町の守りは絶え間のないものでした。戦いが終わるのは、私たちが天国についたときであることを理解する必要があります。それまでは、私たちは“立て、よく耐える”ために召されています。聖書がこの真理をどのようにいっているか、みてみましょう：

ルカ 12: 35

エペソ 6: 13

- 神は、預言者エレミヤを通して、町は建て直され、二度とくつがえされることはないと言われました。主にとって、町は聖なるものになりました。

エレミヤ 31: 38- 40

J. 東の門 – すぐに戻ってこられる主イエス・キリストのうちにあなたの希望を再建しましょう。

ネヘミヤ 3: 29

- 東の門は、宮に直接の通路がありました。聖書には、主イエス・キリストが平和の君としてご自分の正当な場所に着かれるために地上に来られるときに、この門を通られると言っています。今日、この門は封じられたままです。この門は、メシアの門と呼ばれています。エゼキエル 44: 1- 3

- 東の門は、“主であるエホバは聞かれた” という意味の名前のシエマヤによって築かれました。

私たちは、主が私たちの叫びを聞いておられることを知っています。

“主イエスよ。来てください。”(黙示録 22:20)

私たちの希望は、主が私たちをご自分のもとに集めるために来てくださるという事実です。その後、主が支配し、治めるために戻ってこられるとき、私たちは主とともにいるのです。私たちには栄光の将来があります。

1 コリント 15: 51- 58

K. **検査の門、また、角の門、召集の門とも呼ばれた門- あなたの生活に入ってこようとするものひとつひとつを検査しましょう。**

ネヘミヤ 3: 31

1. 検査の門は、"召集の門"とも呼ばれました。訪問者たちは、町に入るのを許される前に、書類が検査されました。見張りの番小屋がこの門に配置されていました。
2. 検査の門は、"王に任命された"または、"王のもの"という意味の名前の、マルキヤによって築かれました。
3. 私たちは、私たちの心や生活の中に入ってこようとするすべての考え、官能的な刺激、本、音楽、また娯楽を神のみことばによって検査する必要があります。神の基準は、神のみことばのうちにあります。あなたの生活の中に入ってこようとするどんなものでも、もし、このテストに合格するなら、それはあなたにとって益となるでしょう。

"最後に、兄弟たち。すべての**真実なこと**、すべての**誉れあること**、すべての**正しいこと**、すべての**清いこと**、すべての**愛すべきこと**、すべての**評判の良いこと**、そのほか**徳と言われること**、**称賛に値すること**があるならば、そのようなことに心を留めなさい。" ピリピ 4: 8

4. 聖霊が私たちを守ってくださいますが、私たちも互いに、預けられた宝を守る責任があります。 2 テモテ 1: 14

L. **町(私たちの生活)に対する神の基準は、私たちが、神の栄光の賛美、光に満ちたまばゆいほどのいのち、そして神の恵みを見せるものとなることです。平和と正義が私たちのわざを支配するでしょう。**

"神は、ただみこころのままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めおられたのです。それは、神がその愛する方によって私たちに与えてくださった**恵みの栄光**が、ほめたたえられるためです。" エペソ 1: 5- 6

"私たちは彼にあって御国を受け継ぐ者ともなったのです。私たちは、みこころによりご計画のままをみな実現される方の目的に従って、このようにあらかじめ定められていたのです。それは、前からキリストに望みを置いていた私たちが、**神の栄光をほめたたえる者**となるためです。" エペソ 1: 11- 12

"あなたの国の中の暴虐、あなたの領土の破壊と破滅は、もう聞かれない。あなたは、**あなたの城壁を救いと呼び、あなたの門を賛美と呼ぼう**。太陽がもうあなたの昼の光とはならず、月の輝きもあなたを照らさず、**主があなたの永遠の光**となり、あなたの神があなたの光栄となる。" イザヤ 60: 18- 19

"...**平和**をあなたの管理者とし、**義**をあなたの監督者とする。" イザヤ 60: 17

この靈的な門と城壁を建て直すことの学びも、終盤に近づきました。なぜ、私たちの生活を敵の侵略から守ることを決心したか、思い出してみましょう。すべては、私たちの主イエス・キリストとの親密な関係を保つためです。

さまざまな A. W. トウザーの文章の中から集められた抜粋、トウザーの宝石から、礼拝についての随想

“私たちは、神に永遠に夢中になるように召されました。神は靈であり、神を礼拝する者は、靈と真によって神を礼拝しなければなりません。

なぜ、キリストは来られたのでしょうか？ それは、反抗者たちのなかから、礼拝者を造り出すためです。私たちは、礼拝するために造られました。礼拝こそが、道徳的な存在の正常な勤めです。礼拝は、道徳的な任務です。

礼拝は...私たちの神の概念と共に上がったり下がったりします；

私たちは、まず第一に礼拝者、そしてただ第二に、働き人であるべきです。

礼拝からほとぼしり出たのではない労働は、取るに足りないものであり、ただ、ひとりひとりのわざがためされる日に、木や、わらや、刈り株にしかなれません。

聖靈の第一の働きは、失われたたましいを新生の洗いを通して、神との親密な交わりに回復することです。聖靈は、確かに賜物や力を分け与えることを欲しておられますが、聖なることと、靈的礼拝が最初にくるのです

あなたの考えを聖所としなさい。神にとって、私たちの考えは、物質です。私たちの考えは、私たちが住む聖所の中の装飾です.. もし、私たちの考えがキリストの血によってきよめられているなら、私たちはきれいな部屋に住んでいます...もし、あなたが聖靈と知り合いになろうと努めるなら、自分の考えを支配し、あなたの心をさまざまな汚れた獣がうろつき、鳥が飛び交う荒地にすることはなりません....あなたのうちから、すべてのキリスト者にふさわしくない習慣を取り除けなさい....神の臨在を実践し始めなさい。”

"都には、これを照らす太陽も月もない。というのは、神の栄光が都を照らし、小羊が都のあかりだからである。" 黙示録 21: 23

"もはや、のろわれるものは何もない。神と小羊との御座が都の中にあつて、そのしもべたちは神に仕え、神の御顔を仰ぎ見る。また、彼らの額には神の名がついている。もはや夜がない。神である主が彼らを照らされるので、彼らにはともしびの光も太陽の光もない。彼らは永遠に王である。" 黙示録 22: 3-5

M. 適用: 建て直す者たちへの注意と秘訣。

1. 敵の反対を見込むこと ネヘミヤ 4: 1- 8
2. 昼も夜も用心深くしていること ネヘミヤ 4: 9
3. 古い瓦礫があなたを圧倒しやすい ネヘミヤ 4: 10
 - a. 古い思考パターン ローマ 12: 2
(5章参照)
 - b. 悪い習慣 ローマ 6: 15- 23
 - c. 恐れ 2 テモテ 1: 7
 - d. あなたを昔の束縛の生活に結びつける
古い人間関係 2 テサロニケ 3: 6
4. 建設に対する戦いの割合は、進歩するにつれて少しずつ変わってきます。
 - a. 戦いと建設のパターンは、始めは次のように見えます:
戦え!-戦え!-築け!-戦え!-戦え!-戦え! ネヘミヤ 4: 13- 16
 - b. あなたが敵の策略や妨害に降参しないと敵が気づくと、少しずつ変化してきます。一度あなたの意志が定まれば戦いと再建は次のようになります:
戦え!-築け!-築け!-築け!-戦え!-築け!-築け!-築け!
5. 片方の手で築いている間も、武具を身に着け、もう一方の手に武器(聖書)を持っていること ネヘミヤ 4: 17, 23
6. 戦いが苦しくなったら、ほかの建て直す者たちといっしょに集まりましょう。戦いは主のものであることを忘れないでください。 ネヘミヤ 4: 20
7. 再建は、神の助けによって完成します。 ネヘミヤ 6: 15- 16
1 テサロニケ 5:24
8. 礼拝があなたの生活の支配的な活動になります。あなたの主イエス・キリストを祝うために、あなたもきよくありたいと願うでしょう。
ネヘミヤ 12: 27- 28, 30, 40-43
9. 目標は、目に見えない主人への愛に満ちた、主イエス・キリストの礼拝者を育成することです。私たちが礼拝する過程の中においてのみ、神はご自身を示されるのです。

9章 キリストの勝利に立つ

レッスンの目的: 霊的戦いに成功するために、
中心聖句を知り、暗記する。

中心真理: 私たちが、私たちのために準備されたひとつひとつの
ことを信仰によって受け、それに従って行動するとき、
キリストの勝利のひとつひとつの局面にあずかる。

中心聖句: "主にあって、その大能の力によって強められなさい。"
エペソ 6: 10

A. キリストは、勝利の基礎です。

1. 旧約聖書で約束されている - 創世記 3: 15
2. 十字架は勝利を宣言します。 - コロサイ 2: 14- 15
3. キリストに栄光が帰され、私たちがキリストの勝利にあずかることを可能にさせるため、聖霊が送られました。 - ヨハネ 7: 38 - 39
4. キリストは、権威の座についておられます。 - 詩篇 110: 1
5. キリストは今、私たちのためにとりなしておられます。 - ヘブル 7: 25
6. キリストはすべてのものに優っておられます。 - エペソ 1: 20- 21
7. キリストは、すべての人に重荷をもっておられます。 - ルカ 4: 18

B. クリスマンは、キリストにあって勝利の地位を持っています

1. 私たちは、キリストと同一のものです。 - ガラテヤ 2: 20
2. 私たちは、キリストと共に座しています。 - エペソ 2: 5, 6
3. 私たちは、キリストとの共同相続人です。 - ローマ 8: 16, 17
4. 私たちは、サタンに対するキリストの完全な勝利にあずかっています。
- ヨハネ 16: 8, 11
5. 私たちは聖霊のバプテズマによりキリストのいのちにあずかっています
- 1 コリント 12: 13
6. 私たちは、キリストの目的にあずかっています。 - 1 ヨハネ 3: 8

C. キリストにある勝利のためのクリスマンの資産

1. 私たちは、神の武具を持っています。 - エペソ 6: 10, 11
2. 私たちは、キリストにあって力強い武器を持っています。
- 2コリント 10: 4
3. 私たちはコミュニケーションの方法を持っています。 - エペソ 6: 18
4. 私たちには、御使いの助けがあります。 - ヘブル 1: 14
5. 私たちには、一致した祈りの力があります。 - マタイ 18: 19, 20

6. 私たちは、十分な強さを持っています。 - イザヤ 40: 31
7. 私たちには、聖霊の満たしと支配があります。 - エペソ 5: 18
8. 私たちには、勝利のための知恵があります。 - ヤコブ 1: 5

D. キリストにある勝利の確信

1. 私たちには、勝利の希望があります。 - ローマ 15: 13
2. 私たちのうちには、より偉大な力があります。 - 1 ヨハネ 4: 4
3. 私たちの勝利は保証されています。 - 2 コリント 2: 14
4. 私たちは征服者であり、征服された者ではありません。
- ローマ 8: 37- 39

E. 勝利のための戦場の原則

1. 戦いは主のもので。 - 2 歴代誌 20: 15
2. キリストの力ある御名を役立たせます。 - ピリピ 2: 9- 11
3. 本当の敵が誰か、知みましょう。 - エペソ 6: 12
4. サタンに抵抗します。 - ヤコブ 4: 7
5. 敵の領土に入る前に、敵を縛り上げます。 - マタイ 12: 29
6. 勝利の前に賛美しましょう。 - 2 歴代誌 20: 22
7. 敵から領土を奪い返します。 - マタイ 18: 18-19
8. 信仰によって、勝利に立ちましょう。 - マルコ 9: 23-24

F. 勝利への道

1. 主への忠誠を宣言します。 - ヨシユア 24: 15
2. 毎日、主に自分自身をささげます。 - ローマ 12: 1-2
3. 優先順位を確立します。 - マタイ 6: 33
4. 真理を求めます。 - ヨハネ 8: 22, 36
5. 罪を処理します。 - 1 コリント 11: 31
6. すべてのことについて祈ります。 - ピリピ 4: 6-7
7. 神に従い、悪魔に対抗します。 - ヤコブ 4: 7

G. 罪の性質に対する勝利

1. 罪の性質に対する私たちの責任を認めます。 - 1 ヨハネ 1: 8
2. 罪の性質に対する勝利を宣言します。 - ローマ 7: 24-25
3. 自分たちを罪に対して死んだ者とみなします。 - ローマ 6: 11
4. 霊的な手術に従います。 - ヘブル 4: 12
5. 罪の弁明は短く保ちます。 - 1 ヨハネ 1: 9
6. 罪に私自身を明け渡すことをやめます。 - ローマ 6: 13
7. 神に罪を示していただきましょう。 - 詩篇 139: 23-24

H. キリストとの一致を通して心をやす

1. 心は変えられなければなりません。 - エペソ 1: 18
2. 心は新しくされなければなりません。 - ローマ 12: 2
3. 心は支配されなければなりません。 - 2 コリント 10: 5
4. 心は高貴なもので占領されなければなりません。 - ピリピ 4: 8

5. 心は"上の"ものにより占領されなければなりません - コロサイ 3: 2
6. 心はキリストによって占領されなければなりません - イザヤ 26: 3

I. 戦いの保護

1. 私たちには触れられません。 - 1 ヨハネ 5: 18; ルカ 10: 19
2. 私たちには御使いの助けがあります。 - 詩篇 91: 9- 11

終わりに

この学びで、私たちは束縛から解放されたクリスチャンをどのようにケアするかを学んできました。キリストとの一致と、キリストにある地位によって生きる原則を発見しました。神の軍隊の兵士として、神の武具のひとつひとつと、悪との日々の戦いの中でどのようにそれらを装備の一部とすることを学びました。霊的戦いの中での縛ることと、解くこと、神の御国のために領土を奪回すること、心の戦いに勝つことの特異な戦略を吟味しました。キリストの勝利に立つことに進むにつれ、識別力と、大切な局面を育成することも見ました。

終わりに、私たちはパウロがエペソのクリスチャンたちのために祈った祈りに呼応します。"どうか父が、その栄光の豊かさに従い、御霊により、力をもって、あなたがたの内なる人を強くしてくださいますように。こうしてキリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでいてくださいますように。また、愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、すべての聖徒とともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、人知をはるかに超えたキリストの愛を知ることができるようになります。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。どうか、私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを超えて豊かに施すことのできる方に、教会により、またキリスト・イエスにより、栄光が、世々にわたって、とこしえまでありますように。アーメン。

エペソ 3: 16-21

情報、個人的なミニストリーの予約、または、教会でのカンファレンスに関しては、下記までご連絡ください:

LIGHTHOUSE MINISTRY INTERNATIONAL

Headquarters

P. O. Box 120297

St. Paul, MN 55112, USA

電話番号:

予約: **651 483 0888**
 カンファレンス: 651 415 1888
 ファックス: 651 483 1888
 ホームページ: **www.lighthouseministryintl.org**

メールアドレス: info@lighthouseministryintl.org
 ordermaterials@lighthouseministryintl.org
 appointments@lighthouseministryintl.org
 hostconference@lighthouseministryintl.org
 prayerteam@lighthouseministryintl.org

Lighthouse Ministry、ジョージア州アトランタ

予約: 770 381 0415

利用していただける印刷物

説明	一冊の値段
勝利を得る霊的戦い バイブルスタディー クリスマスを原則と適用において霊的な戦いに備えるための、9週間にわたる聖書研究 テキスト	10.00 ドル
ライトハウス手順マニュアル 悪魔に取りつかれているクリスマスを束縛から解放するための、段階的な手順マニュアル	
服従、抵抗戦手順のカード キリストにある自由を保持するための、毎日の簡単な方法	50 枚までは無料
悪から救い出してください —パンフレット ミニストーリーに関する情報の小冊子	無料

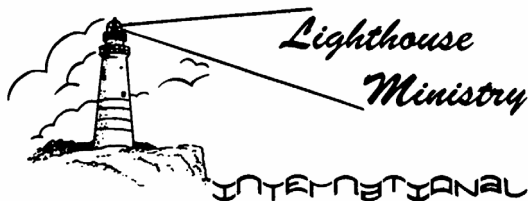
Lighthouse Ministry

ライトハウス
手順
マニュアル

どうやって虜となっている人を
自由にするか

解放のための
段階的手順





キリストにある親愛なる兄弟姉妹のみなさんへ

ライトハウスミニストリーは、世界的なキリストの花嫁を自由にするという目的をもった超教派の霊的ミニストリーです。21年前に、クリスチャン・アンド・ミッショナリー・アライアンス教団（日本では、同盟キリスト教団）の、ショアビュー・アライアンス教会から始まりました。私たちは、自分に太刀打ちできない霊的な闘争を経験しているクリスチャンのために、神が答えを持っておられると信じる者たちです。

このミニストリーは、必要から非公式に始まりました。その結果、現在ライトハウスミニストリーは、毎年、人生の様々なところにいる色々な教団の何百人もの人たちと予約をいれていただいております。このミニストリーは、宣伝をしたことはありませんが、どんどん増えていく、解放されたクリスチャンたちが展開する証しはひとつとなり、反駁できないものになってきました。ミニストリーは、自由にされた人々の証しのみによって成長してきました。私たちのミニストリーは、個人との関わりだけでなく、牧師、宣教師、一般信徒に情報を知っていただくだけでなく、彼らを訓練し、備えることも含まれます。解放されたクリスチャンへのバイブルスタディも教えます。私たちの努力は、イエス・キリストのお名前によって、神の国を取り戻すために、人々を塹壕から最前線へと連れ出すためのものです。私たちのテキストは、神のことばです。

このミニストリーは、必ずしもクリスチャンアンドミッショナリーアライアンスの中での正式な地位を表わすものではありません。そのため、熱心な福音派が伝統的に様々な立場をとってきた議論的となることについても自由があります。私たちの信仰的な立場は、クリスチャンアンドミッショナリーアライアンスの健全な教義的声明にたっています。吟味と変更を条件として「ライトハウス手順マニュアル」が書かれました。私たちライトハウスミニストリーチームは、解放に関して主イエス・キリストが教え、また実践されたことを絶えず学び続けています。私たちは、このマニュアルが私たちの主が適切とされるキリストの体のために用いられるために捧げます。

キリストとそのご栄光のためのしもべたち、**ライトハウスチーム**

もくじ

信仰告白	4
ミニストリー前の準備書式	5
ミニストリー承認書—登録証	6
紹介	7
解放前の情報セッション	8
証し	15
同意の祈り	16
熟考の時間	17
質問すべき領域	18
識別のための時間	22
要塞のリストを提示する	24
どのようにサタンを縛るか	25
サタンを縛るための宣告	27
サタンを縛るための聖書中の名前	28
家系の中の要塞と呪いを破る	29
服従—抵抗戦の手順	31
服従—抵抗—信者のための写し	33
異言と、ほかの霊的賜物のテスト	34
聖霊の満たし	36
開放されたクリスチャンのアフターケア	37
ミニストリーの情報	38

ライトハウスミニストリーインターナショナルは、解放と霊的な戦いに備えることを通して世界的なキリストの体に自由をもたらす助けをすることで主イエス・キリストのご栄光を表わすことを目的とした団体です。

ライトハウスミニストリーの信仰告白

1. ただひとりの神は無限に完全な方で永遠に三位一体である：父、子、そして聖霊なる神である。
2. イエス・キリストは、真の神であり、真の人である。キリストは、聖霊によって受胎し、処女マリアより誕生された。義なる方であるキリストは、不義な者たちのために贖いの供え物として十字架上で死なれた。彼を信じるすべての者は、彼が流された血潮によって義と認められる。キリストは聖書のみことばに基づいて死よりよみがえられた。現在、彼は高きにおられる主権者であられる神の右の座に私たちのいと高き祭司としてついておられる。キリストはふたたび来られ、正義と平和の神の国を建てられる。
3. 聖霊は、神格を持つかたで、クリスチャンのうちに住み、導き、教え、力づけるため、そしてこの世にその罪と、正義と裁きを自覚させるために送られた。
4. 旧・新約聖書は、原典において無謬であり、ことばの上で神に靈感され、人類の救いのための神の意志の完璧な啓示である。旧・新約聖書は、神が与えたもうた唯一のキリスト教の信仰と実際の基準である。
5. 人は、もともと神のかたちと似姿として創造された；彼は不従順に陥り、それによって、肉体的な死と霊的な死を招いた。すべての人類は、罪の性質を持って生まれ、神のいのちから切り離されており、主イエス・キリストの贖いのわざによってのみ救われることができる。悔い改めない者、不信仰なものを受ける分は、永遠に自覚のある苦痛の中に存在すること；信じる者の受ける分は、永遠の喜びと至福である。
6. 救いは、イエス・キリストを通して、すべての人類に与えられている；そして、悔い改めて彼を信じる者は聖霊によって新生した者であり、永遠のいのちという贈り物を受け、神の子供とされる。
7. ひとりひとりのクリスチャンが、聖霊に満たされて全体的に聖化されて、罪とこの世から切り離されて神の意志に完全におのれを捧げ、それによって聖なる生活と実りある奉仕をする力を受けることが、神のご意志である。これは、悔い改めのあとのクリスチャンの人生にもたらされる、一時的であり、また継続する経験でもある。
8. 限りある肉体のいやしが主イエス・キリストの贖いのわざのうちに用意されている。病む者のための祈りと油による償いは聖書の中に教えられており、この現代の教会に与えられている特権である。
9. 教会は、キリストの血によって贖われて、聖霊によって新生したこれらすべての主イエス・キリストを信じる者たちで構成されている。キリストは、キリストによって全世界に証人として出て行ってすべての民に福音を伝えるように命じられた体なる教会の頭である。

地域教会は、礼拝のためにひとつとされ祈りのために神のことばによって教育され、交わりを持ち、福音を宣べ伝え、洗礼と主の聖餐式とをとり行うためのクリスチャンのあつまりである。
10. 義なる者も不義なる者も肉体においてよみがえる；前者は、いのちへ；後者は、さばきのために。
11. 主イエス・キリストの再臨は、緊急に、個人的で目に見えるかたちで千年王国の前に実現する。これは、クリスチャンの祝福された希望であり、また、聖なる生活と誠実な奉仕を奨励する重要な真理である。

ライトハウスミニストリー
ミニストリー前の準備

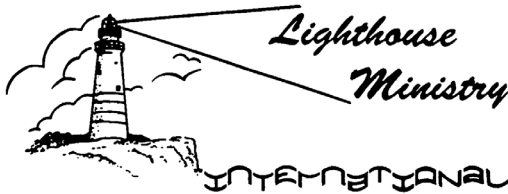
親愛なる _____ さん、
あなたの _____ のための予約をここに確認します。予約の時間にいらっしゃる前に、以下の聖書の箇所を読んで来てください。読みながら、どの領域で主イエス・キリストとの歩みを失いつつあるかを書きとめてください。

ガラテヤ 5:19-24 マルコ 7: 14-23 エペソ 6:10-18 ヤコブ 4:7
コロサイ 2:13-15 コロサイ 3: 1-10 エペソ 2: 4-10 1 ペテロ 2: 9-12

ミニストリー前の質問

以下の質問に答え、あなたにあてはまる領域をチェックしてください。ミニストリーにいらっしゃる時に、この書式を持参してください。

- 1. トラウマの経験 (極度の苦痛)**
虐待された経験がありますか? 性的に? 肉体的に? 感情的に? 霊的に?
手ひどい拒絶を受けたことがありますか? 離婚? 死にそうになった? 暴力的な犯罪ですか?
妊娠中絶に関わったことがありますか? _____
- 2. 家系**
お父さんのお名前は? _____ お母さんのお名前は? _____
ご家族の中で、生存・死去を問わず魔術やオカルトに関わったことのある方がいますか?
ご家族で自殺の経験者はいますか? 精神的な病気の経験者は? _____
ご家族に秘密結社のメンバーだった方 (フリーメイソンなど)はいますか? _____ どの結社ですか? _____
- 3. 魔術**
魔術に関わったことはありますか? サタン礼拝は? オカルト活動は?
サタンに祈ったことがありますか? 神を呪ったことは? 自分の救いを否認したことは?
ニューエイジに関わったことはありますか? 偽りの宗教には? カルトには? _____
- 4. 罪の束縛**
麻薬・薬物を常用していますか? それは何ですか? _____
アルコールを常用していますか? ニコチンは? 食べ物の中毒はありますか? 性交渉は?
うそをつくくせがありますか? ののしることは? 他人を批判することは? 盗むこと?
自虐的になることは? 他人を虐待することは? _____
- 5. 知的感情的領域**
精神的病気で苦しんでいますか? うつ病は? 自殺したいという思いがありますか?
重度の気分の変動がありますか? 怒り・激怒は? 悪夢を見ることは? 冒流的な考えが浮かぶ?
重度の心配性? 孤独感? 幻想的な考え? 極度の否定的な思い? _____
- 6. 性的不純**
以前に、または、現在、自分の性欲で悩んでいますか? ポルノは? 浮気は? 姦淫は?
マスターベーションは? 同性愛は? 性的な幻想は? 獣姦は?
サタンの性的虐待に関わったことは? _____
- 7. セルフイメージ**
あなたのセルフイメージは極端に低いですか? 自分には価値がないと感じますか? 不適当と? _____
- 8. 赦せないこと**
誰かを赦せないでいますか? 赦せない人たちのリストをつくってください。 _____
- 9. 恐れ**
強い恐れを感じますか? (空欄を埋めてください) _____ に対する恐れ
- 10. 肉体的な苦悩**
長く、慢性的な病気で苦しんでいますか? 簡単に説明してください。 _____
不定の痛みがありますか? 偏頭痛ですか? いらいらすることは? 不眠症ですか? _____
- 11. 霊的な妨害**
聖書を読むのに困難がありますか? 祈る時は? 礼拝出席は?
霊的な混乱がありますか? 無感覚は? 不信仰は? 強い疑いは?
この書式を書き込んでくださって感謝します。お持ちになるのを忘れないでください。
主イエス・キリストの恵みがあなたとともにありますように。



ライトハウスミニストリーは、世界的なキリストの花嫁を自由にするという目的をもった 超教派の霊的ミニストリーです。私たちは、自分が太刀打ちできないような、また、霊的な闘争に関係しているかもしれないような考えや環境に悩んでいるクリスチャンのために、神が答えを持っておられると信じる者たちです。

約3時間のセッションの中で、霊的な戦いについて話し、また実際に戦います；エペソ6：11-18、ヤコブ4：7、そして1ヨハネ3：8によれば、神とサタンとの間の闘争は、クリスチャンを巻き込むとあります。また、知り合い、祈り、個人的な必要を話し合うためにも、時間をとります。

ライトハウスは、全くの自由意志の感謝献金によって支えられています。

ミニストリーの承認

私は、自分の自由意志でミニストリーに来ました。セッションの途中、いつでも立ち去ることができます。さらに、このセッションの結果の責任は神のみ手のうちにあり、神と神の私への約束に対する信仰を働かせるのは、私の責任です。

氏名 _____ メール _____

住所 _____

市・州 _____ 郵便番号 _____

電話 _____ 年齢 _____ 教会 _____

推薦者 _____ 日付 _____

署名 _____

ミニストリチーム _____

[ライトハウスミニストリーの文書はリクエストしていただくことができます]

Lighthouse Ministry Int. • P.O. Box 120297, St. Paul, MN 55112

www.lighthouseministryintl.org

紹介

1. 祈りをもって始めます。神の武具をつけましょう。主イエス・キリストの血潮の力と主の御名の権威を主張します。ミニストリーの時間を導いてくださるよう、聖霊を招き入れます。
エペソ 6: 10- 18(下記参照)
 2. まだそうしていなければ、ミニストリーを受ける人にミニストリーの登録証を記入してもらいます。
 3. 解放のチームのメンバーと、ミニストリーを受ける人とが、簡単に自己紹介をします。
 4. 解放前の情報セッションにはいます。それぞれのチームメンバーが情報を分かち合い、おわりに質問の時間もとります。「扉をあけるもの」(11ページ参照)の説明をすることを、忘れないように。
-

エペソ 6: 10-18: 「終わりに言います。主にあつて、その大能の力によって強められなさい。サタンの策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武具をとりなさい。では、しっかりと立ちなさい。腰には真理の帯を締め、胸には正義の胸当てを着け、足には平和の福音の備えをはきなさい。これらすべてのものの上に、信仰の大盾を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢を、みな消すことができます。救いのかぶとをかぶり、また御霊の与える剣である、神のことばを受け取りなさい。すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさまして、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。」

解放前の情報セッション

1. 解放ということばに、びっくりしてしまう人がたくさんいますが、これは、**わたしたちの主イエス・キリストのご計画のひとつでした。**
 - a. 私たちは、イエスさまがミニストリーで行なったことはすべて解放だったと信じています：暗やみの王国から解放され、神の王国へと移された**救い**は、究極的な解放ではないでしょうか？そして**いやし**は、イエスさまが人を病から健康へと連れていかれた時です；そして私たちが束縛から自由へと移された**霊的な出会い**もありました。
 - b. イエスさまが公のミニストリーに入られたとき、イザヤ 61:1を引用してこう言われました。「**神である主の霊が、わたしのうえにある。主はわたしに油をそそぎ、貧しい者に良い知らせを伝え、心の傷ついた者をいやすために、わたしを遣わされた。捕われ人には解放を、囚人には釈放を告げ、**」
2. **私たちの主イエス・キリストは、主の権威を私たちにお与えになり、私たちに、行っておなじようにするよう**と言われました。
 - a. ルカ 10:18-19の中で、主は言われました。「**わたしが見ていると、サタンが、いなずまのように天から落ちました。確かにわたしは、あなたがたに、蛇やさそりを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ**権威**を授けたのです。だからあなたがたに害を加えるものは何一つありません。**」
 - b. **主イエス・キリストの御名と血潮には、すべての力があるのです！**
3. ここにいることの不安を感じていらっしゃるかも知れません。(もし、だれかが心を閉じかけているなら、チェックしてサタンを縛ってください) [このマニュアル17-20ページの「サタンを縛る」参照]。
4. 私たちは、**クリスチャンのための自由のミニストリー**です。
 - a. カウンセリングのミニストリーではありません。クリスチャンカウンセリングが有効な多くの領域がありますが、もしも、悪霊によって支配されている要塞があるなら、悪霊をカウンセリングすることができますか？
 - b. 解放は中毒患者やまったく「外部者」のものだと思われています。まさしくそうなのですが、私たちは人生のそれぞれのところを歩んでいる、さまざまな教団のあらゆるレベルの束縛の中にあるクリスチャンに対してミニストリーを行なっています。
 - c. 私たちは、サタン崇拜からの回心者から宣教師にいたるまで幅広い人々にミニストリーしています。
 - d. 私たちは、クリスチャンに**勝利と、キリストのうちにある立場と、神の子としてどのように自由を得てその自由のうちは歩むかを教え、訓練**します。**私たちは、人々を塹壕から最前線に引き出す努力をしています。**
5. 私たちは、**主イエス・キリストの完全な権威によって、サタンと地獄の軍勢に対抗**します。
 - a. 私たちは、クリスチャンだけにミニストリーを行ないません。未信者への私

たちのミニストーリーは、彼らをキリストに導くことです。

- b. 何が悪霊が未信者のうちに再び入ることを防ぐことができるでしょうか？
マタイ 12: 43-45。

6. エペソ 6章の中で、私たちが格闘の中、**戦いの中にいること**がはっきりと語られています。私たちは、恐るべき敵との戦争の中にいるのです。
- a. エペソ 6:12, 「私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。」
- b. 1ペテロ 5:8は、身を慎み、目をさましているように私たちに忠告します。
「身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵であるサタンが、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。」

サタンは、歯のない、すでにうち負かされた、ただほえるだけのししであることを知っていただきたいのです。

- c. ホセア 4:6はこう言います。
「わたしの民は知識がないので滅ぼされる。」
- c. あなたは救われ、あなたの魂は安全で、天国があなたの家です。しかし、あなたはまだ天国に到達してはいないのです。**あなたは、まだエペソ6章の戦いの中にいるのです。** 教会では、救いのことを教えられますが、私たちが交戦する魂の敵であるサタンとの霊的な衝突についてはあまり教えられません。

好むと好まざるとに関わらず、あなたは神の子として、盗み、滅ぼし、あなたを殺そうと狙っているまさに現実の敵との戦いの中にいるのです。

- e. サタンは、告発者、滅ぼす者、偽り者、惑わす者、そしる者、盗む者、そして、試みる者など、多くの名前で呼ばれています。サタンはこのようなしかたで私たちに對抗して働くのです。
- f. 私たちは、神のすべての武具を身に着け、**堅く立って戦うように**と命令を受けています!!
- g. 2コリント 10:4には、こう言われています。「私たちの戦いの武器は、肉の物ではなく、神の御前で、要塞をも破るほどに力のあるものです。」
- h. ローマ 8:37は、「しかし、私たちは、私たちが愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、**圧倒的な勝利者となる**」ことを私たちに確証させます。
7. 人々はそれぞれにとっても違いますが、私たちの敵は同じであることに気づきました。**サタンは、かたにはめることができます。**
- a. 聖書は、サタンがエデンの園の昔から同じ策略を使っていることを示しています。創世記 3:4で、サタンはエバに「あなたがたは決して死にませ

ん。」と語っています。同様に、マタイ 16:22でイエスさまが十字架に向かって行かなければならないと言った時、サタンはペテロを通して言いました。「そんなことが、あなたに起こるはずはありません。」

サタンは、同じ策略を使い、私たちの弱さを知っているのです。

- b. クリスマンに敵対するサタンの役目は、神がクリスマンのために持つておられる豊かな勝利の生活から彼らを遠ざけることです。私たちは、豊かな生活を今持つことができます。—— 試みのない生活ということではなく、勝利と、喜びと平安とが内側にある生活です。
 - c. ヨハネ 10:10 は、「盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。」と言っています。
 - d. あなたが勝利をおさめていないクリスマンの歩みの領域はどこですか？
 - e. サタンは、あなたの勝利を盗みましたか？
 - f. サタンは、あなたの御霊の実を盗みましたか？
8. サタンも悪霊も、もし足がかりを与えるなら、心や肉体の一部を支配することができます。エペソ 4:27 は、「サタンに機会を与えないようにしなさい。」と言います。でも、もし与えてしまったらどうなるのでしょうか？ それ w p 取り返すには？
- a. 聖書にはサタンが弟子のひとり（ペテロやユダ）を支配したり、悪霊が心や肉体の一部を支配する例が出ています。すでにマタイ 16 で言及したように、ペテロはイエスさまが通らなければならぬ苦しみに関するうそを聞き入れてしまい、「主よ。神の恵みがありますように。そんなことが、あなたに起こるはずはありません。」と宣言してしまったのです。イエスさまは振り向いてペテロに言われました。「下がれ。サタン。」もしもこれがペテロのことばであったなら、イエスさまはペテロをしかったでしょうが、イエスさまは、サタンに向かって語られたのです。
 - b. **私たちの主のミニストリーは解放でした。** ルカ 4:36 は言います。「人々はみな驚いて、互いに話し合った。'今のおことばはどうだ。権威と力でお命じになったので、汚れた霊でも出て行ったのだ。'」
 - c. イエスさまは、ことばをもって風を、熱をそしていくつもの悪霊を叱責され、それらは去ったのです。マルコ 1:25 には、「イエスは彼（悪霊）をしかって、'黙れ。この人から出て行け。'と言われた。」とあります。
9. **罪と敗北に関わるひとつひとつのものがすべて悪霊に関係があるわけではありません。**
- サタンが関わってくる前から私たちは罪の性質を持ち、非常に邪悪な心を持っているのです。
- a. エレミヤ 17:9 「人の心は何よりも陰険で、それは直らない。だれが、それを知ることができよう。」
 - b. **私たちが経験する多くの敗北は、悪い選択によるものです。** 私たちが罪を

犯すことを選ぶのです。私たちが習慣的に罪に居場所を与える時、私たちはその領域で自分の意志を支配できなくなり、サタンに要塞を築くことを許すこととなります。

c. **誘惑は罪ではありませんが、誘惑に負けることは罪です。**

私たちは、肉の欲、目の欲、暮らし向きの誇りを通して攻撃されます。1ヨハネ 2:16 は言います。「すべての世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢などは、御父から出たものではなく、この世から出たものだからです。」

- d. もし私たちが肉の罪の性質である古い自分を処理しているなら、信仰によって「キリストイエスにつく者は、自分の肉をさまざまの情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。」(ガラテヤ 5:24) と宣言するべきだと述べています。私たちは、日々ローマ 6:6-7に従って「私たちの古い人がキリストとともに十字架につけられたのは、私たちがもはや罪の奴隷でなくなるためであることを、私たちは知っています。死んでしまった者は、罪から解放されているのです。」と宣言する必要があります。もし、あなたがキリストの勝利を宣言したのにまだ敗北を経験しているならば、あなたの心、または肉のある領域に要塞があるのかも知れません。

10. クリスマンがサタンにとりつかれることがあるのでしょうか？

- a. もし、クリスマンが完全にディーモンやサタンの所有になるという意味なら、あなたが完全にサタンやディーモンの所有になることはありません。聖書は、'悪霊につかれた' という表現を使っていますが、それは完全な所有を意味しません。ディーモンは、何も所有していません。新約聖書は、彼らを無断住居人あるいは彼らのものでない領地に入り込む侵入者として扱っています。神が御子の血によってあなたの人生に対する証文を所有しておられるのです。(1ペテロ 1:18-19) '悪霊につかれた' ということばは、正確に訳すと '悪魔に取り付かれた' つまり、人の中に悪霊(たち)がもつあらゆる程度の足がかりという意味です。"悪魔に取り付かれる"ことは、以下のようにも定義されます：ディーモンが原因である無抵抗やディーモンによる支配、あるいはディーモンがその人の心や肉体のある領域に住み着いていてその影響をいろいろな肉体的・精神的な病気にさまざまな段階において表わすというものです。もしも敵に足がかりを与えるなら、クリスマンでも悪霊につかれたり、悪魔に取り付かれるあるいは支配されることもあるのです。ガラテヤ 4:9 は「ところが、今では神を知っているのに、いや、むしろ神に知られているのに、どうしてあの無力、無価値の幼稚な教えに逆戻りして、再び新たにその奴隷になろうとするのですか?」と述べています。
- b. 私たちはこういうことばづかいをします：**悪霊につかれた、抑圧された、侵略された、押し入られた、怒らされた。**敵の支配は：要塞、とりで、足がかり、空論または幻想、ディーモン、悪霊、または汚れた霊と呼びます。(2コリント 10:3-5)
- c. 私たちは、**家系の束縛、習慣的な罪、告白されていない罪**の領域に要塞を

持つ可能性があり、また、直接 **オカルト行為** にオープンになることで、私たちの心や肉体のある領域で **サタン** や **悪霊** に居場所を与えてしまっている可能性もあります。

- d. サタンは、攻撃し、弱い領域に悪霊を貼り付けようとします。サタンが正当な足がかりを得るかもしれません。告白と、悔い改めと、主イエス・キリストへの従順、そして主イエス・キリストのうちに神から与えられている権威による **霊的戦いを通しての積極的な対抗** のみによって、敵はその領域を手放すのです。（ヤコブ 4:7）

11. 強い否定的な感情と、悪霊の違いは何でしょうか？

- a. 神は、私たちに感情をあてられました。でも、あなたがコントロールすることのできない、過度の、不合理な、習慣的な、あるいは極端な行動があったら、敵の要塞があることが疑えます。
- b. 怒りは、ひとつの感情です。あなたにそれがコントロールできますか？それとも怒りがあなたをコントロールしますか？もし、あなた怒りっぽいことで有名で、それを止めることができないように思われるなら、それは怒りの要塞かも知れません。エペソ 4:26-27 は「怒っても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで憤ったままでいてはいけません。悪魔に機会を与えないようにしなさい。」と言っています。
- c. 恐れは、ひとつの感情です。しかし、もしそれがあなたの行動を無力にする地点まで極限に達しているなら、恐れか臆病の霊に支配されているのかも知れません。2 テモテ 1:7 は「**神が私たちに与えてくださったものは、おくびょうの霊ではなく、力と愛と慎みとの霊です。**」と語ります。

12. イエスさまは、もし私たちが **からし種ほどの信仰** をもっているなら、山に向かって動けと命じることができ、私たちに不可能なことはないと言われました。（マタイ 17: 20; マタイ 21: 21-22）

- a. 私たちの主は、てんかんもちの少年を解放されたあと、こう話されました。弟子たちは失敗しました。イエスさまは、デーモンをおしかりになり、少年はいやされました。そして主は、悪霊を追い出すのに必要なすべてのものは、からし種ほどの小さな信仰だと言われたのです。
- b. **あなたの人生の中の山は、何ですか？**
- c. あなたは、あなたの知らない人たちとの予約をとるために、とても大変な思いをして電話をかけたのです。それだけで、'信仰課' の一員に認められます。神はあなたの 'からし種ほどの' 信仰を尊重されます。
- d. あなたがここにおられるのは、神の指定によるのです。

13. どのようにして、苦悩の領域が罪の問題か、悪霊に支配されているのかわかるのでしょうか？

- a. 私たちは、聖霊の賜物の中でミニストリーします。1 コリント 12: 8-11 には、このミニストリーのための賜物のリストがあります。"「ある人には **御霊によって知恵のことば** が与えられ、ほかの人には **同じ御霊にかなう知識のことば** が与えられ、またある人には **同じ御霊による信仰** が与えられ、

ある人には同一の御霊によって、**いやしの賜物**が与えられ、ある人には**奇蹟を行なう力**、ある人には**預言**、ある人には**霊を見分ける力**、ある人には**異言**、ある人には**異言を解き明かす力**が与えられています。しかし、同一の御霊がこれらすべてのことをなさるのであって、みこころのままに、おのおのにそれぞれの賜物を分け与えてくださるのです。」

- b. 私たちは、**霊を見分ける力の賜物**によって、何が要塞で何がそうでないかを主にたずねます。
14. あなたが戦いに負けているのは、どこですか？
 - a. 聖書は「ですから、ひとりひとりが吟味して...」（1 コリント 11:28）とっています。
 - b. 誰でも、どこで戦いに負けているかを90%は言うことができます。あなたがどこで苦悩しているか、自分で知っているのです。
 15. 私たちは、あなたに、**主イエス・キリストにあるあなたの身分を自分のものとし、戦い、自由であり続けるにはどうしたらよいかをお教えします**。セッションは、普通3－4時間です。
 16. あなたの生活における束縛は何ですか？
 - a. ガラテヤ 5: 22-23 は、御霊の実が何であるかを語っています。「**愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制**です。」あなたの生活はこのような実を結んでいますか？
 - b. あなたに、ここに来る前にこのリストを見て、あなたが勝利していないところを知ってくださいとお願いしました。
 17. クリスマンの生活の中にある要塞に対しての霊的な戦いに入る前に、**私たちは、強い者を縛ります**。
 - a. 主イエス・キリストがそうされたように、**すべての権威**によってどのようにミニストリーしたらよいか、示してくださるよう主にお願ひします。私たちは、まず強い者を縛り、その上で入って行って家財を取らなければならないと示して下さっていると信じます。
マルコ 3:27 には「**確かに、強い人の家に押し入って家財を略奪するには、まずその強い人を縛り上げなければなりません。そのあとでその家を略奪できるのです**。」とされています。この強い人とはサタンのことです。
 - b. サタンをはじめに縛ることで、悪霊の現れは事実上やむか、少なくとも、かなり軽減されました。

18. ライトハウスミニストリーの任務は、ヤコブ 4:7です。

「ですから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ち向かいなさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。」

- a. 私たちは、主イエス・キリストがそうされたのと同じやり方でサタンに対抗します。イエスさまは、神のみことばをもってことばでサタンに対抗されました。そして、サタンに「引き下がれ」とお命じになりました。サタンには選択の余地はありません。引き下がらなければならないのです。そうでなければ、神のことばは真実ではありません。マタイ 4:10の中で、イエスさまはサタンに「**引き下がれ、サタン。**」言われました。
 - b. クリスチャンの生活のどの領域にでもいる敵と交戦する前に、まず告白と、悔い改めと服従の祈りを最初に行なわなければなりません。その後、「**悪魔に立ち向かいなさい。そうすれば悪魔はあなたがたから逃げ去ります。**」（ヤコブ 4:7）と聖書は言うのです。
 - c. **積極的に**悪魔に立ち向かうように言われています。そうすれば彼は逃げ去るのです。
 - d. **対抗することは、祈りではありません。** それは、主イエス・キリストの御名によって、神のことばをもって口に出して敵に向き合うことです。
19. サタンが足がかりをつくることのできるいくつかの領域について考えます。
- a. それらを「戸口」「足がかり」または「入り口」と呼びます。
 - b. 「質問の領域」のリストから分かち合います。このマニュアルの18から21ページを参照してください。
20. 証しにはいます。

証し

1. 私たちは、**クリスチャンだけにミニストリーすることを選んで**いるため、ミニストリーを受けようとするおひとりおひとりに、いつ主イエス・キリストに罪の赦しを乞い、生活を支配してくださいとお願いしてキリストに従うお祈りをしたかをおたずねします。(付記参照のこと)

私たちは、クリスチャンのみにミニストリーすることを選んでいます。

敵に対する戦闘にはいる前に、私たちが聖なる地に立っているかを知らなければなりません。

2. 同意の祈りにはいりましょう。

付記：

もしも、証しの有効性に少しでも疑問があるなら、そのクリスチャンがチームメンバーのあとについて主に自分の生活を再度ささげる祈りをするように励まします。もしも、主イエス・キリストを受け入れていないなら、福音を語ります。個人的なミニストリーの時間にそうしてください。

もしもその人が敵の妨害（例えば、混乱、恐れ、または暴力的な現れなど）によってキリストを受け入れられないならば、まず、サタンを縛ります。[18－21 ページ参照] その後、その人が選択できるようになったら、あなたのあとについて、神への服従の祈りをするように求めます。罪人の祈りと、悪魔のわざのすべてを放棄する宣言をするよう、導きます。(1 ヨハネ 3:8)

=====

ローマ 10:9-10: 「...もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」

同意の祈り

1. ミニストリーを受ける人（たち）に、その人がなぜここに来たかを短い文章で神に語り、そして、彼らの天の父に彼らのために何をしてほしいのかを嘆願する祈りをしてもらいます。
 - a. 今は、彼らの問題の詳細に関わる時ではなく、むしろ彼らが自由になりたいということを宣言する時です。
 - b. '問題をかかえた' クリスチャンが祈り始めます：
「天の父よ。私は **主イエス・キリスト**の御名においてみもとにまいりました。私を自由にしてください.....」
 - c. **主イエス キリスト**の3つすべての名前が使われなくてははいけません。普段、私たちが、私たちの主イエスのどの名を祈りに使うかはまったく自由ですが、ことに霊的戦いの背景の中では、敵が偽イエスや偽キリストという名の悪霊を提示して主の御名をゆがめようとすることに気づきました。しかし、**主イエス・キリストはただおひとりです**。ミニストリー時間中、最後まで主イエス・キリストのフルネームを使い続けてください。もし、クリスチャンが主の御名を正しく言うことに困難を覚えているなら、時間をとって、その人がはっきりと'主イエス・キリスト'といえるまで繰り返させてください。
2. チームメンバーのひとりが祈って、'問題をかかえた' クリスチャンに証人としてその人が自由になりたいことに同意します。その後、そのメンバーが敵であるサタンに直接、地位的な勝利の宣言を語り、**主イエス・キリスト**の御名によって、サタンがとりこを失うことを宣言します。
3. 権威者がそののち、ミニストリーを受けるひとりにつきひとりの戦士とひとりのとりなし手というふたりのチームメンバーを指定します。チームとミニストリーを受ける人が同意するなら、付き添いの友人や家族はミニストリーのあいだいっしょにすることができます。
4. ミニストリーの時間のために分かれます。
ここで5-10分の休憩を取り、戻ったときには、小さいグループごとに別々の部屋に集まります。
5. 熟考の時間に入ります。

=====

マタイ 18: 19： 「まことに、あなたがたにもう一度、告げます。もしあなたがたのうちふたりが、どんな事でも、地上で心をつにして祈るなら、天におられるわたしの父は、それをかなえてくださいます。」

熟考の時間

1. '問題をかかえている' クリスチャンがどこで負け、敗北し、苦悩しているかを語るのに**耳を傾けます**。
ヤコブ 1:19 「...しかし、だれでも、聞くには早く、語るにはおそく、.....」
2. 聖霊が見分ける力を与えてくださるのに従って**要塞の名前を書きとめます**。[例えば：怒り、情欲、恐れ、魔術、拒絶など]
1 コリント 12: 4, 7-8, 10, 「...賜物にはいろいろの種類があります.....」
「しかし、みな**の益**となるために、おのおのに御霊の現われが与えられているのです。ある人には御霊によって**知恵**の**ことば**が与えられ、ほかの人には**同じ御霊**に**かなう知識**の**ことば**が与えられ、」
「...ある人には**預言**、ある人には**霊を見分ける力**、.....」
3. 必要なら、同封の質問用紙をガイドラインとして使ってください。(10-12ページ)ただし、**見分けるための質問**をする時は、聖霊の導きに従ってください。
 - a. 私たちの主イエス・キリストはいつも罪の問題を明らかにし、人の心の秘密をあらわにする**決定的な質問**をされました。マタイ 15:19、マルコ 7:21-23、ルカ 9:47、1 コリント 12:10、ヨハネ 12: 49。
1 コリント 14: 24-25 は、
「しかし、もし**みな**が**預言**をするなら、**信者でない者**や**初心の者**がはいって来たとき、その人は**みな**の者によって**罪**を示されます。みなに**さばかれ**、心の**秘密**があらわにされます。そうして、**神**が**確かに**あなた**がた**の中におられると言って、**ひれ伏して神を拜む**でしょう。」と言っています。
 - b. ガラテヤ 5:17-23 は、もし**続けて行なわれ**、告白して**放棄**することがないなら**束縛**へとつながる**肉の行い**と、**聖霊の実**が明らかにする**勝利**のクリスチャンとの**明らかな違い**をクリスチャンに示しています。
「ひとりひとりが**自分を吟味**して」 1 コリント 11:28。
4. 束縛の領域をすみずみまでカバーして、**悪魔の要塞の可能性のリスト**を終了したら、**熟考の時間**を閉じます。できれば、解放のチームのひとりを聖書の箇所を分かち合い**識別のための時間**に入るために、'問題をかかえた' クリスチャンとともに残します。祈りと識別のために別室に移ります。

待っている間にクリスチャンと分かち合う聖書箇所の例は以下の通りです。
ルカ 10:17-22、コロサイ 2: 13-15、1 ペテロ 5:6-11。

- =====
- 1 コリント 12:10 : 「ある人には**奇蹟**を行なう力、ある人には**預言**、ある人には**霊を見分ける力**、ある人には**異言**、ある人には**異言を解き明かす力**が与えられています。」

質問すべき領域

(主な見出しは"扉を開くもの"とよばれ、"情報セッション"の項でのべました。敵が私たちの生活の中に足がかりを得る、パターン化できる方法の事です。)

付記：熟考の時間に、ガイドラインとしてのみこれを使用してください。見出しは、敵の束縛へのパターン化できる「扉を開くもの」を指摘しています。このリストは、"ミニストーリー前の準備"用紙を発展させたものです。

1. ト라우マの経験:

拒絶	深い傷	幼児虐待	
死	離婚	見捨てられたこと	
暴力的犯罪	裏切り	近親相姦	痛み
感情的虐待	不信	孤立	
浮気	肉体的虐待	恐れ	
霊的虐待		孤独感	性的虐待

2. 家系の要塞と、または、呪い: 魔術に関わった親戚、

性格への呪い、もし、養子縁組をしているなら、生みの両親からの家系と、法的な両親からの家系の両方が壊される必要がある；家系の中にある罪の束縛 (#3 と #4 参照)。

3. 魔術/ 反抗:

		カルト	偽宗教
神を呪う	サタンへの祈り	ニューエイジ	麻薬
オカルト活動	オカルトの本	オカルト映画	降神術
霊媒	魔法	空中浮揚	まじない
呪い	呪文	易	タロットカード
予感	透視	占星術	占い
心霊力	血の契約	悪魔礼拝	魔術
悪夢	幽霊	護符	お守り
迷信	偶像崇拜	血のいけにえ	

4. 罪の束縛:

物質の常用 (たとえば、アルコール、薬物、カフェイン、甘いものなど)
常習的な行動 (たとえば、感情的熱中、食べ物の常用、摂食障害、テレビ中毒、性的中毒など)

麻薬	処方された薬	アルコール	
ニコチン	暴食	拒食	病的飢餓
暴力	うそをつくこと	盗み	プライド
嫉妬心	ねたみ	冒涇	呪うこと
ののしること	陰口	中傷	批判的なこと
貪欲	怒り/激怒	自己中心	憎しみ
非難的	操作的	支配的	むさぼり

[ここに示したのは、要塞のほんの一部にすぎません。]

5. 感情的/精神的領域：

敵が心に接近してくる最も一般的な場＝無抵抗、欺き、感情への攻撃

感情の領域の例：

孤独感	不安	罪悪感	心配
拒絶	否定	欲求不満	自己憐憫
失意	絶望感	恐れ(#9参照)	
感情的な痛み	あきらめ	精神的苦痛	怒り
激怒	鬱	自殺	

精神的領域の例：

精神的混乱	集中力の欠如		
優柔不断	空想	気が散ること	否定的なこと
幻想	みえ	逃避	ささやき
恐怖症	精神分裂症	躁病/鬱病	
逃亡	偏執病	多重人格	

つきまとう霊 =あらゆる種類の強迫観念 (例えば、極度の心配、誰かから離れられない [心酔] など)

強制的な霊 = 強制的な行動 (例えば、物を買わずにいられない、手を洗わずにいられない、確かめずにいられないなど)

[これらは、この領域に現われる要塞のほんの一部です。敵はまねしたり、強烈にしたり、感情をまったく隠させることもできます。]

6. 性的不純：

情欲	姦淫	不道德	誘惑
好色	浮気	ポルノ	性的倒錯
獣姦	性的虐待	性的いたずら	強姦
近親相姦	ホモ	レズの霊	性的な空想
悪夢	妊娠中絶	売春	性的な恥
性的な呪い	悪魔的な性的儀式による虐待		
デーモンによる性的な攻撃			

7. セルフィメージ：(霊の名前は**太字**になっています)

呪い (誰かに言われたこと：例えば、"おまえは**馬鹿だ**"など)

自分でかけた呪い (敵のうそを聞き、自分のことをそのように言うこと：例えば、"おまえは**醜い**"など) ほかにたくさんあるでしょう。

これらの呪いは、以下のものを生み出します：

自己非難

拒絶 **低い自己評価** **無価値感** **不十分** **無能**

自分を憎むことは、往々にして以下のようなことにつながります：

自己虐待(切る人=自分を刃物で傷つける人たち)

自己毀損(ふつう、儀式に関係します) (訳注：自分で体の一部を切断する事)
 自己評価がゆがめられると、敵はこれらの物を利用することがあります：

プライド	みせかけ	空想	孤立
逃亡	拒絶に対する恐れ		鬱
自殺			

8. 赦せないこと：

		傷	痛み
恨み	敵意	報復	復讐
拒絶	苦い思い	憎しみ	殺人

9. 恐れ： ほかの名は：恐怖、精神異状、パニックアタック

_____に対する恐れ(あげられているのは、ほんの一部です)

神(否定的)	拒絶	捨てられること	将来
サタン	暗やみ	超自然	死
攻撃	失敗	成功	権威
コントロールを失うこと		喪失(愛する人を失うなど)	狂気
病気	男性(女性)	痛み	傷
親密度	未知	性	高さ
水、など.....			

極端になれば、ほとんど何に対しても恐れを持つ可能性があります。

10. 肉体的に不快にするもの：

長引いて、普通の医学的な診断と治療に反応しないものは疑えます。普通の病気で、しばしば悪魔的なものは：

喘息	がん	血液の病気	痛み
更年期障害	高血圧	てんかん	
繰り返しておこる病気		重度の胃の病気	
ひどい疲れ	神経過敏	エネルギーを奪うもの	

偽のいやし(普通、ひとつのディーモンが出て行ったあとにほかのディーモンが入ることを許す)

11. 霊的な妨害：

神を呪った	サタンに祈った	反抗	疑い
不信仰	不信	不満足	律法主義
欺き	無抵抗	催眠術	みせかけ
怒り(神に)	パフォーマンス	完璧主義	魔術
呪い	偽の賜物	偽のミニストーリーへの従属	
集中力の欠如	霊的混乱		

神以外の'聖者'や'処女マリア'への献身

12. 告白されていない罪：

告白していない罪がありますか？ _____

それは、以下のものへの束縛へあなたを導く可能性があります：

罪悪感	あざむき	プライド	偽善
みせかけ	恥	責任転嫁	弁護
非難	独善	律法主義	パフォーマンス
いいわけが多い	邪悪な空想	反抗	

偽教理の霊 (罪に適應するために自分の信じているものを変える)

13. くりかえし悩ます霊：

これらの霊は、以下のものをもってあなたを続けて悩ませるために選ばれているのかも知れません：

続けてあなたを悩ませる考え 疑い 恐れ 告発
 解放のあと、これらの霊は同じ傷つきやすい領域を攻撃することでクリスチャンから解放の事実を盗み、居場所を回復しようとする場合があります。

14. 霊的賜物：

あなたの霊的な賜物は何ですか？ _____

それらの賜物を、1 ヨハネ 4:1-3に従ってテストしましたか？

クリスチャンに、ミニストリーの時間内にどうやって賜物をテストするかを教えられることを説明してください。 [3 4 ページ参照]

識別のための時間

1. **識別のための時間を祈りをもって始めてください。** 私たちの天の父に、要塞を識別するために本物の賜物をくださるようお願いいたします。ルカ 11:10-13 と、1 コリント 12: 8-10を自分のものとして主張します。

ミニストリーの時間のための聖霊の賜物を求める祈り：

「天の父よ。あなたの聖霊によって、私にこの人を見せてください。私がミニストリーするのに必要だとあなたが判断される聖霊の賜物をすべて与えてくださるよう願います。このクリスチャンに関する真実を私に示してください。主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。」

2. **サタン**と地獄の軍勢たちが識別の時間に影響を与えないように**縛り**ます。ヤコブ 4:7、マタイ 4:10にのっとして、**主イエス・キリスト**の御名によって、敵に退散するよう命じます。

「サタンよ、私の心と肉体から、主イエス・キリストの御名によってお前を縛る。お前と、地獄の軍勢をこの識別の時間から縛る。欺きと混乱と歪曲のすべての霊（そのほかにも、主が特別に縛るように導いてくださる霊があるかも知れません）を縛る。私はサタンと地獄の軍勢に対抗し、神のみことば(ヤコブ 4:7)によってお前たちが逃げ去るように命令する。」

3. 熟考の時間の時のリストをとり、神が、何が敵に支配されている特有の要塞で、何がそうでないかを示してくださいよう、祈ります。

今、ミニストリーの緊急なときです

4. あなたが、神のみ前に熟考の時に書いたリストを提示するにつれて、神は、**霊を見分ける賜物**を通して何が悪霊に支配されている敵の要塞であるか何がそうでないかをあなたに印象付けてくださいます。聖霊が、指定された領域に支配的な悪霊がいるかいないかを痛感させ、または、あなたが書いておいたのとは違う名前をくださるかも知れません。例えば、あなたは '怒り' と書き留めたかも知れませんが、主は、その名は '激怒' であると言われるのです。これが、識別の時間に霊を見分ける賜物がしっかり働いているということです。1 ヨハネ 4: 1-3によれば、メッセージの裏にいる霊に、

「あなたは、神の子、主イエス・キリストが肉体をとって世に来られたことを告白するか？」と質問してテストするように言っています。

先に進む前にことばでの確認を待ちましょう：

「はい。主イエス・キリストは、肉体をとって来られました。」

ヨハネ 10:27 はこう言います：「わたしの羊はわたしの声を聞き分けず。」

5. 神はあなたに、この人に関する知識のことばをくださるかも知れません。メッセージのうらにある霊に再度「あなたは、神の子、主イエス・キリストが肉体をとって世に来られたことを告白するか？」と尋ねて、その霊を**テスト**

してください。

確認を待ちましょう：「はい。主イエス・キリストは、肉体をとって来られました。」

6. 主は、心のことを示す**預言のことば**を分かち合ってくださいるかも知れません。主からことばをいただいたら、そのメッセージがミニストリーを受けている人に分かち合うべきものか、それとも、戦いの中であなたを助けるためのことばなのかを慎重に心で計ってください。1 コリント 14:25 は、預言の賜物の働きは心の秘密をあきらかにするものであると述べています。'ことば'は、ほかのクリスチャンに吟味されるべきです。

1 コリント 14:29 は、こういっています。

「預言する者も、ふたりか三人が話し、ほかの者はそれを吟味しなさい。」

**主からのことばは、解放のミニストリーのなかで、
もっとも非難され易い領域です。**

あなたは、天の父の光の中でだけミニストリーできるということを忘れないでください。もし、特定の領域でだけ確信があるのなら、その領域の中で、すべての権威をもってミニストリーしてください。

7. 要塞のリストを提示することに入ってください。

=====

アモス 3:7,8: まことに、神である主は、そのはかりごとを、ご自分のしもべ、預言者たちに示さないでは、何事もなさない。.....神である主が語られる。それが預言しないでいられよう。

箴言 20:18: 相談して計画を整え、すぐれた指揮のもとに戦いを交えよ。

要塞のリストを提示すること

1. ミニストリーを受ける人に、リストを分かち合ってください。彼らに、識別の中で、神が指摘した領域を敵の要塞として示してくださったと信じることを話してください。
"神が私に語られた....."とか"神は言われた....."という表現をさけること。
むしろ、"識別する中で、.....と感ずます。"と言いましょう。
2. 質問と説明の時間をもつこと。
3. ミニストリーを受ける人に、リストに同意するか尋ねましょう。
4. 同意を得られたなら、サタンを縛ることに進んでください。

アモス 3:3 「ふたりの者は、仲がよくないのに、いっしょに歩くだらうか。」

サタンを縛る

1. **サタンを縛ってよいか、クリスチャンの許可をえること。**
2. **強い者としてサタンを縛ること。** マルコ 3:27 は、「**確かに、強い人の家に押し入って家財を略奪するには、まずその強い人を縛り上げなければなりません。そのあとでその家を略奪できるのです。**」
この部分は、戦いで最も重大なところです。堂々と語り、徹底的で、厳然としてください。
 - a. サタンを縛る時、クリスチャンの目を真っ直ぐに見て、直接サタンに語ってください。これは祈りではありません。戦争の宣告です。
 - b. あなたがクリスチャンに話しているのではなく、敵に語っているのだということ、だから、威嚇されるべきでないことを説明してください。
 - c. 多少の顕現(泣くこと、恐れ、怒り、物まね、笑いなど)があらわれることもあるし、まったくないこともあることをあらかじめ忠告しておいてください。
 - d. **サタンは、信仰と神のことばを通して神によって縛られるのであって、あなたの感じることや見ることにはなりません。(マタイ 12:29)**
3. **主イエス・キリストの御名によって直接サタンに語り、サタンの上に立ちます。(ルカ 10:19)**
「サタンよ。主イエス・キリストの御名によって、私はお前の上に完全な権威を持つことを宣言する。」
4. 次に、サタンがどのような方法でも自分自身を強く見せることがないために、クリスチャンの肉体から、サタンの**強さ**を縛ります。主イエス・キリストの御名によって、クリスチャンの肉体をサタンの制御から**解きます**。[この項の最後にある、どうやって"サタンを縛る"かの声明参照]
5. 次は、クリスチャンの口から、サタンの口を**縛ります**。サタンが、クリスチャンの舌を使ってうそをついたり、神を呪ったり冒瀆したりできないことを宣言します。サタンに、クリスチャンの口を**手放す**ことを命じ、そのあとクリスチャンの口をサタンの支配から**解きます**。マタイ 18:18 「まことに、あなたがたに告げます。何でもあなたがたが地上で**つなぐ**(訳注: bind=縛る)なら、それは天においてもつながれており、あなたがたが地上で**解く**(訳注: loose=解放す)なら、それは天においても解かれているのです。」
6. 次に、クリスチャンの心と意志と感情からサタンの心**を縛ります**。クリスチャンの心と意志と感情をサタンの支配から**解きます**。
7. サタンと悪霊の間のすべてのコミュニケーションを切断します。
8. クリスチャンとチームに対抗するすべての命令を無効にします。ミニストリ

一と、クリスチャンにミニストリーしているチームメンバーに対してなされたすべての呪いを無効にします。

9. 光や欺きのすべての顕現の中で、また、サタンが利用しようとするあらゆる人間への顕現の中で、サタンを縛ります。2 コリント 11:14、 2 ヨハネ 7.
10. クリスチャンの愛情と願いからサタンを縛ります。それにふさわしいならば、サタンを、惑わす者、告発者、蛇、試みる者、滅ぼすもの、偽り者、人殺し、そして盗む者として縛ります。主は、特定の顕現のなかで、サタンを縛るようあなたに指示を与えられます。
11. 静かな祈りのうちに、天の父がほかの領域であなたに縛るよう示されるか、待ってください。縛ることが徹底的で完全であるよう、念を入れてください。クリスチャンに、今、何を経験しているか尋ねてもかまいませんが、**経験に頼らず、神のことばの事実**に頼ることを忘れないでください。ヘブル 6:18 は、「それは、変えることのできない二つのことがらによって——**神は、これらの事がらのゆえに偽ることができません。**——前に置かれている望みを捕えるためにのがれて来た私たちが、力強い励ましを受けるためです。」とっています。

どんな時も、主イエス・キリストの御名と、または、万軍の神・主の御名によって語ってください。

12. サタンに対抗し、ヤコブ 4:7 と マタイ 4:10 に従って、主イエス・キリストが送られる場所にサタンが逃げていくように命じます。万軍の神・主の御名によって語り、最後の声明をします。

「サタンよ。万軍の神・主は、お前を叱責し、'引き下がれ'とお命じになる。今すぐに、主イエス・キリストがお前のために用意された場所へ、逃げ去れ。」

13. 主イエス・キリストの御名によって、すべての悪霊を縛ります。主イエス・キリストの御名により、地獄の底に届けられるまで、命令を待つように命じます。マタイ 18: 18、ルカ 8:31
14. 縛ることが完了したかどうか確信するため、主を静かに待ちます。私たちの主に感謝します。
15. 家系の中の要塞と呪いを破るに進みます。

サタンを縛る宣告

「サタンよ。私は、主イエス・キリストの御名と、主の流された血潮の力によりお前に対抗し、お前の上に権威を宣言する。私は(ジムの)肉体の中のお前の強さを縛る。お前は、彼の肉のうちにお前を強くみせることはもうない。私は(ジムの)肉体をお前の支配から解く。お前は、主イエス・キリストの御名によって、彼の肉体を手放すことを命じる。」

「サタンよ。私はお前の舌を(ジムの)舌から縛る。お前は、神を冒瀆したり、呪ったりするのに彼の舌をつかうことはもうない。私は主イエス・キリストの御名によって彼の舌をお前から解く。そして、主イエス・キリストの御名によって彼の舌をお前が解くことを命じる。」

「サタンよ。私は主イエス・キリストの御名によって、お前の心を(ジムの)心と、意志と感情から縛る。私は(ジムの)心と意志と感情をお前の支配と心から解く。私はお前に(ジムの)心と意志と感情とを解くことを命じる。」

「私は主イエス・キリストの御名により、お前、サタンと、(ジムの)に割り当てられたすべての悪霊との間のすべてのコミュニケーションを切断する。」

「私は、主イエス・キリストの御名により、このクリスチャンと、解放のチームに対抗して出されたあらゆる命令と呪いを無効にする。」

「サタンよ。私は主イエス・キリストの御名によって、光であれ、欺きであれ、すべての顕現を縛り、また、すべてお前が現われようとする人間的な顕現も縛る。私は、(ジムの)愛情と願いからお前を縛る。」

「私は、イエス・キリストの御名によって、お前を惑わす者、告発者、蛇、試みる者、滅ぼす者、偽り者、人殺し、そして盗む者として縛る。」

「サタンよ。万軍の神・主は、お前を叱責し、'引き下がれ'と命じられる。今すぐに、主イエス・キリストがお前のために」備えられた場所へと逃げ去れ。」

聖書の中で、神がつけられたサタンの名前

惑わす者としてのサタン。 2ヨハネ 7 「.....人を惑わす者、すなわち、イエス・キリストが人として来られたことを告白しない者が大ぜい世に出て行ったからです。こういう者は**惑わす者**であり、反キリストです。」

告発者としてのサタン。 黙示録 12: 10 「今や、私たちの神の救いと力と国と、また、神のキリストの権威が現われた。私たちの兄弟たちの**告発者**、日夜彼らを私たちの神の御前で訴えている者が投げ落とされたからである。」

蛇としてのサタン。 2コリント 11: 3 「しかし、**蛇**が悪巧みによってエバを欺いたように、万一にもあなたがたの思いが汚されて、キリストに対する真実と貞潔を失うことがあってはと、私は心配しています。」

試みる者としてのサタン。 マタイ 4: 3 「すると、**試みる者**が近づいて来ていった。'あなたが神の子なら、この石がパンになるように、命じなさい。'

滅ぼす者としてのサタン。 黙示録 9: 11 「彼らは、底知れぬ所の御使いを王にいただいている。彼の名はヘブル語でアバドン(破壊)、といい、ギリシア語で**アポリュオン(滅ぼす者)**という。」

偽り者の父、人殺しとしてのサタン ヨハネ 8: 44 「あなたがたは、あなたがたの父である**悪魔**から出た者であって、あなたがたの父の欲望をなし遂げたいと願っているのです。悪魔は初めから**人殺し**であり、真理に立つてはいません。彼のうちには心理がないからです。彼が偽りを言うときは、自分にふさわしい話し方をしているのです。なぜなら彼は**偽り者**であり、また**偽りの父**であるからです。」

盗人、殺す者、滅ぼす者としてのサタン。 ヨハネ 10: 10 「**盗人**が来るのは、ただ**盗んだり、殺したり、滅ぼしたり**するだけのためです。わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。」

竜、古い蛇、悪魔、サタン、誘惑者としてのサタン。 黙示録 20: 1- 3、10 「また私は、御使いが底知れぬ所のかぎを大きな鎖とを手に持って、天から下つて来るのを見た。彼は、**悪魔**であり**サタン**である**竜**、あの**古い蛇**を捕え、これを千年の間縛って、底知れぬ所に投げ込んで、そこを閉じ、その上に封印して、千年の終わるまでは、それが諸国の民を**惑わす**ことのないようにした。.....」 [A New Translation of The Bible, ジェイムス・モファット 1954; Harper & Row] 10節 「しかし天からの火が彼らを焼き尽くし、彼らの**誘惑者**である**悪魔**は、火と硫黄との池に投げ込まれた。.....」

家系の要塞と呪いを破る

1. **主イエス・キリスト**の御名によって、三代四代目にさかのぼって家系の中のすべての要塞を破ります。

出エジプト記 20: 5

出エジプト記 34: 7 民数記 14:18

レビ記 26: 40、42

申命記 5: 9

2. 敵対して戦っている解放チーム・メンバー (**戦士**とよびます) は、主イエス・キリストの御名によって三代・四代さかのぼって家系のすべての悪霊に直接語って、家系のすべての霊が縛られたことを宣言します。父親、母親の名前を使って、'チャールズの霊' 'ナンシーの霊'と三代、四代さかのぼることもできますが、その際、クリスチャンには、両親のことをさしているのではなく、彼らの名前前で象徴される家系の霊のことを語っているということを、必ず話してください。

「三代・四代前の (チャールズ) の霊と (メアリー) の霊よ。私は主イエス・キリストの御名により、お前たちの上に権威を宣言しお前たちを縛る。私は (クリスチャンの名前) の上にあるお前の力が破られたことを宣言し、主イエス・キリストの従順のもとにお前がとりことなることを命じる。」

3. そののち、戦士は、主イエス・キリストの御名によってすべての家系の中の呪いとクリスチャンの上にとどまっているそのほかすべての呪いを縛ります。マタイ 5: 44、ルカ 6: 28、ローマ 12: 14

「主イエス・キリストの御名により、すべての家系の呪い (名指しで言うこともできます) と、 (クリスチャンの名前) にとどまっているほかのあらゆる呪いのすべての悪霊を縛る。」

4. クリスチャンは、**主イエス・キリスト**の御名によって祈り、天の父に従い、先祖の悪霊に居場所を与えていたことを告白しなければなりません。自分に対抗していた自分の罪と先祖の罪の赦しを乞い、そのあと、自分の家系のあらゆる束縛を放棄しなければなりません。(母親や父親や、その他家系のよい部分を放棄するのでは**ありません**。) そして、**主イエス・キリスト**の尊い血潮によって贖われた新しい家系を宣言します。1ペテロ 1:18、19は、「ご承知のように、あなたがたが先祖から伝わったむなしい生き方から贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはならず、傷もなく汚れもない子羊のようなキリストの、尊い血によったのです。」と語っています。

「天の父よ。私は主イエス・キリストの御名によってあなたに従い、私の先祖の悪霊に居場所を与えていたことを告白します。私に対抗していた私の罪と、私の先祖の罪をお赦しください。私は自分の家系のすべての束縛を放棄し、主イエス・キリストの流された血を通った私の新しい家系を宣言します。私は、神の子であることを宣言します。三代・四代にさかのぼり、父と母から譲り渡された家系のすべての束縛から自由にしてください。主イエス・キリストの御名によって。」

5. そして、クリスチャンは、戦士のあとについて宣戦布告を繰り返します：
「私は、私の父と母の家系三代・四代にまでさかのぼって、そのすべての悪霊に対抗し、**主イエス・キリスト**の御名によって私にたいするお前の支配を破る。私はすでに神に従って、**主イエス・キリスト**御名によって私の新しい家系を自分のものとしたので、お前はもう私のうちに留まることはできない。私は**主イエス・キリスト**の御名によってお前を叱責し、たった今、**主イエス・キリスト**の御名により、お前が私の心と肉体をはなれ、地獄の底に直接行くように命じる。私は、口から出されたものも、出されなかったものもすべての呪いを破り、**主イエス・キリスト**の御名により呪いの悪霊たちにまっすぐに地獄の底に行くように命じる。」
6. 家系の霊と呪いは、特有の名前を持っています。家系からの重大な束縛があり、聖霊が示してくださるときは、**主イエス・キリスト**の御名によりひとつひとつの悪霊の名を呼び、しかりつけ、直接地獄の底に行くよう命じる必要があるかも知れません。あなたの声明のあとについてこれらの霊に対抗して語るのは、クリスチャンだということを覚えていください。
7. いつでも、完了したという信仰の行為として、勝利のあと**主イエス・キリスト**に感謝しましょう。
8. 服従——抵抗戦の手順にすすみます。

服従—抵抗戦の手順

1. この時点で、まず神に服従し、次に敵に抵抗するという戦いのパターンを確立します。
2. クリスマンは、特定の領域の**罪を告白し、_____の霊に居場所を与えていたことを告白しなければなりません。**その人は、それらの霊が神から来たものでないこと、それらが自分の生活の中にいることを望まないことを宣言します。自分の生活のその領域の中に悪霊の支配を許してしまったことの**赦しを乞わねばなりません。**そののち、**自分の生活のその領域を主イエス・キリストの權威に服従させます。**そして主イエス・キリストの御名によってこの束縛からの**自由を求めます。**
* このマニュアルの33ページにある "服従—抵抗戦" 解放のページに従ってください。
3. 告白が完了して、この領域でクリスマンが完全に**主イエス・キリストに従った**あと、告白した領域でその人を霊の叱責と霊からの解放に導きます。
* このマニュアルの33ページにある "服従—抵抗戦" 解放の用紙に従ってください。秩序ある戦いをするために、クリスマンがこの形式によく慣れるよう確認してください。**この戦いの形式を確立するのは、クリスマンが戦えるように訓練するためです。**
4. ひとつひとつの領域で、服従と抵抗をくりかえしてください：恐れ、感情を害するものの領域、魔術の領域、肉体を害するものの領域。その人が形式を学んだらすぐに、服従と抵抗を自分でできるように励ましましょう。

ひとつひとつの戦いのプランは、すべて主のご支配のもとにあります。ですから、戦いが続く中で、主を求めましょう。

5. **戦いと解放のプロセスの間、束縛のそれぞれの領域での敵のうそを明らかにするために、クリスマンが神のことばの真理を知っていることがとても大切です。**これらの聖書の真理を分かち合う必要があるとき、解放のチーム・メンバーに責任があります。ヨハネ 8:32 は「そして、あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします。」と言っています。
6. 最終的な解放の声明をします。戦士が最後の証言をするか、または、クリスマンを最後の、すべてを含む証言に導きます。**万軍の神・主**の御名により、劣った霊も優れた霊も、名前のある霊もない霊も、隠れた霊も、繰り返し悩ます霊も、苦しめる霊も、悩ます霊も、すべての地獄の軍勢を叱責し、彼らの裁きと、彼らのクリスマンへの支配が終わったことを宣言し、**たった今、主イエス・キリストの御名によって彼らすべてがまっすぐに地獄の底に行く**

ように命じます。そして、戦士は、彼らが戻って来られないことを宣言し、すべてのドアが閉じられていることを告げ、クリスチャンの中に戻るためのすべての接触を断ち切ります。 1サムエル記 17: 45、マタイ 16: 19、マタイ 18: 18

「私は、万軍の神・主の御名によって、劣った霊も優れた霊も、名前のある霊もない霊も、隠れた霊も、繰り返し悩ます霊も、苦しめる霊も、悩ます霊も、すべての地獄の軍勢を叱責する。私は、彼らの裁きと、劣った霊も優れた霊も、名前のある霊もない霊も、隠れた霊も、繰り返し悩ます霊も、苦しめる霊も、悩ます霊も、すべての地獄の軍勢を叱責し、彼らの裁きと、彼らの（クリスチャンの名）への支配が終わったことを宣言し、たった今、**主イエス・キリスト**の御名によって彼らすべてがまっすぐに地獄の底に行くように命じる。主イエス・キリストの御名によってお前たちは戻って来られない。以前お前に開かれていたすべてのドアが閉じられている。私は（クリスチャンの名）に通じるドアの上に主イエス・キリストの血潮を宣言する。」

7. 戦士は、罪と束縛が存在したすべての領域を **主イエス・キリスト** の血潮によってきよめる宣言をします。1ヨハネ 1:7、ヘブル 9:14、エペソ 1:7、コロサイ 1: 13-14.
8. 異言とほかの霊的賜物のテストにすすみます。

服従—抵抗戦の手順

ヤコブ 4:7 「ですから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ち向かいなさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。」

1. あなたの救いの確信をもってください。
2. 服従の祈り。 「天の父よ。私は自分の知能と感情と意志とからだの支配をあなたにおまかせします。主イエス・キリストの御名によってあなたを私の生活の主としておむかえします。」
3. 縛ることと解くこと。 「サタンよ、私はお前を縛る。お前は、私の知能、感情、意思とからだに、何の支配力ももたない。私は、主イエス・キリストの御名により、ひとつひとつの要塞と、すべての束縛から私自身を解く。」
4. 告白の祈り。 「天の父よ。主イエス・キリストの御名によって私はみ前にまいます。私は (怒り、など)の霊に居場所を与えてきました。それらはあなたからのものではなく、私は自分の生活の中に彼らにはいってほしくありません。私の罪を赦し、私の生活の中に彼らがいることを許したことを赦してください。主イエス・キリストの御名によって私をきよめ、自由にしてください。」
5. 宣言。 「(怒り、など)の霊よ。主イエス・キリストの御名によって私はお前の上に権威を持つ。私が神に服従したので、お前は留まることができない。お前は、もう私の心もからだも所有することはない。私は以前お前に与えてしまったひとつひとつの領域を奪回する；私は_____から自分自身を解く。私は、主イエス・キリストの御名によって、たった今、お前が地獄の底に行くことを命じる。」
6. 確認。 あなたの告白と宣言が完結したことを確かめてください。
7. 献身の祈り。 「天の父よ。主イエス・キリストの御名によって、私の生活のきよめられたひとつひとつの領域をあなたの聖霊で満たし、支配してください。主イエス・キリストの御名にある私の自由を感謝します。」

異言とその他の霊的賜物をテストする

1. クリスマンに、どうやって自分の霊的な賜物をテストするかを教え、そして1ヨハネ 4:1-3 「愛する者たち。霊だからといって、みな信じてはいけません。それらの霊が神からのものかどうかを、ためしなさい。なぜなら、にせ預言者がたくさん世に出て来たからです。人となって来たイエス・キリストを告白する霊はみな、神からのものです。それによって神からの霊を知りなさい。イエスを告白しない霊はどれ一つとして神から出たものではありません。それは反キリストの霊です。あなたがたはそれが来ることを聞いていたのですが、今それが世に来ているのです。」に従ってクリスマンの**霊的な賜物**をテストしてください。

- a. 特に、**異言の賜物をテストするには**、クリスマンは異言で語り始め、テストが行なわれている間、そのまま語り続けます。聖霊はひとつひとつの言語の話し方をご存知です。
- b. クリスマンが異言でかたっている間、開放のチーム・メンバーはその異言の背後におられる霊に尋ねます：「神のことは、1ヨハネ 4:1-3に従ってこの異言の背後におられる霊に尋ねます。英語で (あるいは、テストをおこなっている人の母国語で) 答えてください。'あなたは人となって来られた神の子**主イエス・キリスト**を告白しますか?」
- c. もし、異言の背後にいる霊が神からのものなら、異言の背後にいる霊はそのチームメンバーの母国語で、肯定的なさまざまのしかたで返事をします。例えば：
「はい。主イエス・キリストは人となって来られました。」1ヨハネ 4:2
「イエス・キリストは主です。」1コリント 12:3
- d. もしも、神からでないならば、否定的な答えがあるか、または、ただ何も告白しないと、むしろ沈黙があります。その時は、**#4**に進んでください。

2. ほかの霊的賜物の場合は、テストの間にその賜物を用いなくてもかまいません。クリスマンは最初に、賜物を天の父に **主イエス・キリスト**の御名によってささげます。解放のチーム・メンバーか、その賜物をもったクリスマン自身が、賜物の背後におられる霊に尋ねます：「あなたは人となって来られた**神の子、主イエス・キリスト**を告白しますか?」
もし、賜物が神からのものであるなら、霊がことばで、肯定的なしかたでクリスマンに返事をされますから、その人は、告白をことばにあらわさなければなりません。その告白は、聖書の箇所により、ちがっています：
「はい。主イエス・キリストは人となって来られました。」1ヨハネ 4:2
「イエス・キリストは主です。」1コリント 12:3

3. もし、霊的な賜物やメッセージの背後にいる霊が2・3分たっても返事をしない場合、もう一度テストするべきかどうか、主からの確認を待ちましょう。もしも、否定的な返事があるか、またはまったく返事がない場合は神からのものではありません。なぜなら、神の霊はイエス・キリストが主であり、人となって来られたことを喜んで確認されるからです。
4. もし、霊が肯定的に採点されないならば、クリスチャンはそれを放棄し、それに居場所を与えたことへの赦しを乞い、_____の偽の賜物の背後にいる霊に、たった今、**主イエス・キリスト**の御名によって地獄の底に行くよう、命じます。
5. クリスチャンを、聖霊がその領域を占領してくださるよう、また、聖霊のみこころによって、本物の賜物を与えてくださるようという祈りに導きます。
1 コリント 12:11
6. 聖霊の満たしに進みます。

聖霊の満たし

1. クリスマンを、服従と自分の生活すべての領域での神への献身の祈りに導きます。ローマ 12:1、2
2. クリスマンを、聖霊を招きいれ、敵が支配していたすべての領域を聖霊が占領し、支配してくださるようという祈りに導きます。私たちは、あなたの明け渡しを直接聖霊の満たしに比例すると信じます。エペソ 5:18 は、「...御霊に満たされなさい。」と語ります。
3. クリスマンに、良い選択をすること、すべての罪をただちに告白すること、そして日々すべての領域において主イエス・キリストに従う歩みをして、自由を守ることを奨励します。ガラテヤ 5:1
4. クリスマンが、ひとつひとつの武具を祈りによって自分のものとし、また、ひとつひとつの武具が意味する真理のうちにおいて、神の武具を日々あるべき場所に保つよう、指導します。その人は、「ですから、もし子があなたがたを自由にするなら、あなたがたはほんとうに自由なのです。」ヨハネ 8: 36 という事実に堅く立つべきです。
5. 「服従—抵抗戦」カードをクリスマンに渡します。 これからは、この同じ戦いの形式を続けるように言います。
6. 要塞のリストをクリスマンに返し、それをできれば焼却して破棄するように言います。これらの悩ますものたちは、今は地獄の底です。使徒 19: 18-20、ピリピ 3: 13-14
7. クリスマンに、解放後の**バイブル・スタディ**のことを話します。
* クリスマンは、神のことばの真理をもって生活を建て直し、戦闘の心理を持ち続ける必要があります。ローマ12:2 “勝利の霊的戦い”というタイトルの解放後のバイブル・スタディをおすすめします。この解放のミニストリー資料の中に、あなたが適応させることのできるバイブル・スタディコースが同封されています。

=====

ローマ 12: 1-2 : 「そういうわけですから、兄弟たち。私は神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。」

解放されたクリスチャンのアフターケア

悪霊から解放された今、**あなた自身が自由をしっかりと握っていること**がとても大切なことです。以下のステップが、主イエス・キリストにあって自由を保持するための助けとなるでしょう。

1. あなたは、主イエス・キリストの共同相続人で、主イエス・キリストが完成されたみわざの**すべての**祝福と恩恵を分かち合っています。もしも、チャンスを与えたのならばやく告白することで、罪を**素早く処理し**、そしてそのきよめられた領域に**聖霊を招き入れ**完全に満たしていただくことです。いろいろな面白い作戦を使って神の子をキリストと住む場所から引きずり出そうとするのが絶え間ないサタンのわざです。
2. **日々、主イエス・キリストに従い**聖霊があなたを満たしてください願います。口に出して祈ることで、毎日**神の武具を身に着け**ましょう。
3. **祈りと神のことばの中で**、毎日、主イエス・キリストと**時を過ごし**ましょう。聖霊は、あなたを教え、神のことばによってあなたの心をつくりかえてくださいます。礼拝と、とりなしと、神のことばを黙想する決まった時をもつことは、とても大切です。
4. どのような状況と環境にも、自信をもって対処しましょう。うそ、誘惑、疑いにぶつかったときは、時を移さずそれを叱責し、むしろ、うその代わりに真理を宣言します。このからだの中にある限り、戦いは続くことを忘れないでください。
5. **いつでも、冷静で、明瞭な心を持ち続けて**ください。無抵抗が入り込むことを絶対に許さないでください。あなたの考えが神のことばに同意するかどうか自己評価しましょう。あなたの心と生活の中に何が入ることを許すか、賢く決定しましょう。あなたのからだと心は神のものですから、きれいな心ときよいからだを主のみ前に保ちましょう。
6. 神のことばを教えている地域教会の一部になりましょう。あなたの教会でどのように仕えたらよいか、主に求めましょう。ほかのクリスチャンとの交わり、一緒にバイブル・スタディをすること、クリスチャンのグループとともに祈る、そして仕えることは、あなたが主において強く成長していく助けとなります。
7. もしあなたが、あなたの心、意志、感情、また肉体のどの領域でも敵に居場所を与えたことがあるなら、解放のためにあなたが来たときに渡された**"服従—抵抗"**のカードにあるステップにしたがってください。あなたの古い生活はキリストの十字架を通して十字架につけられたことを認め、キリストの十字架によってあなたがこの世に対して十字架につけられ、またこの世もあなたに対して十字架につけられたことを宣言しつつ、日々あなたが、主イエス・キリストに従う歩みを続けることによって、あなたの勝利と自由は保たれることを忘れないでください。あなたは、「**ですから、もし子があなたがたを自由にするなら、あなたがたはほんとうに自由なのです。**」ヨハネ 8:36 という神のことばを信仰をもって信じる選択をしなければならないのです。

さらに詳細な情報、または、ミニストリーの予約、ライトハウスミニストリーのカンファレンスをご希望の場合は、

どうぞ、ご連絡ください。

**LIGHTHOUSE MINISTRY INTERNATIONAL
HOME OFFICE**

P. O. Box 120297
St. Paul, MN 55112
USA

電話番号

情報、カンファレンス、注文 または、

予約 : 651 483 0888

ファックス : 651 483 1888

ホームページ : www.lighthouseministryintl.org

このマニュアルの追加は、1冊 \$10.00の献金でお願いしております。